

2021年度
年次報告書

公益財団法人ヤマト福祉財団

目 次

1. 2021 年度事業報告書	1
2021 年度中に実施した助成事業	
I. 障がい者に対する奨学金の支給	
II. 2021 年度福祉助成金	
1. 障がい者給料増額支援助成金	
2. 障がい者福祉助成金	
III. 新型コロナウイルス感染症対応臨時助成金	
2021 年度 障がい者の働く場パワーアップフォーラム実施報告	
2021 年度「夢へのかけ橋 実践塾」実施報告	
新堂塾 4 期、楠元塾 3 期活動報告	
2021 年度農福連携実践塾の実施報告	
社会参加型「ヤマトグループボランティアプロジェクト」活動報告	
全 A ネット（就労継続支援 A 型事業所全国協議会）の報告	
自然栽培パーティ活動報告	
特定非営利活動法人『医療的ケア児者と家族を社会につなぐネットワーク』が設立	
通販研究会の活動について	
『障がい者のクロネコ DM 便配達事業』進捗状況	
『障がい者のクロネコ DM 便配達事業』参入施設一覧	
2021 年度「障がい者のクロネコ DM 便配達実績」時系列集計表	
2. 2021 年度収支決算報告書	81
賃借対照表	
正味財産増減計算書	
正味財産増減計算書内訳表	
財務諸表に対する注記	
財産目録	
附属明細書	
事業報告 附属明細書	
収支決算書	
監査報告書	
3. 補 足	95
2021 年度寄付金寄贈者名簿	
賛助会員数一覧	
役員名簿	
4. 2022 年度事業計画書	101
同 収支予算書	
資金調達及び設備投資の見込みについて	

1. 2021 年度事業報告書

2021年度事業報告書

(自・2021年4月1日～至・2022年3月31日)

1. 庶務事項

- (1) 財団設立年月日 1993年9月10日
- (2) 基本財産
投資有価証券
ヤマトホールディングス株式会社(株式)
3,554,500株 6,031百万円
- (3) 役員等
- | | |
|-------------------|----|
| ①理事長 | 1名 |
| ②理事 | 8名 |
| ③監事 | 2名 |
| ④評議員 | 8名 |
| ⑤福祉助成金選考委員 | 5名 |
| ⑥ヤマト福祉財団小倉昌男賞選考委員 | 5名 |
- (4) 賛助会員
個人会員 76,004人
- (5) 事務局
- | | |
|-------|----|
| ①常務理事 | 1名 |
| ②事務局長 | 1名 |
| ③職員 | 4名 |

2. 事業報告

流行2年目を迎えた新型コロナウイルスについてワクチンの登場により収束を期待していましたが、夏の第5波、冬のオミクロン株第6波の影響を受けて、本年度も計画の変更が相次ぎました。主な活動のひとつである「障がい者の働く場パワーアップフォーラム」はハイブリッドでの開催を取りやめ、講座や事例報告、シンポジウムを交え東京・大阪・沖縄の会場編としてオンラインで開催しました。また、今期で9年目に入った「夢へのかけ橋」実践塾は、流行の合間に実地指導を行い、集合研修はオンラインミーティングとして継続しています。

栽培指導者を派遣して無農薬・無肥料の自然栽培の検証プロジェクトは、「一般社団法人農福連携自然栽培パーティ全国協議会」発足6年となり、3月末現在、113カ所の福祉施設や販売店が加入しています。また、ヤマト運輸(株)の協力を得て実施している「障がい者のクロネコDM便配達事業」は、全国257事業所で1,237名が従事し、社会福祉法人ヤマト自立センターは、2022年3月までに事業開始累計229名の一般就労実績となっています。

(公1)助成事業

①奨学金支給

2021年2月24日から4月9日までを応募書類請求期間、同年4月1日から5月7日を申請期間として56名の応募がありました。選考委員会で12名を選考追加して、40名の奨学生に奨学金を提供しています。

2021年度奨学金選考委員会

2021年6月3日(木) 14:00-16:00 ヤマト銀座ビル7階第5会議室にて開催。
選考追加された奨学生12名は以下の通りです。

氏名	学年	在学大学	在学学部学科
持田 温紀	2	中央大学	法学部 政治学科
川端 彩加	4	早稲田大学	商学部
栗田 鈴華	1	群馬大学	共同教育学部 特別支援学科
船山 滉介	1	筑波技術大学	産業技術学部 産業情報学科
渡辺 陽	2	筑波大学	人間学群 障害科学類
植松 健太	1	花園大学	社会福祉学部 社会福祉学科
若林 直央	1	京都府立大学	生命環境学部 環境情報科学科
西濱 優衣香	4	神戸女学院大学	音楽学部 音楽学科
山田 晴菜	3	立命館大学	食マネジメント学部食マネジメント学科
川角 祐太	1	川崎医療福祉大学	医療福祉学部 臨床心理学科
野林 千聖	2	安田女子大学	薬学部 薬学科
立石 有梨佳	1	長崎国際大学	薬学部 薬学科

②助成金

これまで「障がい者給料増額助成金」の中に、ジャンプアップ助成金(定額500万円)・ステップアップ助成金(上限200万円)の2種の区分を設けていましたが、50万円から500万円の範囲の希望に切れ間なく応えるため1つにまとめ「障がい者給料増額支援助成金」としました。2020年10月1日から11月30日までを公募期間として288件の応募があり、2021年3月22日に選考委員会を実施。5月以降各ヤマト運輸の協力のもと各地で贈呈式を開催しました。また、コロナ禍に対する事業所の活動を支援するため「新型コロナウイルス感染症対応臨時助成金」を設定しました。7月1日から31日まで公募期間として140件の応募があり、2021年9月13日に選考委員会を実施。10月5日・6日に助成決定施設を東日本・西日本に分け、ヤマト運輸およびヤマト運輸労働組合関係者も参加してオンラインで贈呈式を開催しました。

助成部門	応募	決定	助成金額
①障がい者給料増額支援助成金	159件	39件	124,940千円
②福祉助成金(会議・出版・文化・スポーツ他)	129件	26件	15,107千円
小計	288件	65件	140,047千円
③新型コロナウイルス感染症対応臨時助成金	140件	34件	65,655千円
合計	428件	99件	205,702千円

※助成先一覧 9～37ページ

(公2) 研修・育成事業

① セミナー事業「障がい者の働く場パワーアップフォーラム」

対象者を施設職員から障がい者の働く場に関心のある方として、コロナウイルス感染拡大状況から会場開催を取りやめ、会場から講師や全国の参加者をオンラインで結んで開催しました。全2回で472名が参加し、これまでのセミナー受講者と合わせ累計 12,599名となりました。また、実行委員会形式で過去2回連続開催した沖縄会場においては、2年の延期を経て最終回をYouTubeライブ配信に変更して開催しました。最終回では沖縄フォーラム第2分科会が実行委員となって「ゆいジョブ!」という取り組みについて報告し、新しい活動が始まりました。

内容	開催の形式	開催日	参加人数
前年までの累計			12,127
東京会場編	オンラインのみ	9月10日	229
大阪会場編	オンラインのみ	10月1日	243
沖縄会場編	YouTubeライブ配信	2月4日	—
合 計			472
累 計			12,599

※沖縄会場については、YouTubeライブ配信であったため集計から除外しています。
(参考 当日同時視聴回数140回 3月末現在930回再生)

② 雇用・促進事業

「障がい者のクロネコDM便配達事業」は、全国257事業所で1,237名の障がい者が配達を行っています。また、社会福祉法人ヤマト自立センターのスワン工舎新座・スワン工舎羽田クロノゲートの就労移行支援事業では、今期15名累計229名が一般就労しました。2011年に立ち上げた就業・生活支援事業では今期は54名の登録者に対して就労支援・就労先での定着支援・金銭管理や一人暮らしなどの生活支援を行い、実習31名、就業者24名の実績をあげました。就労につながった方々との結びつきを図るために開催予定だった第14回スワン工舎卒業者の集いは、コロナウイルス感染拡大により延期となりました。

③ 育成プロジェクト

ヤマト福祉財団小倉昌男賞受賞者によるプロジェクトとして2010年より始まった受賞者リーダープロジェクト「夢へのかけ橋実践塾」は、本年度 新堂薫氏(第9回受賞者)を塾長とする封かん・封入サービス塾、楠元洋子氏(第13回受賞者)を塾長とする弁当・配食サービス塾、熊田芳江氏(第14回受賞者)を塾長とする農福連携実践塾がそれぞれコロナウイルス感染拡大の影響で集合研修を取りやめ、オンライン研修によってPDCAサイクルを回しています。弁当・配食サービス塾では感染拡大の合間に現地指導を行いました。また、農福連携実践塾については、現地指導も実施したほか「農福連携実践塾六次化レポート」の制作に取り組みました。

水稲自然栽培検証プロジェクトより発展した「一般社団法人農福連携自然栽培パーティ全国協議会」は発足6年となり、11月23日に埼玉県熊谷市で第6回自然栽培パーティ全国オンラインフォーラムを開催しYouTubeで全国へ配信しました。3月末現在113施設が会員登録しています。

(公3)表彰事業

障がい者の経済的な自立やノーマライゼーションに貢献した個人を表彰するため、第22回ヤマト福祉財団小倉昌男賞の贈呈事業を行いました。6月1日から8月31日まで公募を行い、10月13日の選考委員会で、兵庫県洲本市の大矢暹氏と栃木県大田原市の川上聖子氏に受賞が決定しました。また、贈呈式はコロナウイルス感染防止対策として12月8日に一般社団法人日本工業倶楽部に選考委員会が受賞者をお迎えしライブ配信いたしました。贈呈式の模様は現在もYouTubeにて視聴することができます。

(公4)広報・啓発等事業

①広報事業

◆ヤマト福祉財団NEWS

財団ニュースを第70号から第73号まで年4回発行し「コラボメール便」としてヤマトグループ健康保険組合と共同で社員自宅まで配布しました。また、一般購読希望者843名と福祉施設作業所4,183カ所に無料配布を行いました。

◆事業モデル別実践事例サイトの運用

ヤマト福祉財団小倉昌男賞や助成金の事例、実践塾の成果を資料化して福祉施設の経営者が施設の利用者増や工賃向上に役立つビジネスモデルを参照できる「経済的自立力達成事業所紹介サイト 夢へのかけ橋」をインターネット上に公開しています。このサイトでは、障害基礎年金と合わせて、年収112万円の貧困線を越えることの出来る工賃3万円を超えた事業所を経済的自立力達成事業所として紹介しています。本年度はコロナウイルスの影響により事業所の取材と追加を行うことができませんでした。

②啓発事業

障がい者本人によるクロネコDM便配達特別報告会はコロナウイルス感染問題により、本年度は開催を見合わせました。

③その他

◆全Aネットによる「良き就労継続支援A型事業所の拡大支援事業」

全国のA型事業所の経営の健全化をはかり、働く障がいのある人のディーセントワークの実現を一層進めるため、NPO法人就労継続支援A型事業所全国協議会（全Aネット）による優良A型事業所認定制度について審査・認定委員会の開催に対して、本年度は中間年として助成しました。加えて、授与式および認定制度の広報を目的に、松山、京都2カ所で開催した就労支援セミナーについても助成しています。なお、新型コロナ感染拡大に伴う影響により、ハイブリッド形式の開催となりました。

◆日本障害フォーラムによる「障害者の権利条約」に関する事業

「障害者の権利条約」について国連障害者権利委員会に提出するNGOパラレルレポートの準備活動と国内啓発活動に対し公益財団法人助成財団センターを窓口として、前年に引き続き他の福祉系財団とともに共同助成を行いサポートしています。

◆ネパール小児白内障眼科医療に対する協力事業

本年度は新型コロナ感染拡大に伴う影響によりネパールでの活動は差し控えました。

◆パラリンピック開催への協力

パラリンピックは新型コロナウイルス感染拡大第5波の影響により無観客開催となり全国の障がい者を招待するための企画が中止となりました。

◆その他

イ)医療ケア児家族の支援団体立ち上げと運営支援

NPO法人「医療的ケア児者と家族を社会につなぐネットワーク」とその家族の医療、教育、福祉の各場面を支える団体の立ち上げを支援しました。次年度より医療的ケア児者の日中の居場所と介護者の就労の場づくりを支援する事業を開始することとなっています。

ロ)ヤマトグループ社員参加型の障がい者施設支援施策事業

ヤマトグループの社会貢献の一環としてヤマト運輸労働組合と連携しグループ社員に障がい者施設の利用者、職員との共有の場を提供することにより、これを機会として福祉施設との地域連携を深めるための事業を行いました。「ヤマト繋がるプロジェクト」編については(NPO)アクションポート横浜、「農業」編については、(一社)農福連携自然栽培パーティ全国協議会の協力の下、実施しています。

ハ)東日本大震災から10年経過 震災支援事業振り返りと現状報告

東日本大震災から10年を経過したことから財団災害支援事業全31件の振り返りと現地の現状についての冊子「東日本大震災10年目の報告」を制作しました。関係先に配布した他、ホームページからダウンロードできるようにしています。

(公5)復興・再生支援事業

本年度は幸いにも災害が発生せず、未実施となりました。

■**賛助会員の状況**

当財団の母体であるヤマトホールディングス(株)とそのグループ会社で組織する賛助会員数は76,004人となっています。

2021年度中に実施した助成事業

I. 障がいのある大学生への奨学金の支給

■ 障がい者大学生 40名

	大学名	学年	氏名
1	桜美林大学	4年生	高橋 慧
2	筑波技術大学	4年生	杉崎 雄大
3	東京都立大学	4年生	渡辺 麻姫
4	東京農業大学	4年生	池内 風香
5	東京農業大学	4年生	石黒 舞
6	武蔵野美術大学	4年生	濱田 この実
7	広島大学	4年生	三浦 良介
8	国際医療福祉大学	4年生	黒岩 晃
9	東北大学	4年生	伊藤 瑞輝
10	日本大学	4年生	瀧 楓花
11	札幌大学	3年生	山田 悠稀
12	筑波大学	3年生	杉山 寛大
13	日本大学	3年生	鈴木 海人
14	日本大学	3年生	成嶋セルジオ正章
15	東京大学	3年生	奥田 祥太郎
16	東京大学	3年生	菅田 利佳
17	東洋大学	3年生	中村 美彩
18	帝京大学	2年生	大西 歩
19	日本社会事業大学	2年生	神谷 歩未
20	茨城大学	3年生	植田 帆乃香

	大学名	学年	氏名
21	筑波大学	4年生	岸良 隼人
22	慶応義塾大学	2年生	横山 莉子
23	岐阜聖徳学園大学	2年生	串田 達哉
24	島根県立大学	3年生	藤村 光
25	岡山理科大学	3年生	小島 裕太
26	愛媛大学	2年生	川添 七海
27	愛媛大学	2年生	佐藤 千優
28	琉球大学	2年生	大城 円香
29	中央大学	2年生	持田 温紀
30	早稲田大学	4年生	川端 彩加
31	群馬大学	1年生	栗田 鈴華
32	筑波技術大学	1年生	船山 滉介
33	筑波大学	2年生	渡辺 陽
34	花園大学	1年生	植松 健太
35	京都府立大学	1年生	若林 直央
36	神戸女学院大学	4年生	西濱 優衣香
37	立命館大学	3年生	山田 晴菜
38	川崎医療福祉大学	1年生	川角 祐太
39	安田女子大学	2年生	野林 千聖
40	長崎国際大学	1年生	立石 有梨佳

II. 2021年度ヤマト福祉財団助成金

(障がい者給料増額支援助成金・障がい者福祉助成金 助成件数及び金額合計：65件／1億4,004万円)

1. 障がい者給料増額支援助成金 決定一覧 (50万円～上限額500万円)

単位(万円)

	所在地	福祉事業所・団体名	助成対象	助成額
1	北海道 帯広市	有限会社くさなぎ農園	新豚舎建設資金	500
2	茨城県 北茨城市	障害者支援施設はまなす荘	クリーニング工場改修・専用運搬車購入資金	500
3	埼玉県 さいたま市浦和区	多機能型事業所アトリエ・モモ	定量分割機・急速冷凍庫・冷凍保管庫・スチームコンベクションオープン購入資金	500
4	山梨県 韮崎市	リーフ韮崎	空圧式スピンドル加締め機購入資金	452
5	静岡県 浜松市浜北区	スマイルベリーB型	カット野菜加工施設の整備資金	450
6	愛知県 豊明市	障害者就労継続支援事業所むぎの花	喫茶室リフォームと駐車場アスファルト・テラス席増設資金	500
7	滋賀県 東近江市	就労継続支援みどりの風	「フリーズドライ装置」導入資金	450
8	京都府 京都市左京区	七彩の風	焼き菓子用オープン購入資金	495
9	岡山県 加賀郡吉備中央町	吉備の里希望	レーザー加工機1機購入資金	500
10	広島県 竹原市	多機能型事業所あさひ	テンパリングマシーン及びメランジャーの購入資金	470
11	福岡県 八女市	八女作業所	作業場新設及びウェイトチェッカー付金属検出機の導入資金	500
12	大分県 日田市	夢風	作業効率厨房機器購入資金	478
13	鹿児島県 鹿児島市	就労支援センターみらいず	弁当製造数増量の為の改装工事及び機材購入資金	500
14	鹿児島県 大島郡龍郷町	多機能型事業所あまみん	ジェラテリア&休憩室兼民泊の2階建て建築資金(一部)	500
15	北海道 旭川市	ワークハウスひまわり	金属検出器の購入資金	132
16	北海道 虻田郡洞爺湖町	デイセンターあすなろ	生地冷凍発酵機(全自動ドウコンデショナー)の購入資金	170
17	北海道 札幌市豊平区	在宅支援センター手と手	電気蒸気殺菌庫・充填機・打栓機購入資金	275
18	北海道 札幌市西区	ホープ	2tトラック購入資金	350
19	北海道 上川郡清水町	旭山農志塾	玄そば選別機・大型玄そば脱皮機・電動石臼製粉機購入資金	300
20	山形県 東田川郡庄内町	障害者多機能型施設ひまわり園	菓子保管用冷凍庫購入資金	50
21	福島県 西白河郡矢吹町	わーくる矢吹	HACCP導入の衛生管理強化に係る厨房設備機購入資金	300
22	山梨県 甲府市	就労支援事業所いろいろ	ジェラート製造機購入資金	330
23	山梨県 甲府市	ときめきスイーツクラウド	卓上加熱攪拌機購入資金	200
24	新潟県 糸魚川市	ワークセンターにしみ	レトルト調理機の購入付帯品購入設置に伴う設備工事資金	254
25	富山県 中新川郡立山町	多機能型わくわくファームきらり	銀イオン含浸パネル投入と新機能遮光ネット設置資金	360
26	大阪府 岸和田市	第2ワークショップきしわだ	大型パン購入資金	200
27	兵庫県 洲本市	あゆみの部屋	移動販売車の購入資金	300
28	兵庫県 神戸市西区	アゲインファーム	精米機の購入資金	200
29	和歌山県 日高郡みなべ町	なかよし作業所	搾汁機購入資金	230
30	岡山県 岡山市中区	ワークハウス・わくわく!	受注配達ソフト購入資金	199
31	山口県 山口市	ふしのエコ事業所	プレス機購入資金	200
32	香川県 高松市	らでいっしゅ	店舗改装工事資金	270
33	熊本県 八代市	プラスクリア	栽培ハウス用空調設備購入資金	350
34	宮崎県 延岡市	すまいる作業所	知育玩具やコースター等布製品ミシン製作への転換資金	51
35	鹿児島県 鹿屋市	自立支援センター太陽の丘	廃棄農産物の回収運搬車両及び食品乾燥機・粉碎機購入資金	184
36	鹿児島県 南九州市	知覧ふれあいの里	特別仕様自動供給押印機の購入資金	200
37	鹿児島県 奄美市	あしたば園	パン製造機械等設備整備資金	94
38	沖縄県 石垣市	あるまねっと	車両購入資金	200
39	沖縄県 浦添市	就労支援事業アンジュ	電解生成器及び真空包装機・冷凍庫購入資金	300

1

(有)くさなぎ農園(北海道帯広市) | 就労継続支援B型 |



■新豚舎建設資金 ■助成金:5,000,000円

新豚舎の建設で工賃倍増

くさなぎ農園は、養鶏・養豚・国産原料で自家配合飼料の製造、羊毛加工の事業を行っています。養鶏は広い鶏舎でストレスのない環境で育て、安心安全な卵を、養豚は木の皮を細かくしたパークを敷き詰め、広くてストレスが少ない環境でゆっくりのびのびと元気に育てています。

現在、年間100頭の豚の出荷で、取引先の希望に応えることができずに、出荷量を増やす体制を創ることが必要に迫られています。助成金で新豚舎を建設し、繁殖豚も増やし、年間200頭の出荷を目指します。これにより700万円の収入増加を見込み、利用者さんの工賃を倍増する予定です。

2

障害者支援施設はまなす荘(茨城県北茨木市) | 就労継続支援B型・生活介護 |



■クリーニング工場改修・専用運搬車購入 ■助成金:5,000,000円

大手サプライと提携するクリーニング工場へ

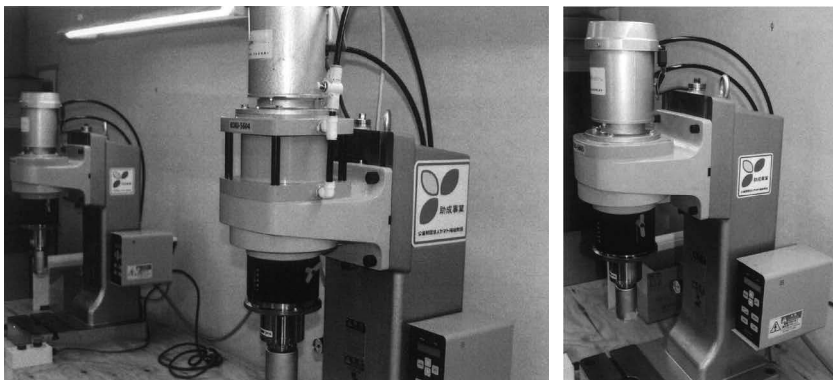
はまなす荘の主となるクリーニング事業は、法人内の老人ホームのリネンが中心でしたが、一般シーツから介護シーツに転換され受注が減少しています。そこで、協議を重ね大手サプライの指定協力工場となることが内定。リネンと私物クリーニングを取り扱います。そのために保健所指導に基づく工場改修が必要となりました。助成により、工場改修と洗濯物を輸送する専用車両も配備。3年後に現在より2倍の売上を見込んでいます。



■定量分割機・急速冷凍庫・冷凍保管庫・スチームコンベクションオーブン購入 ■助成金：5,000,000円

機械導入による作業の効率化で、チャンスロス回避

アトリエ・モモでは、ムーミンパレーパークからショップで販売するお菓子の委託製造を行っています。ブルドネージュ（クッキー）は、現状で1週間に4,000粒の製造が限界。2倍になる繁忙期の注文に対応できない状態です。助成金で導入する定量分割機は1日かかっていた分量を量る作業が1時間で完了。スチームコンベクションや急速冷凍機などの導入により、大量生産に対応できる体制を整えます。



■空圧式スピン加締め機購入資金 ■助成金：4,520,000円

機械の導入で技術の向上と工賃アップを

リーフ萑崎は自動車部品等の加工、組立、検査等を主体に菓子箱折り、DM作業を行っています。コロナ禍により受注量が30～40%減少、単価の引き下げも求められ、施設外就労の継続も困難な状況です。打開策として、あらゆる分野で必要とされ、部品を確実に接合する「空圧式スピン加締め機」を導入します。この機械を使う作業を発注したいという企業もあり、単価も確実にアップすることが期待できます。



■カット野菜加工施設の整備資金 ■助成金：4,500,000円

一次加工品ブランド「グランマ」を立ち上げる

スマイルベリーでは、在宅介護、高齢者のきざみ食・ソフト食を、自然栽培の野菜を使って一次加工品を開発。従来のレトルトなどと違い、味付けは各家庭で、その人にあったものを提供できる商品、「グランマ」というブランドを立ち上げます。助成金で一次加工施設を整備。利用者さんは、野菜栽培、収穫だけでなく、加工、商品梱包、発送と多様な作業を提供し、工賃アップを目指します。



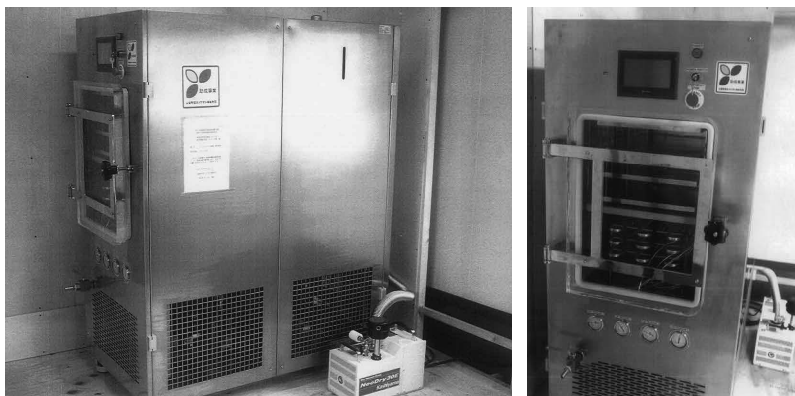
■喫茶室リフォームと駐車場のアスファルト・テラス席増設資金 ■助成金：5,000,000円

バラ園を楽しめるテラス席で集客増を

平成17年のスタート時は10㎡の小屋ではじめたむぎの花のベーカリー事業。主食に近いパン製品の提供で、現在は1日50～60人の来客があり、売上も1日5～6万円と目標を達成しています。一方、8年目を迎えるカフェは、コロナ禍の影響もあり、売上は目標の30%です。そこで、助成により現在12席の客席を20席、テラス席9席を増設。テラス席ではバラ園や田園風景が楽しめます。むぎの花のB型作業所で生産している減農薬野菜のサラダやスープなどを使ってランチメニューなども魅力を高めて、お客様を取り込み、売上アップを図ります。

7

就労継続支援みどりの風（滋賀県東近江市） | 就労継続支援B型 |



■フリーズドライ装置の導入資金 ■助成金：4,500,000円

フリーズドライ装置導入で、利用者さんの仕事量を確保

果樹栽培（イチゴ・ブドウ）を手がけるみどりの風。課題は、果樹栽培の廃棄ロスです。イチゴ観光農園では、時間制限なし・「量り売りシステム」が好評で、通年約1万人の集客がありましたが、コロナ禍で営業を自粛。ブドウ園は3,000坪に300本の樹がありますが、いずれも直販のため、販売に限界があります。そこで収穫漏れ、販売できなかった果実の廃棄ロス対策として、味覚がそのまま保存でき、賞味期限を大幅に伸ばすことができるフリーズドライ製法に注目。フリーズドライ装置導入で、利用者さんの仕事量を確保し、収益向上を図ります。

8

七彩の風（京都府京都市左京区） | 就労継続支援B型 |



■焼き菓子用オーブン購入資金 ■助成金：4,950,000円

オーブン導入で生産力を2倍に

七彩の風では、養鶏、野菜栽培、収穫した卵や野菜を使ってクッキーやプリンなどお菓子作りに取り組んでいます。現在1台のオーブンがフル稼働して、生地ができて焼くのは翌日になることもあり、製造が追いつかず、販売ロスを起こしている状況です。もう一台オーブンを導入することで生産能力を2倍に。利用者さんのモチベーションアップ・作業能力の向上とあわせて、売上増・工賃アップを見込みます。

9

吉備の里 希望（岡山県加賀郡吉備中央町） | 就労継続支援B型 |



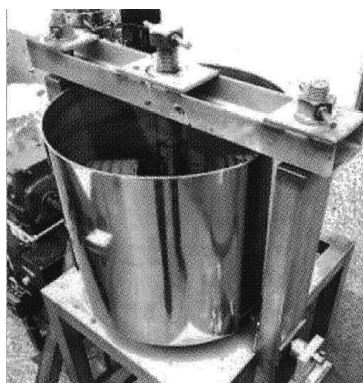
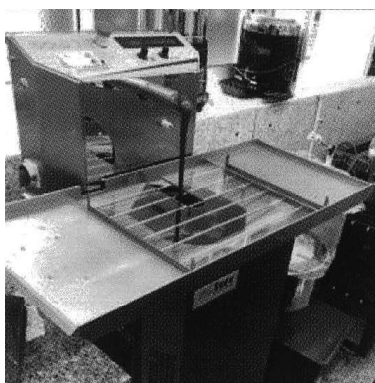
■レーザー加工機1機導入資金 ■助成金：5,000,000円

レーザー加工機導入で売上3倍に

吉備の里 希望では、自動車部品の組立や木製キーホルダーの受注生産を行っていましたが、コロナ禍で仕事が激減。キーホルダー制作の技術を活かし、感染予防グッズの「ウイルスブロック」を開発、約2ヵ月で4,000個を販売しました。しかしレーザー加工機1台で、大量の注文に応えられません。もう1台の導入で生産量を3倍に見込んでいます。地元企業と連携し新商品の開発にも取り組んでいきます。

10

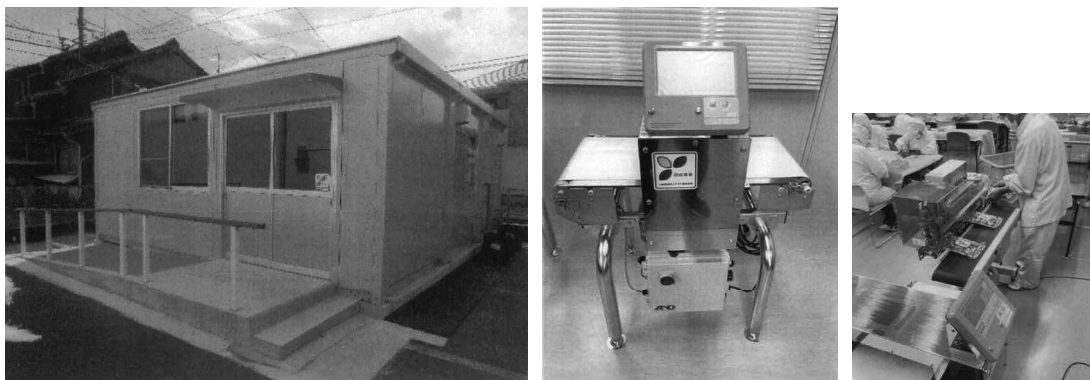
多機能事業所あさひ（広島県竹原市） | 就労継続支援B型 |



■テンパリングマシンおよびメランジャーの購入資金 ■助成金：4,700,000円

機器導入で生産量を安定させ、地域産業活性化に貢献

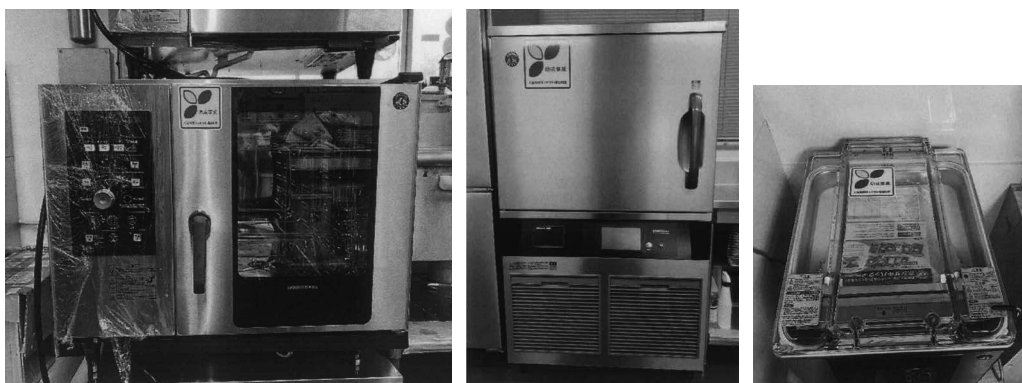
あさひが自主製品事業として製造するのは、砂糖やミルクを使用せず、カカオ豆と甜菜糖、植物油のみでつく健康志向の「あさひピュアチョコレート」です。現状では、生産量が安定しない、製造の体制が整わないという課題があり、地元企業との商品開発にも対応できていません。助成により、温度管理やカカオをペースト状にする機械を導入することで、生産効率は現状の8.3倍となり、十分な在庫確保できます。最新の機械は、利用者さんが全行程に関わることができ、地元企業との商品開発も可能。竹原市の地域産業活性化にも貢献します。



■作業場新設およびウェイトチェッカー付き金属検出器の導入資金 ■助成金：5,000,000円

HACCPにも対応、作業を断らずに売上アップ

八女作業所では、JAや近隣農家から、ホウレンソウ、シイタケ、お茶のパック詰め、花卉パッケージ作業などの受託で実績を重ねています。現状は作業スペースが限られ、やりたくても作業をお断りしている状況です。助成でプレハブの作業場を建て、ウェイトチェッカー付き金属検出器を導入することで、HACCPにも対応、作業を断らずに売上の向上、工賃アップに取り組みます。



■作業効率化のため厨房機器購入資金 ■助成金：4,780,000円

機器の導入で弁当製造を1,6倍に

配食弁当で1日平均150個を販売する夢風。コロナウイルスの影響もあり、テイクアウト販売が増え、生産が間に合わなく、注文をお断りしている状況です。そこで現在使用している50食分のスチームコンベクションを120食分作れる機器へ、プラスチックも大きなものに変更することで、作業の効率化が図ります。助成による機器導入で、1日150個から1.6倍の240個へ製造を増やします。



■弁当製造数増量のための改装工事および機材購入資金 ■助成金：5,000,000円

恵まれた立地を活かし弁当配達を拡大

就労支援センターみらいずではビュッフェ形式のはかり売りのお惣菜屋さんとして好評を得ていましたが、店内販売の客数に限界を感じ、弁当配達を検討していました。「はかり売りのお惣菜屋さん」の店内設備であるため、お弁当の製造量を増やすには設備の改善・改装が必要です。調理場の拡張で、動線を効率化し製造速度を向上。狭くておけなかった調理台や食洗機なども設置。また下処理場と調理場を分け、衛生面も配慮します。さらに徒歩3～4分圏内にある官公庁、図書館や国立病院などへの販路拡大に取り組み、店舗販売とお弁当配達で売上アップを図ります。



■ジェラテリア&休憩室兼民泊の2階建て建築資金（一部） ■助成金：5,000,000円

利用者の働く環境を整え、売上アップを

あまみんでは、近隣農家の仕事で支払われる作物をカップジェラートに加工し、島内・島外の店舗、オンラインショップで販売中です。現在の課題は、農作業をした利用者が休み場所がないことと、ECサイトでは実店舗がないことが信用面でマイナスになっています。

そこであまみんの敷地内にジェラテリアと利用者休憩室兼民泊設備を建築。1階にはジェラートやハーブティなどを販売するショップを、2階には作業のあとにシャワー・着替えができる休憩室、宿泊設備を備えます。これにより、利用者の出勤率のアップ、実店舗の限定販売などで売上アップを見込みます。

助成先

助成対象事業の内容および助成額

15

ワークハウス
ひまわり

北海道旭川市



■金属検出器の購入資金
■助成金：1,320,000円

16

デイセンター
あすなろ

北海道
虻田郡洞爺湖町



■生地冷凍発酵機(全自動ドウコンデショナー)の購入資金
■助成金：1,700,000円

17

在宅支援センター
手と手

北海道
札幌市豊平区



■電気蒸気殺菌庫・充填機・打栓機購入資金
■助成金：2,750,000円

18

ホープ

北海道札幌市西区



■2tトラック購入資金
■助成金：3,500,000円

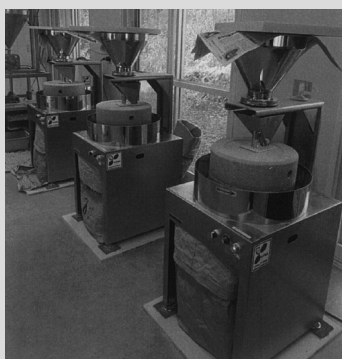
助成先

助成対象事業の内容および助成額

19

旭山農志塾

北海道
上川郡清水町



■ 玄そば選別機・大型玄そば脱皮機
・電動石臼製粉機購入資金
■ 助成金：3,000,000円

20

障害者多機能型施設
ひまわり園

山形県
東田川郡庄内町



■ 菓子保管用冷凍庫購入資金
■ 助成金：500,000円

21

わーくる矢吹

福島県
西白河郡矢吹町



■ HACCP導入の衛生管理強化に係る厨房設備機購入資金
■ 助成金：3,000,000円

22

就労支援事業所
いろどり

山梨県甲府市



■ ジェラート製造機購入資金
■ 助成金：3,300,000円

助成先

助成対象事業の内容および助成額

23

ときめきスイーツ
クラウド

山梨県甲府市



■卓上加熱攪拌機購入資金
■助成金：2,000,000円

24

ワークセンター
にしうみ

新潟県糸魚川市

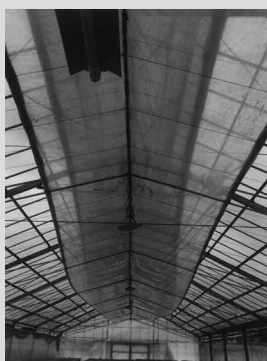


■レトルト調理機の購入付帯品購入設置に伴う設備工事資金
■助成金：2,540,000円

25

多機能型わくわく
ファームきらり

富山県
中新川郡立山町



■銀イオン含浸パネル投入と新機能遮光ネット設置資金
■助成金：3,600,000円

26

第2ワークショップ
きしわだ

大阪府岸和田市



■大型バン購入資金
■助成金：2,000,000円

27

あゆみの部屋

兵庫県洲本市



- 移動販売車の購入資金
- 助成金：3,000,000円

28

アゲインファーム

兵庫県神戸市西区

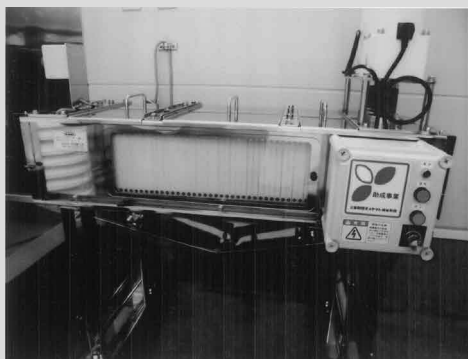


- 精米機の購入資金
- 助成金：2,000,000円

29

なかよし作業所

和歌山県
日高郡みなべ町



- 搾汁機購入資金
- 助成金：2,300,000円

30

ワークハウス・
わくわく!

岡山県岡山市中区



- 受注配達ソフト購入資金
- 助成金：1,990,000円

助成先

助成対象事業の内容および助成額

31

ふしのエコ事業所

山口県山口市



■プレス機購入資金
■助成金：2,000,000円

32

らでいっしゅ

香川県高松市

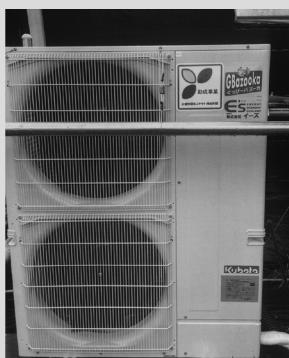


■店舗改装工事資金
■助成金：2,700,000円

33

プラスクレア

熊本県八代市



■栽培ハウス用空調設備購入資金
■助成金：3,500,000円

助成先

助成対象事業の内容および助成額

34

すまいる作業所

宮崎県延岡市



■知育玩具やコースター等布製品
ミシン製作への転換資金
■助成金：510,000円

35

自立支援センター
太陽の丘

鹿児島県鹿屋市

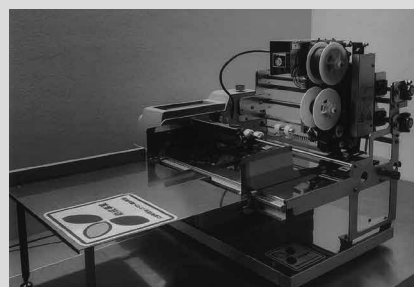


■廃棄農産物の回収運搬
車両および食品乾燥機・
粉碎機購入資金
■助成金：1,840,000円

36

知覧ふれあいの里

鹿児島県南九州市



■特別仕様自動供給押印機の購入資金
■助成金：2,000,000円

助成先

助成対象事業の内容および助成額

37

あしたば園

鹿児島県奄美市



■パン製造機械等設備整備資金
■助成金：940,000円

38

あるまねっと

沖縄県石垣市



■車両購入資金
■助成金：2,000,000円

39

就労支援事業
アンジュ

沖縄県浦添市



■電解生成器および真空
包装機・冷凍庫購入資金
■助成金：3,000,000円

2. 障がい者福祉助成金 決定一覧

単位(万円)

	所在地	福祉事業所・団体名	助成対象	申請区分	助成額
1	北海道 札幌市中央区	NPO法人北海道 若年認知症の人と家族の会	15周年記念事業誌「若年認知症の人の日常生活を支えるガイドブック」の作成	出版	50
2	福島県 福島市	パネルの会	第21回パネルの会「震災後10年、今こそ精神障がいを持つ人の就労支援を」	講演会	30
3	群馬県 吾妻郡中之条町	中之条町手をつなぐ育成会	活動記録(写真集)「アール・ブリュドによる地域共生社会実現に向けて」出版事業	出版	100
4	群馬県 前橋市	一般社団法人 群馬県手をつなぐ育成会	群馬県内の在宅知的障害のある本人及び保護者を対象とした困りごとや要望等に関する調査	調査	100
5	埼玉県 川越市	NPO法人あいアイ	私たちの街を描く「バリアフリーアート(障害者アート)展」の巡回開催	文化活動	50
6	神奈川県 横浜市磯子区	一般社団法人IKKA	ダウン症児者及び、ダウン症児者の家族向けオンラインイベント事業	文化活動	27
7	神奈川県 横浜市戸塚区	はなす場こむぎ	みんな誰かの先生になる	文化活動	13
8	東京都 台東区	いずみプロジェクト	動画制作	文化活動	100
9	東京都 文京区	NPO法人日本こどもの安全 教育総合研究所	「障害のある子の安全教育と対策-防災・防犯・交通安全・事故予防-(仮題)」の出版	出版	100
10	東京都 町田市	CIL町田ヒューマンネットワーク IL部門	第26回ピア・カウンセリング長期講座全13回	会議・講演会	16
11	東京都 練馬区	一般社団法人 ウイズタイムハウス	障害者・高齢者が主体的に活躍するみどり育成事業	ボランティア活動	81
12	東京都 千代田区	認定NPO法人 ミュージック・シェアリング	楽器指導支援プログラム2021	文化活動	40
13	東京都 武蔵野市	一般社団法人マジェルカ	ウェルフェアトレード参加が福祉作業所に与える影響についての調査	調査	98
14	石川県 金沢市	NPO法人あかりプロジェクト	共感しあえる仲間や先輩に出会える!~多様な経験者がファシリテーションするオンライン自助グループのしくみづくり	ボランティア活動	92
15	長野県 佐久市	NPO法人佐久平 総合リハビリセンター	災害時の障がい者の支援技術研修・避難所における障がい者支援の技術研修	会議	74
16	愛知県 知多郡美浜町	日本福祉大学社会福祉学部 湯原研究室	コロナ禍でも可能な福祉施設での文化活動(音楽)の探求	文化活動	80
17	愛知県 名古屋市南区	社会福祉法人ゆたか福祉会	障害者支援と外国人材育成プロセスに関する出版・理解促進事業	出版	100
18	愛知県 名古屋市西区	重症児デイサービスmiki	まいゆめふえす2021	文化活動	43
19	滋賀県 大津市	一般社団法人異オネットワーク	生きづらさを抱えるギフテッド・2Eの会SHINE~シャイン~	ボランティア活動	20
20	三重県 松阪市	まつさかチャレンジドブレイス 希望の園	ジャパン・ミュージックブリュット、2021事業	文化活動	80
21	京都府 京都市北区	NPO法人Hahato・co	発達障害や学習障害に起因する引きこもり、不登校傾向の子どもたちや家族に対して、相談、助言、居場所作り	ボランティア活動	50
22	大阪府 大阪市阿倍野区	ダウン症研究所	ヘルマンハーブ教室	文化活動	84
23	兵庫県 三木市	NPO法人そいる	あそびの広場、まなびの広場	ボランティア活動	20
24	奈良県 生駒市	ひだまり家族会	精神障がい者の生きづらさを和らげるためのワークショップ開催	会議	20
25	高知県 室戸市	NPO法人夢創房室戸迎鯨の杜	障がい者の健康づくりと“活動する”を支える地域コミュニティづくり	文化活動	130
26	熊本県 熊本市南区	ブレイルフレンドリー プロジェクト	リモートによる点字アート作品展・ワークショップ・グッズ販売	文化活動	26

助成先

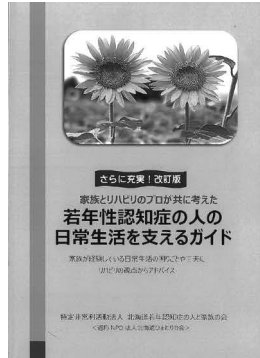
1 NPO法人北海道 若年認知症の人と家族の会

出版

北海道札幌市中央区

助成対象事業の内容および助成額

- 15周年記念事業誌「若年認知症の人の日常生活を支えるガイドブック」の作成
- 助成金：500,000円



助成先

2 パネルの会

講演会

福島県福島市

助成対象事業の内容および助成額

- 第21回パネルの会「震災後10年、今こそ精神障がいを持つ人の就労支援を」
- 助成金：300,000円



助成先

3 中之条町手をつなぐ育成会

出版

群馬県吾妻郡中之条町

助成対象事業の内容および助成額

- 活動記録(写真集)「アール・ブリュドによる地域共生社会実現に向けて」出版事業
- 助成金：1,000,000円



助成先

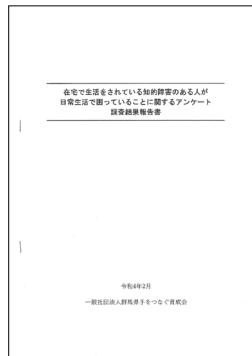
4 一般社団法人 群馬県手をつなぐ育成会

調査

群馬県前橋市

助成対象事業の内容および助成額

- 群馬県内の在宅知的障害のある本人および保護者を対象とした困りごとや要望等に関する調査
- 助成金：1,000,000円



助成先

5 NPO法人あいアイ

文化活動

埼玉県川越市

助成対象事業の内容および助成額

- 私たちの街を描く「バリアフリーアート(障害者アート)展」の巡回開催
- 助成金：500,000円



助成先

6

一般社団法人IKKA

神奈川県横浜市磯子区

文化活動

助成対象事業の内容および助成額

- ダウン症児者および、ダウン症児者の家族向けオンラインイベント事業
- 助成金：270,000円



助成先

7

はなす場こびぎ

神奈川県横浜市戸塚区

文化活動

助成対象事業の内容および助成額

- みんな誰かの先生になる
- 助成金：130,000円



助成先

8

いずみプロジェクト

東京都台東区

文化活動

助成対象事業の内容および助成額

- 動画制作
- 助成金：1,000,000円



助成先

9

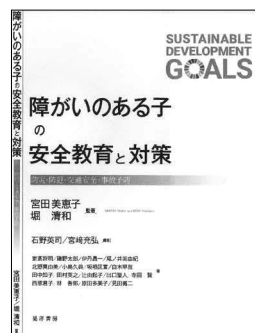
NPO法人
日本こどもの安全教育総合研究所

東京都文京区

出版

助成対象事業の内容および助成額

- 「障害のある子の安全教育と対策—防災・防犯・交通安全・事故予防—(仮題)」の出版
- 助成金：1,000,000円



助成先

10

CIL町田
ヒューマンネットワークIL部門

東京都町田市

会議・講演会

助成対象事業の内容および助成額

- 第26回ピア・カウンセリング長期講座全13回
- 助成金：160,000円



助成先

11

一般社団法人ウイズタイムハウス 東京都練馬区

ボランティア活動

助成対象事業の内容および助成額

- 障害者・高齢者が主体的に活躍するみどり育成事業
- 助成金：810,000円



2021年度ヤマト福祉財団助成事業
みんなで育てるウイズタイムガーデン ワークショップ
活動報告書

ウイズタイムハウスでは施設以外、地域で暮らす障害のある人、高齢の人、子育て中の人、子ども達が高い、楽しみ、参加できる場として月1回のイベントを行ってまいりましたが、2020年はコロナ禍により活動が難しい状況になりました。しかし、高齢の人や障害のある多くの人が、今まで行っていた場の状況により孤立感を持ち、また能力や認知能力の低下が起こっているという課題を目の当たりにし、庭を使って彼らを活かした活動をする事を決めました。

2020年末には手づかずだった庭を使うように庭を立てるなどの活動をし、近所のご高齢の方が協力してくださいました。その取り組みを通じ、能力的変化が必要な状態になっても、リハビリやレクリエーションの場だけでなく、「たれかけの役に立てる場」が必要なのではないかと感じました。「はたらく」ことはお金を稼ぐだけでなく、「役割」を持つことでもあります。

ウイズタイムハウスでは知的・精神的障害のある人、認知症の人も「役割を持ち活躍できる場」を目指したいと考え、2021年度ヤマト福祉財団の助成金を活用した庭づくりワークショップを、NPO法人自然工房の協力を得た上で実施しました。

助成先

12

認定NPO法人 ミュージック・シェアリング 東京都千代田区

文化活動

助成対象事業の内容および助成額

- 楽器指導支援プログラム2021
- 助成金：400,000円



助成先

13

一般社団法人マジエルカ 東京都武蔵野市

調査

助成対象事業の内容および助成額

- ウェルフェアトレード参入が福祉作業所に与える影響についての調査
- 助成金：980,000円



助成先

14

NPO法人 あかりプロジェクト 石川県金沢市

ボランティア活動

助成対象事業の内容および助成額

- 共感しあえる仲間や先輩に出会える！
～多様な経験者が
ファシリテーションする
オンライン自助グループ
のしくみづくり
- 助成金：920,000円

助成先

15

NPO法人 佐久平総合リハビリセンター 長野県佐久市

会議

助成対象事業の内容および助成額

- 災害時の障がい者の支援技術研修・避難所における障がい者支援の技術研修
- 助成金：740,000円



助成先

16

日本福祉大学
社会福祉学部 湯原研究室

文化活動

愛知県知多郡美浜町

助成対象事業の内容および助成額

- コロナ禍でも可能な福祉施設での文化活動(音楽)の探求
- 助成金：800,000円



助成先

17

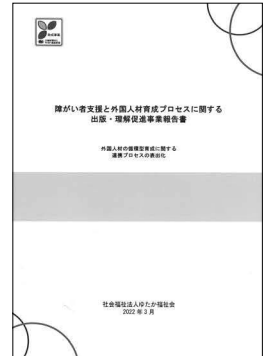
社会福祉法人ゆたか福祉会

出版

愛知県名古屋市南区

助成対象事業の内容および助成額

- 障害者支援と外国人材育成プロセスに関する出版・理解促進事業
- 助成金：1,000,000円



助成先

18

重症児デイサービスmiki

文化活動

愛知県名古屋市西区

助成対象事業の内容および助成額

- まいゆめふえす2021
- 助成金：430,000円



助成先

19

一般社団法人異才ネットワーク

ボランティア活動

滋賀県大津市

助成対象事業の内容および助成額

- 生きづらさを抱えるギフトッド・2Eの会SHINE～シャイン～
- 助成金：200,000円



助成先

20

まつさか
チャレンジドプレイス希望の園

文化活動

三重県松阪市

助成対象事業の内容および助成額

- ジャパン・ミュージックブリュット、2021事業
- 助成金：800,000円



助成先

21 NPO法人Hahato・co

ボランティア活動

京都府京都市北区

助成対象事業の内容および助成額

- 発達障害や学習障害に起因する引きこもり、不登校傾向の子どもたちや家族に対して、相談、助言、居場所作り
- 助成金：500,000円



助成先

22 ダウン症研究所

文化活動

大阪府大阪市阿倍野区

助成対象事業の内容および助成額

- ヘルマンハーブ教室
- 助成金：840,000円



助成先

23 NPO法人そいる

ボランティア活動

兵庫県三木市

助成対象事業の内容および助成額

- あそびの広場、まなびの広場
- 助成金：200,000円



助成先

24 ひだまり家族会

会議

奈良県生駒市

助成対象事業の内容および助成額

- 精神障がい者の生きづらさを和らげるためのワークショップ開催
- 助成金：200,000円



助成先

25 NPO法人夢創房室戸迎鯨の杜

文化活動

高知県室戸市

助成対象事業の内容および助成額

- 障がい者の健康づくりと“活動する”を支える地域コミュニティづくり
- 助成金：1,300,000円



助成先

26 ブレイルフレンドリープロジェクト

文化活動

熊本県熊本市南区

助成対象事業の内容および助成額

- リモートによる点字アート作品展・ワークショップ・グッズ販売
- 助成金：260,000円



Ⅲ. 新型コロナウイルス感染症対応臨時助成金

(助成件数および金額合計：34件／6,565万円)

コロナ禍で事業収入が減った、業態変更が必要になったなど、利用者給料の回復を支援する事業のために、また、障がい者施設が医療従事者やシングルマザーを支援する社会貢献等々の事業のために臨時助成金として支援しました。

単位(万円)

	所在地	福祉事業所名	事業企画	助成対象	助成額
1	東京都 荒川区	荒川ひまわり	法人製菓部門による医療従事者やシングルマザー等への社会貢献	ギフト(菓子・メッセージカード)および配送費用	70
2	東京都 三鷹市	むうぶ舎中原	おむすび移動販売事業	おむすび移動販売のための販売用移動販売車等の購入資金	394
3	沖縄県 名護市	メロディーハウス	地元貢献を目指した攻めの業態変更による移動スーパー売り上げ倍増計画	軽トラ・スーパー移動販売車の購入資金	390
4	北海道 函館市	特定非営利活動法人地域活動支援センターおはよう共同作業所	自動販売機を使った非接触型農産物・手づくり製品販売計画	ロッカー型自動販売機と防犯のためのスーパーハウスの購入資金	200
5	北海道 北斗市	特定非営利活動法人はあと	車両購入により宅配エリアの拡大	配達車両購入資金	150
6	北海道 札幌市中央区	多機能型事業所Seed	賃金雇用拡大のための製造能力向上	加工品製造の備品・機材及び改修工事の資金	325
7	北海道 札幌市豊平区	就労継続支援B型事業所 シフォン亭ほやほや	利用者もお客さんも、テレワーク環境提供しちゃうぞ事業	利用者および喫茶スペースのテレワーク対応化に必要な物品の購入資金	126
8	福島県 福島市	まちなか夢工房	お取り寄せ販売業務整備事業	設備の購入とそれに伴う工事費用およびデザイン費用の資金	370
9	茨城県 桜川市	真壁授産学園	不死鳥のように甦る！コロナ禍でも高工賃を実現する294COFFEE事業の整備	真空包装機の導入およびWebマーケティング構築運用のための外部委託費用の資金	223
10	群馬県 前橋市	ガーデンタイム	クッキーのブランド化による売上向上プロジェクト	クッキーのパッケージ・ギフト用資材・販売促進ツールのデザイン制作の資金	59
11	山梨県 甲府市	就労支援事業所かしのみ	売上および工賃回復計画	車輛購入資金	330
12	埼玉県 三郷市	みどりの風	店舗での売り上げを伸ばし、利用者の工賃アップをめざす	オープン型保冷庫の購入資金	57
13	千葉県 千葉市緑区	就労継続支援はぁもに	「新商品クリーミーはちみつ」で「はちみつ収益3倍」計画	クリーミーはちみつ製造機一式の購入資金	90
14	東京都 渋谷区	福祉作業所おかし屋ぱれっと	地元で行う展示販売会&ワークショップ企画	会場費・広報費・イベント運営費の資金	110
15	東京都 練馬区	ほっとすべす練馬	自主製品売上向上計画	パティシエへの商品開発と指導依頼およびプロ写真家への商品写真撮影と講座依頼の資金	52
16	富山県 富山市	おわらの里	非接触販売形態への事業転換	ホームページECサイトの制作資金	220
17	石川県 白山市	多機能型事業所あじさい	屋外設備の充実による感染対策と売上増加計画	バザー用のテント、パラソル、イス、テーブル購入資金	112
18	長野県 駒ヶ根市	たんぼぼの家	買い物支援と出張フードバンク	移動販売車の改修工事、冷蔵保管庫、精米機の資金	52
19	長野県 東筑摩郡 朝日村	森のこびと	朝日村サンタクロースプレゼント	生産量を上げるための設備購入費、子どもたちへのクリスマスプレゼント配布費の資金	326
20	岐阜県 高山市	クレヨン・ひだ作業所	「かずき」ブランド製品増加計画	布用プリンター購入資金	55
21	静岡県 浜松市南区	ワークショップくるみ	小さな家事の軽減生活を応援します！	配付用の遠州綿紬ランチョンマット製造販売の資金	91
22	滋賀県 守山市	びわこみみの里	業態変更による菓子の製造販売の倍増計画	設備の更新・製造強化の資金	72
23	京都府 京都市左京区	ワークセンターHalle!	封入作業の売上増により利用者給与の回復・向上へ	重量検査機器の購入資金	368
24	京都府 宇治市	ゆめハウス	B型作業の展開(除草・清掃作業拡大計画)	移動・搬送用リフト付車両の整備資金	300
25	京都府 京都市伏見区	京都ふれあい工房	京都ふれあい工房の焼き菓子で、医療現場、保健所、福祉施設にエールを送る！	配付用焼き菓子の製造販売の資金	50
26	大阪府 東大阪市	ハイワークひびき	生産力アップ計画	焼き菓子製造の機器整備資金	160
27	大阪府 河内長野市	ワークメイト聖徳園	栽培部と喫茶部の最強コラボでワークメイトも地域も活性化	玄関前テラス部分の販売スペース設置とイベント用品の購入と宣伝広告費の資金	201
28	兵庫県 神戸市中央区	気分転館	「密」を避けた作業環境作りと顧客回復による工賃倍増計画	店舗(事業所)の改修資金	335
29	兵庫県 明石市	なかよし作業所	利用者の作業能力向上のための設備導入	コンベアーオープンの購入資金	200
30	和歌山県 紀の川市	ソーシャルファームもぎたて	製造能力強化による米粉商品のパレエティー増産達成	食品加工場の増床する為の資金	305
31	香川県 東かがわ市	東香川障害者自立就労支援センター	作業車整備事業	作業車の購入資金	300
32	鹿児島県 奄美市	ユーアイ工房	業態変更による農産物の生産量増大計画	農産物の栽培用ビニールハウスの増築、農機具の購入資金	121
33	沖縄県 糸満市	障害者就労支援施設イノー	車両購入事業	就労支援サービス及び送迎サービスの車輛購入資金	321
34	沖縄県 宜野湾市	楽学喜サポーACCENDO	安心・安全に日常生活を過ごすためのグリーン対策事業	還元水元生成器の設置、高圧洗浄機やクリーナー等の購入資金	53

1

荒川ひまわり（東京都荒川区）

法人製菓部門による医療従事者やシングルマザー等への社会貢献



■ギフト（菓子・メッセージカード）および配送費用 ■助成金：700,000円

荒川ひまわりでは、内職、施設外作業、パウンドケーキの製造・販売を行いながら、社会協議会と連携して生活困窮者への食料品受け渡しのパントリー事業、また障がい当事者によるボランティアグループを作り、区内の子ども食堂でボランティア活動なども進めています。コロナ禍で相次ぐイベントの中止により販売機会を失い、社会貢献活動も通常通り行えない状況です。

そこで助成金を使い、ボランティアやイベントの参加のつながりを活かし、医療従事者・シングルマザー・生活困窮者等へフッキー・パウンドケーキをお届けします。ギフトBOXに、感謝や応援メッセージをいれて、パントリー事業、荒川区母子生活支援施設、東京足立病院、子ども食堂12ヵ所へ、10月から来年2月までの5ヵ月間、毎月100セットをお届けする予定です

2

むうぶ舎中原（東京都三鷹市）

おむすび移動販売事業



■おむすび移動販売のための販売用移動販売車等の購入資金 ■助成金：3,940,000円

ダイレクトメールと製菓事業を中心に作業を行っていますが、コロナウイルス感染拡大の影響で受注が大幅に減少し、昨年度は年間500万円の減収となりました。利用者さんの生活に影響を与えないよう工賃の回復を目指し、新たな事業を立ち上げます。おむすび移動販売事業です。

助成で移動販売車を導入し、市役所などの公的な場所だけでなく、お年寄りが多く住む都営住宅や子どもの集まる公園など、市内のさまざまな場所で販売します。地域の子どもたちを対象として「朝のおむすび配布サービス」も行いたいと考えています。

地域を「おむすび」でつなぎ、事業の回復はもちろん、地域貢献や地域のつながりを目的とする新事業です。

助成先

3 メロディーハウス

沖縄県名護市

地元貢献を目指した攻めの業態変更による 移動スーパー売り上げ倍増計画

- 軽トラ・スーパー移動販売車の購入資金
- 助成金：3,900,000円

完全無農薬野菜を生産する植物工場を運営しているメロディーハウス。観光立県沖縄のホテルや飲食店を顧客としていたため、度重なる緊急事態宣言で需要が蒸発してしまうという壁にぶつかりました。そこで、助成により軽トラの販売車を購入。移動スーパーで地域の団地・公民館を定期的に周り、自社生産の無農薬野菜に加え日用品を販売することで、高齢者の買い物難民の課題を解決します。

「買ってもらう」から「売りに行く」という業態変更を行い、行政とタイアップした高齢者の安否確認、将来的に地元スーパーとの協業も見据え、地域に根ざした住民サービスを目指します。



助成対象事業の内容および助成額

助成先

4 特定非営利活動法人地域活動支援センターおはよう共同作業所

北海道函館市

自動販売機を使った非接触型農産物・手づくり製品販売計画

- ロッカー型自動販売機と防犯のためのスーパーハウスの購入資金
- 助成金：2,000,000円



助成対象事業の内容および助成額

助成先

5 特別非営利活動法人はあと

北海道北斗市

車両購入により宅配エリアの拡大

- 配達車両購入資金
- 助成金：1,500,000円



助成対象事業の内容および助成額

助成先

6 多機能型事業所Seed

北海道札幌市中央区

賃金雇用拡大のための製造能力向上

- 加工品製造の備品・機材および改修工事の資金
- 助成金：3,250,000円



助成対象事業の内容および助成額

助成先

7 就労継続支援B型事業所シフォン亭ほやほや

北海道札幌市豊平区

利用者もお客さんも、テレワーク環境提供しちやぞ事業

- 利用者および喫茶スペースのテレワーク対応化に必要な物品の購入資金
- 助成金：1,260,000円



助成対象事業の内容および助成額

助成先

8 まちなか夢工房

福島県福島市

助成対象事業の内容および助成額

お取り寄せ販売業務整備事業

■設備の購入とそれらに伴う工事費用およびデザイン費用の資金

■助成金：3,700,000円



助成先

9 真壁授産学園

茨城県桜川市

助成対象事業の内容および助成額

不死鳥のように甦る!コロナ禍でも高工賃を実現する294COFFEE事業の整備

■真空包装機の導入およびWebマーケティング構築運用の為の外部委託費用の資金

■助成金：2,230,000円



助成先

10 ガーデンタイム

群馬県前橋市

助成対象事業の内容および助成額

クッキーのブランド化による売上向上プロジェクト

■クッキーのパッケージ・ギフト用資材・販売促進ツールのデザイン制作の資金

■助成金：590,000円



助成先

11 就労支援事業所かしのみ

山梨県甲府市

助成対象事業の内容および助成額

売上および工賃回復計画

■車輛購入資金

■助成金：3,300,000円



助成先

12 みどりの風

埼玉県三郷市

助成対象事業の内容および助成額

店舗での売り上げを伸ばし、利用者の工賃アップをめざす

■オープン型保冷庫の購入資金

■助成金：570,000円



助成先

13 就労継続支援はあもにい

千葉県千葉市緑区

助成対象事業の内容および助成額

「新商品クリーミーはちみつ」で「はちみつ収益3倍」計画

■クリーミーはちみつ製造機材一式の購入資金

■助成金：900,000円



助成先

14 福祉作業所おかし屋ぱれっと

東京都渋谷区

地元で行う展示販売会&ワークショップ企画

- 会場費・広報費・イベント運営費の資金
- 助成金：1,100,000円



助成対象事業の内容および助成額

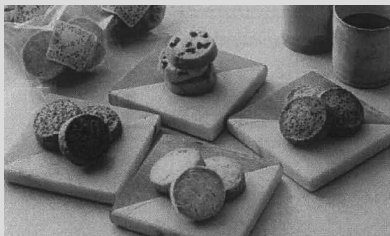
助成先

15 ほっとすぺーす練馬

東京都練馬区

自主製品売上向上計画

- パティシエへの商品開発と指導依頼およびプロ写真家への商品写真撮影と講座依頼の資金
- 助成金：520,000円



助成対象事業の内容および助成額

助成先

16 おわらの里

富山県富山市

非接触販売形態への事業転換

- ホームページECサイトの制作資金
- 助成金：2,200,000円



助成対象事業の内容および助成額

助成先

17 多機能型事業所あじさい

石川県白山市

屋外設備の充実による感染対策と売上増加計画

- バザー用のテント、パラソル、イス、テーブル購入資金
- 助成金：1,120,000円



助成対象事業の内容および助成額

助成先

18 たんぽぽの家

長野県駒ヶ根市

買い物支援と出張フードバンク

- 移動販売車の改修工事、冷蔵保管庫、精米機の資金
- 助成金：520,000円



助成対象事業の内容および助成額

助成先

19 森のこびと

長野県東筑摩郡朝日村

助成対象事業の内容および助成額

朝日村サンタクロースプレゼント

- 生産量を増やすための設備購入費、子どもたちへのクリスマスプレゼント配布費の資金
- 助成金：3,260,000円



助成先

20 クレヨン・ひだ作業所

岐阜県高山市

助成対象事業の内容および助成額

「かずき」ブランド製品増加計画

- 布用プリンター購入資金
- 助成金：550,000円



助成先

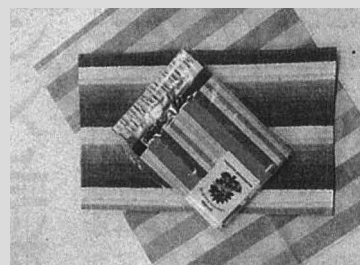
21 ワークショップくるみ

静岡県浜松市南区

助成対象事業の内容および助成額

小さな家事の軽減生活を応援します!

- 配付用の遠州綿紬ランチョンマット製造販売の資金
- 助成金：910,000円



助成先

22 びわこみみの里

滋賀県守山市

助成対象事業の内容および助成額

業態変更による菓子の製造販売の倍増計画

- 設備の更新・製造強化の資金
- 助成金：720,000円



助成先

23 ワークセンターHalle!

京都府京都市左京区

助成対象事業の内容および助成額

封入作業の売上増により利用者給与の回復・向上へ

- 重量検査機器の購入資金
- 助成金：3,680,000円



助成先

24 ゆめハウス

京都府宇治市

助成対象事業の内容および助成額

B型作業の展開(除草・清掃作業拡大計画)

- 移動・搬送用リフター付車両の整備資金
- 助成金：3,000,000円



助成先

25 京都ふれあい工房

京都府京都市伏見区

助成対象事業の内容および助成額

京都ふれあい工房の焼き菓子で、医療現場、保健所、福祉施設にエールを送る!

- 配付用焼き菓子の製造販売の資金
- 助成金：500,000円



助成先

26 ハイワークひびき

大阪府東大阪市

助成対象事業の内容および助成額

生産力アップ計画

- 焼菓子製造の機器整備資金
- 助成金：1,600,000円



助成先

27 ワークメイト聖徳園

大阪府河内長野市

助成対象事業の内容および助成額

栽培部と喫茶部の最強コラボでワークメイトも地域も活性化

- 玄関前テラス部分の販売スペース設置とイベント用物品の購入と宣伝広告費の資金
- 助成金：2,010,000円



助成先

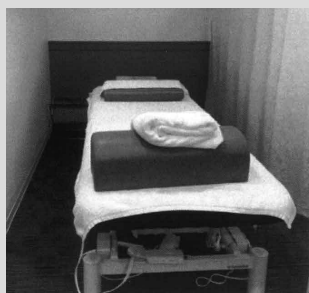
28 気分転館

兵庫県神戸市中央区

助成対象事業の内容および助成額

「密」を避けた作業環境作りと顧客回復による工賃倍増計画

- 店舗(事業所)の改修資金
- 助成金：3,350,000円



助成先

29 なかよし作業所

兵庫県明石市

助成対象事業の内容および助成額

利用者の作業能力向上のための設備導入

- コンベアーオープンの購入資金
- 助成金：2,000,000円



助成先

30 ソーシャルファームもぎたて

和歌山県紀の川市

助成対象事業の内容および助成額

製造能力強化による米粉商品のバラエティー増産達成

- 食品加工場の増床するための資金
- 助成金：3,050,000円



助成先

31 東香川障害者自立就労支援センター

香川県東かがわ市

助成対象事業の内容および助成額

作業車整備事業

- 作業車の購入資金
- 助成金：3,000,000円



助成先

32 ユーアイ工房

鹿児島県奄美市

助成対象事業の内容および助成額

業態変更による農産物の生産量増大計画

- 農産物の栽培用ビニールハウスの増築、農機具の購入資金
- 助成金：1,210,000円



助成先

33 障害者就労支援施設イノー

沖縄県糸満市

助成対象事業の内容および助成額

車両購入事業

- 就労支援サービスおよび送迎サービスの車両購入資金
- 助成金：3,210,000円



助成先

34 楽学喜サポートACCENDO

沖縄県宜野湾市

助成対象事業の内容および助成額

安心・安全に日常生活を過ごすためのクリーン対策事業

- 還元水元生成器の設置、高圧洗浄機やクリーナー等の購入資金
- 助成金：530,000円



2021年度 障がい者の働く場 パワーアップフォーラム実施報告

1 実施報告

より幅広い参加者を迎え、日帰りで参加することのできる「パワーアップフォーラム」を毎年開催してきました。今年にはオンラインとリアルハイブリッド開催を予定していましたが、コロナ感染拡大の収束が見えず、オンラインセミナーのみの開催となりました。

財団の山内理事長の講演、きょうされんの藤井専務理事による時流講座、小倉昌男賞受賞者による講演、実践報告と盛りだくさんのプログラムです。テーマは共通で「人は自立して生活することで幸せを感じられる」、大阪会場編「高賃金を目指して」、東京会場編「高付加価値を目指して」をサブテーマに全国に発信しました。

2 プログラム内容

大阪会場編：オンラインセミナー

9月10日(金)

高賃金を目指して

プログラム

10:00	主催者挨拶	
10:10	講演①	クロネコヤマトの満足創造経営 公益財団法人ヤマト福祉財団 理事長 山内 雅喜
10:40	講演②	時流講座 「障がいのある人をめぐる最新動向と ディーセントワーク」 NPO法人日本障害者協議会 代表 藤井 克徳
11:20	講演③	ペットフードの協業でコロナ禍を越える 社会福祉法人慶光会 理事長 有限会社ドアーズ 代表取締役 柴田 智宏
11:50	助成金 ガイダンス	
12:00	休憩(60分)	
13:00	実践報告 報告①	共通テーマ「高賃金を目指して」 NPO法人バイタルフレンド マザーワート 理事長 横石 たまき
13:20	報告②	社会福祉法人有田つくし福祉会 早月農園 支援員 大辻 幸
13:40	講演④	高賃金を目指して - 施設外就労 MIEモデル - 社会福祉法人維雅幸育会 統括管理者 奥西 利江
14:30	休憩(15分)	
14:45	ビデオ 実践報告	
15:00	シンポジウム	テーマ：高賃金を目指して シンポジスト / 柴田 智宏 奥西 利江 横石 たまき 大辻 幸 コーディネータ / 藤井 克徳
16:30	終了	

東京会場編：オンラインセミナー

10月1日(金)

高付加価値を目指して

プログラム

10:00	主催者挨拶	
10:10	講演①	クロネコヤマトの満足創造経営 公益財団法人ヤマト福祉財団 理事長 山内 雅喜
10:40	講演②	時流講座 「障がいのある人をめぐる最新動向と ディーセントワーク」 NPO法人日本障害者協議会 代表 藤井 克徳
11:20	講演③	農業を面白く・楽しく 一般社団法人農福連携 自然栽培パーティ全国協議会 理事長 磯部 竜太
11:50	助成金 ガイダンス	
12:00	休憩(60分)	
13:00	実践報告 報告①	共通テーマ「高付加価値を目指して」 NPO法人農楽郷ここ・カラダ 理事長 日野口 敏章
13:20	報告②	NPO法人EPO EPO FARM 施設長 高橋 智
13:40	講演④	農福連携という高付加価値がもたらすもの 一般社団法人空 代表理事 一般社団法人日本農福連携協会 理事 熊田 芳江
14:30	休憩(15分)	
14:45	ビデオ 実践報告	
15:00	シンポジウム	テーマ：高付加価値を目指して シンポジスト / 磯部 竜太 熊田 芳江 日野口 敏章 高橋 智 コーディネータ / 藤井 克徳
16:30	終了	

高賃金を目指して

大阪会場編の小倉昌男賞受賞者による講演は、ペットフードの製造・販売を行う(有)ドアーズの柴田智宏氏と、施設外就労で大きな実績のある(社福)維雅幸育会の奥西利江氏です。柴田氏は、障がいのある方だけでなく、すべての就労に困窮する人たちを受け入れることを目指しています。その思いに共感する企業や福祉施設と「協業」し、製造機械を貸して使い方なども指導。今では施設自らが機械を導入し、ペットフードメーカーと直接取引するようになりました。コロナ禍でも「利用者さんのために新たな未来を開きたい、という方たちと協業したい」と話されました。

奥西氏は、5～6人の利用者さんに1人の職員というユニットを組み、化粧品工場で施設外就労を始めました。今では5本以上のラインを任せられ正社員にステップアップした方もたくさんいます。現在は、一般就労された方が定年退職されたあとのケアにも力を入れ、このような施設外就労のあり方を「M.I.Eモデル」として全国に発信。1人ではできないこともみんなで力をあわせて実現できたら良いと、講演を締めくくりました。

実践報告では、ベーカリーレストランをコロナ禍でもあきらめずに実績をあげるマザーワートの横石氏と、山間の急斜面でみかんや梅を栽培して売上を伸ばす早月農園の大辻氏が取り組みを報告しました。



高付加価値を目指して

東京会場編では、自然栽培パーティ理事長の磯部氏が、自然栽培は利用者さんを生き生きと変え、職員の常識も変えたと話します。「引きこもりだった利用者が毎日農作業するようになった」という利用者さんの変化、遠巻きに見ていた地域の農家さんから「うちの農地を使って良いよ」と田畑もどんどん広がり、地域で必要とされる変化、そして高付加価値の作物で予想以上に高く売れる実績を講演。自然栽培にチャレンジしてくださいと呼びかけました。

次に農福連携協会の理事で、一般社団法人空の代表理事熊田氏が登壇しました。財団が主催する農福連携実践塾の塾長でもあります。「日本の農家は深刻な後継者不足を抱えている。農業にはたくさんの仕事があり、障がいや年齢、技能にあわせて配置をしたら利用者さんみんなが農業に従事できる」。地域の課題解決につながるのが農福連携の魅力だと、熱く語りました。

実践報告では、農楽郷ここ・カラダの日野口氏が、青森で2haの畑でにんにくを栽培し、給料4万円を目指す取り組みを報告。EPO FARMの高橋氏は、8万㎡の規模でホースセラピーの牧場、羊や馬の飼育やカフェなど、障がい児・者に寄り添いながら仕事づくりに取り組む活動を報告しました。



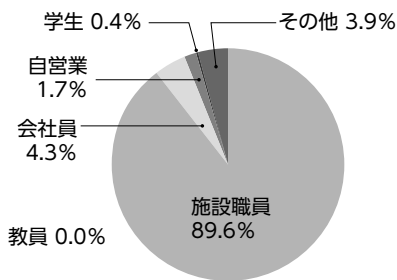
3 実施日・場所・人数

開催日	開催地	会場	参加人数
9月10日	大阪	オンライン	229名
10月1日	東京	オンライン	243名
合計			472名

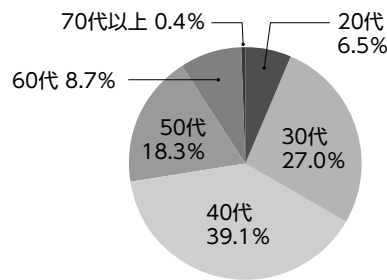
4 2021年度 障がい者の働く場パワーアップフォーラム 参加者の傾向

※アンケート回答者 230名

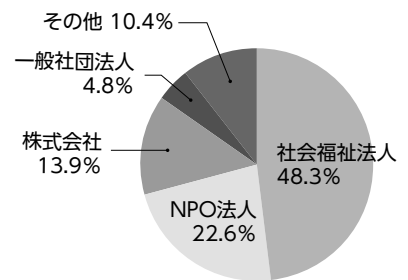
職業



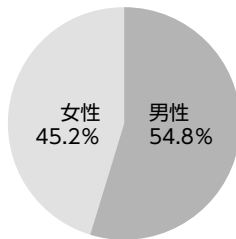
年齢



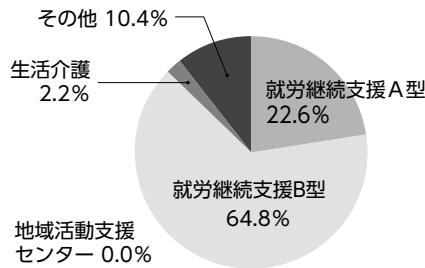
所属



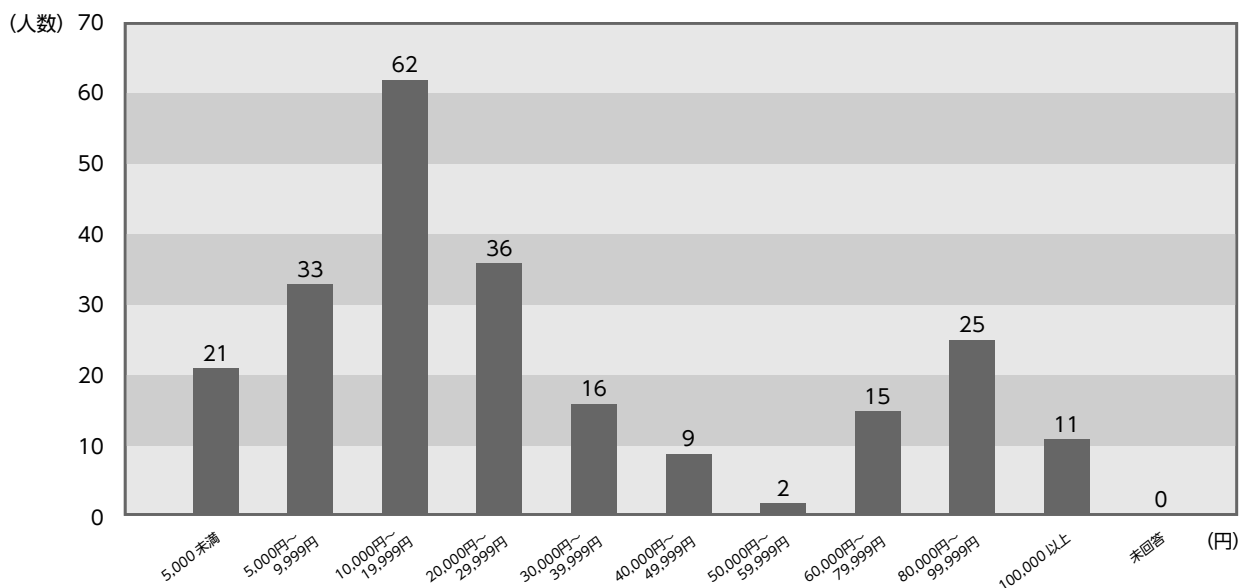
性別



事業区分



参加施設の平均給料の分布



2021年度 障がい者の働く場パワーアップフォーラム ライブストリームin沖縄の報告

2018年にキックオフした「パワーアップフォーラム沖縄」は、パワーアップフォーラム沖縄実行委員会が中心となり、自ら考え、深めていく「地域型パワーアップフォーラム」です。

当初は、3年間の活動計画で2020年に集大成の発表を行う予定でしたが、コロナウイルスの蔓延により開催は延期になりました。その状況下でも実行委員たちは、活動を続け、企業と障がい者施設・利用者さんの働く場の出会いをつくるサイト「ゆいジョブ!」を立ち上げています。

そして約2年間の時を経た2022年2月4日、「チバリヨー! 沖縄 コロナ禍をこえて」の副題を付け、オンライン形式で開催することができました。



■ 障がい者の働く場 パワーアップフォーラム「ライブストリームin沖縄」の内容

日程	プログラム
2月4日	<ul style="list-style-type: none"> ■ 主催者挨拶：比嘉 糸み子実行委員長 ■ 応援ビデオメッセージ：玉城 デニー沖縄県知事／山内理事長 ■ トークセッション：緊急レポート「今、私たちに問われていることはなにか」 <ul style="list-style-type: none"> ・話し手：(有) やんばるライフ 比嘉 糸み子さん / (社福) 若竹福祉会 村田 涼子さん / (株) ゆにばいしがき 津嘉山 航さん ・聞き手：(NPO)日本障害者協議会 藤井 克徳代表
	<ul style="list-style-type: none"> ■ ゆいジョブ!の紹介 ■ いろんな「働く」を応援する事業所紹介 ■ 働きがいを叶える一般就労 事例紹介 ■ フィナーレライブ

■ 実行委員名簿 ※敬称略、順不同 (2022年3月現在)

- ・比嘉 糸み子 (有)やんばるライフ
- ・村田 涼子 (社福)若竹福祉会
- ・津嘉山 航 (株)ゆにばいしがき
- ・仲本 和美 (有)仲松ミート
- ・吉川 嘉朝 (社福)若竹福祉会 社会就労センターわかたけ
- ・喜納 政哉 (株)メジャーサポートサービス 嘉手納事業所
- ・朝比奈 めぐみ どこでもWork(株)
- ・知念 美香 (公社)沖縄県精神保健福祉会連合会
指定障害福祉サービス事業所てるしのワークセンター
- ・仲根 藤江 (一社)那覇市身体障害者福祉協会 障がい者ITサポートおきなわ
- ・佐藤 香菜子 (同)AICO 就労支援センターあいこ
- ・赤嶺 徳郎 (一社)那覇市身体障害者福祉協会 障害者就労支援センター さわやか
- ・森田 恵美子 (社福)とよみ福祉会 障害福祉サービス事業所ひまわりファクトリー
- ・金城 和歌子 (一社)UNIVA 猫雑貨&カフェfukufuku



「ゆいジョブ」をスタート！
 沖縄には「障がい者を雇用したい。福祉事業所に仕事を働きたい」と考える企業と「障がい者の一般就労先を見つけたい。利用者さんにもっと仕事を提供したい」と願う事業所がたくさんあります。でも互いの存在を知らないままになっていくことも。そんな両者を繋ぐために誕生したビジネスマッチングサイトが「ゆいジョブ」です。

ゆいジョブ！公式サイトでは、「おきちゃん調査隊がゆく!!」がアップされています。QRコードからご覧ください。

でもそれだけでは、いま一歩、互いに歩み寄る勇気がわかないことも。そこで、働き手を探している企業、仕事を探している事業所、双方がリアルに出会えるイベントの開催も計画。他にも、障がい者が働く企業や事業所が生産した商品を販売するマルシェも開催し、盛り上げていくつもりです。

取材でこだわっているのは、仕事に対する熱い思い、誇りを持って仕事を楽しくしている姿を伝えることです。

そこで、双方が必要な情報をわかりやすく共有できるように、ゆいジョブ！スタッフが沖縄中を飛び回って取材し、サイトに掲載しています。

一方、就労支援事業所も「この企業は、どんな職種で、どの仕事を任せたいのか。どんな体制で迎えてくれるのか」がわからなければ、利用者さんの未来を託すことはできません。ビジネスパートナーとして一緒に仕事をしていく上でも、同様に情報が必要

「ゆいジョブ」は、沖縄の方言「ゆいまーる（助け合い）」と英語のジョブ（仕事）を組み合わせたネーミング。ここには「福祉事業所と企業がともに助け合いながら、だれもが豊かな人生を送っていただけるお役に立ちたい」とそんな思いを込めています。

互いに知りたい情報を共有

わ、ほー
フルー！フルー！

おきちゃん
ゆいちゃん

玉城 里奈さんの描いたイラストからおきちゃんは誕生しました

私たちの隊長
「おきちゃん」です！

ゆいジョブ！のイメージキャラクター「おきちゃん」です。生みの親は、社会就労センターわかたけの玉城里奈さん。実行委員たち6事業所の利用者さんが考えた計43案のなかから選ばれました。デザイナーさんにきれいに仕上げてもらったイラストを見て「おきちゃんを私たちの隊長にしよう！障がい者を応援している企業や事業所、そしてみんなの働く姿を、SNSも活用して幅広く発信していこう！」と盛り上げています。

2021年度障がい者の働く場パワーアップフォーラム ライブストリームin沖縄



チバリヨー！沖縄 コロナ禍をこえて

東京会場と沖縄の実行委員をつないで2年ぶりに盛りだくさんの内容で開催。玉城デニー沖縄知事からビデオメッセージをいただきました。

2月4日、コロナ禍で延期となっていたパワーアップフォーラムin沖縄をライブストリームで開催しました。

「大変な時期ですが、私たちは立ち止まっていられません。実行委員たちは、たくさんの方の参加施設と一緒に、いろいろなアイデアを出し、アクティブに動き続けています。今日はその集大成です。沖縄の福祉関係者の思いを代表した実行委員長長の比嘉あみみ子さんの言葉でフォーラムは開幕しました。」

企業とコラボしながら笑顔で頑張る利用者さんと福祉施設の姿を全国に発信

「いま沖縄県で就労先を待つ障がいのある方は、約5800人と過去最高の人数です。だれ一人取り残さないで、安心して働ける支援を。そんな目標に向かって頑張る福祉関係者を、私は応援していきます」と沖縄県知事の玉城デニー氏から応援ビデオメッセージが届きました。

山内理事長も「変化が起きるときは、ピンチでもあるけどチャンスでもある。いまこそみんなで前へ向かって進んでいくときではないでしょうか」とエールを贈りました。

続いて、きょうされんの藤井専務理事が聞き手となり、比嘉実行委員長、株ゆにばいしがきの津嘉山 航さん（社福 若竹福祉会）の村田 涼子さんたちとトークセッションを開催。村田さんは「仕事のほとんどが、スト

ップしています。でも先人たちは、もっと厳しい時代を乗り越えてきた。そこからいろんなことを学び、他の事業所や地元企業と連携し、みんなで利用者さんの未来を切り開いていきたい」と話しています。

沖縄の実行委員たちは、食文化を生かしたアンテナショップづくり、観光業と連動してガチャを使った事業所商品のPRを進めてきました。そして第2分科会では、障がいの

ある方・事業所と企業を結びビジネスマッチングサイト「ゆいジョブ」を立ち上げ、運営を行っています。

ゆいジョブでは、企業と事業所・当事者がリアルに対面しマッチングできるイベントも企画。何度準備しても、その度にコロナで中止になりましたが、あきらめずに、必ず実現してみせると報告しました。

さらに宮古島や那覇市の三つの事業所とネットで繋ぎ「いろんな働くを応援する就労支援事業所」の事例を紹介。それぞれの事業所での活動や利用者さんの働きぶりなどを伝えました。利用者さんが作った野菜や商品を納めるレストランやホテル、仕事をいただいている旅行代理店など、コロナの影響を正面から受けてしまったパートナーばかりですが、この難局を一緒に乗り越えようという企業と福祉施設が力を合わせています。

また「働きがい」をかなえる一般就労として二つの企業の雇用事例も紹介。障がいのある方に安心して働いてもらえるように、食品製造業では働きやすい工場環境、地元新聞社ではテレワーク体制などの企業の取り組みを紹介しました。

そして最後に、大勢の利用者さんと職員によるフィナーレライブへ。楽しそうに歌い、演奏し、踊る姿を、全国と同じ境遇で頑張るみなさんへお届けしました。

2021年度

「夢へのかけ橋 実践塾」実施報告

1 夢へのかけ橋 実践塾とは

「夢へのかけ橋 実践塾」は、夢へのかけ橋プロジェクトのテーマ“経済的自立力を備えた新しい福祉”に向かって行動を起こす施設を塾生とし、利用者さんの給料増額という目的を達成するための研修会です。

2021年度は、「楠元塾（第3期）」の9塾生、「新堂塾（第4期）」の9塾生の計18名が「1年後3万円、2年後5万円」への給料増額を目指し、事業改革に取り組みました。

コロナ禍での影響を配慮し、全塾生が一堂に会しての研修はひかえ、塾長視察やオンラインによる研修で実施。当初は2年間のプログラムでしたが、1年間延長して2019年9月～2022年9月の3年間にわたり研修を行うことになりました。

2 研修内容

各塾は独自に研修会、見学会、勉強会、塾長による塾生施設の視察などを開催し、塾生一人ひとりの抱える問題を具体的に解決できる取り組みを目指しています。また、複数の塾が一つの会場で合同研修会を開くことにより、互いに情報交換を行う機会も提供し、給料増額の目標達成につながる効果も狙っていきます。

- 販路拡大や商品開発など営業に関する新規事業や改善について事業プランを作成。
- 2年間を通じて合同研修をはじめ、塾ごとに研修会や勉強会を開催し、自分の目標の進捗や他参加者の進捗などを確認。
- 先行している施設より現場の課題などを説明。
- グループディスカッション・合同パネルディスカッションなども取り入れる。
- 2年間、PDCAサイクル手法を実行して成果を出す。

3 夢へのかけ橋 実践塾 全体のスケジュール

新型コロナウイルス感染対策として、2020年4月に最初の緊急事態宣言が発出。2021年は1月～3月と4月～9月に、2022年に入ってからも1月～3月と発出されました。そのため、これまでの実践塾の活動のように、塾生施設に全員が集まっての現場勉強会などは中止し、オンラインでの研修を中心に行いました。各塾生は目的似向かって、それぞれの課題解決に取り組んでいます。

年月	新堂塾 (第4期)	楠元塾 (第3期)
2021年 4月		
5月		
6月		
7月		● オンライン研修会 (第4回) 撮影テクニック (2021年7月9日)
8月		
9月		
10月	● オンライン勉強会・ 中間報告 (第4回) (2021年10月4日)	
11月		● オンライン中間報告 (2021年11月4日) ● 塾長視察 (社福) 矢吹厚生事業所 (2021年11月26日)
12月		● 塾長視察 (NPO) コミュニティ益田 (2021年12月13日)
2022年 1月		
2月		● オンライン研修会 (第5回) (2022年2月24日)
3月		

新堂塾 (第4期)



新堂塾は、生産効率を高めるライン化の実現で給料増額を目指しています。塾長である(社福)武蔵野千川福祉会の新堂常務理事は「ライン化とは、いままで一人で行っていた仕事を、いくつかの工程に分け、複数人で分担作業することで生産性を上げ、売り上げを伸ばすこと」と伝え、塾生は働く環境の改善、ビジネスマナー、お客様へのアプローチなど総合的な改善に取り組んでいます。

● 塾長：(社福)武蔵野千川福祉会 常務理事 **新堂 薫氏**

○ 略歴

1985年、千川作業所に指導員として就職。1987年のチャレンジャー設立とともに異動し、1999年に同施設長に就任。社会福祉士。2010年9月～2013年3月『障がい者の働くちから革新塾(第1期新堂塾)』塾長。2013年9月～2015年9月『夢へのかけ橋実践塾 新堂塾(第2期)』塾長。2016年9月～2018年9月『新堂塾(第3期)』塾長。2019年9月～『新堂塾(第4期)』塾長。第9回ヤマト福祉財団 小倉昌男賞受賞(2008年度)。

2022年3月27日、塾長の新堂薫氏がご逝去されました。
在りし日のお姿、ご功績を偲び、謹んでご冥福をお祈りいたします。
新堂塾4期生は、新堂塾長の意志を継いでアドバイザーの
(社福)武蔵野千川福祉会の菅野理事長が塾生の指導にあたります。

「課題を先延ばしにしない、いますぐにやる、習慣をつける」

塾長の
名言

「いま置かれた状況と目標を明確に数字で示すことで、職員も利用者さんも目の前の問題と解決策がより具体的に見えてきます。わかっている課題は先延ばしにせず、いますぐにやる。その習慣をつけることで、利用者さんの仕事に対する取り組み姿勢も変化していきますよ」。

新堂塾：9施設 (2022年3月現在)

【法人名】	【事業所名】	【事業所形態】	【事業内容(要旨)】	【取り組みたい事業(要旨)】
(NPO) ふくおか福祉とびうめ会	就労継続支援事業所とびうめワークセンター	就労継続B型	ペットショップの清掃、ペット用バンダナ・無添加おやつ製造、販売	ペット用バンダナ・無添加おやつ事業の拡大
(社福) 北九州障害者福祉事業協会	とりはた玄海園就労センター	就労継続B型・就労移行・定着支援	印刷作業、おやつ製作、下請け作業、清掃作業	印刷作業の充実
(社福) つくしの里福祉会	第2つくしの里	就労継続B型・生活介護	パン・クッキー・プリントクッキー製造販売	プリントクッキー事業の拡大
(一社) あんずの森	就労継続支援多機能事業所 あんずの森	就労継続A型・B型	下請け作業(アメニティ、タオル袋詰め、ペットフードリパック) 清掃、農業、施設外就労	現在の仕事の収益改善、自社商品開発
(社福) やぎ	八木園	就労継続B型	下請け作業(自動車部品、作業着補修のため、クリアケース仕上げ、糸通し他)	低単価の作業を整理し高単価の仕事受注
(社福) 五輪会	太陽の郷	就労継続B型・生活介護	施設外就労(除草作業他)、DM作業、缶分別作業、農作業、惣菜	DM作業の拡大
(社福) 修光学園	ワークセンター Halle !	就労継続B型	製菓事業、紙器加工事業、DM事業	紙器加工事業、DM事業の拡大
(社福) 日本キリスト教奉仕団	東京都板橋福祉工場	就労継続A・B型・就労移行	DM封入・封緘、ペーカリー、レストラン、自主製品(プリント事業)	DM事業の拡大
(社福) 武蔵野千川福祉会	ワークイン関前	就労継続B型	DM封入・封緘事業	DM事業について作業環境づくり、生産性向上

新堂塾（第4期）活動報告

> オンライン勉強会・中間報告（第4回）

- 日 時：2021年10月4日
- 開催方法：Zoomミーティング

新型コロナウイルスの感染拡大により、3年間に延長した新堂塾も残り約1年。塾生たちが一堂に会して、対面で勉強し話し合うことも、塾長が塾生施設に赴いての实地指導も難しい状況が続いています。それでも残りの研修期間で、より成果を上げていくには、各塾生の課題を改めて洗い出していくことが必要と、オンラインによる中間報告会を開きました。

塾生たちは、この2年間の振り返りと、現在取り組んでいる近況を順番に報告。

「いろいろな仕事をやり過ぎて職員の力も分散していたのを反省し、他の塾生と連携してペットフードのリパック作業を柱にしようとしています。職員みんなとPDCAで情報・課題を共有しながら、とにかく仕事を取るために営業を仕掛けようと動いている最中ですが、売上、給料に大きな数字変化は出せていません。それでも「ここには働きに来ている」と利用者さんの意識が変わってきた手応えは感じています」。

「コロナ禍で観光関連の仕事が激減したため、DM事業を始めました。以前は多人数で何時間もかかった仕事を、いまは少ない人数でより短時間でこなせるようになった、そんな変化をパソコン画面で見える化し、職員と利用者さんのモチベーションを高めています」。

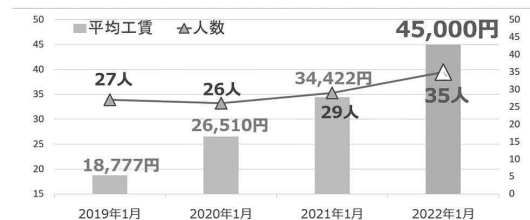
「DM作業の基本ラインに加えて強化したサブラインをどう調整していくか。大切なのは作業している利用者さんに、次の工程を見えるようにすることだと考えます。さらに、いままで二の足を踏んでいた新規開拓の営業をどう進めていくか。職員間で情報と課題を共有し合い、売上アップを目指していきます」。

新堂塾長とアドバイザーの菅野先生は、各塾生の報告に対し、一人ひとり丁寧にアドバイス。「本来ならば、各人の現場を見て話ができると、もっと具体的な改善点を伝えられるのですが」とお二人は口を揃えます。その上で、新堂塾長は「単価がどれだけ上がったのかをきちんと把握してください。単価の良い仕事でなければいくら頑張ってもなかなか売上は



今後の目標（2022年9月）

平均工賃・人数



作業の細分化の取り組み

【例】冊子の仕分け作業
作業を①②③④⑤に分ける
①封筒の入り数を分類する



②冊子を数える



③封入・封緘・包装する



(職員・利用者)入数の冊子を用意する



④検品を行う。



⑤納品準備の場所に置く

■ オンライン勉強会（第4回）の内容

日程	プログラム
10月4日	<ul style="list-style-type: none"> ■ 塾生近況報告 ■ 新堂塾長講評 ■ 菅野先生講評 ■ 山内理事長講評

伸びません。作業効率と営業、両方を同時に進めてください」と伝えました。

アドバイザーの菅野先生は「私がみなさんの事業所に視察に行った際に見ているのは、何をどう作っているのか。利用者への治具はどう工夫されているか、各工程の作業量は明示されているかなどです。これからこの塾で何を学ぶべきなのか、各人が課題とテーマを明確に焦点を絞っていくことが、成否の鍵を握ると考えています」と指導しました。

報告会に参加していた山内理事長は「塾長たちから厳しいご指摘もありましたが、へこたれずに頑張っていきましょう。いつも小倉昌男さんは「やればわかる」といっていました。やってみてうまくいくこともあれば、いけないこともある。なにが良かったのか、悪かったのか、それもやってみなければなにもわかりません。とにかく、あきらめずにやり続けていくこと。実践あるのみですよ」とエールを贈りました。

● 塾生報告より／とびうめワークセンター 福本 慎吾

ペットフードの加工だけでなく一般企業がやりたがらない袋詰めまで行うことで、受注量・売上は安定して伸びてきました。入塾した年の2019年1月と入塾後の2021年1月とを比較してみると、入塾時の年間売上約173万は約325万円に、平均月額給料も約1万8,000円から3万4,000円と約196%アップできました。これもみんなで計画を立てて評価、改善するPDCAサイクルを毎月きちんとまわしてきた成果だと感じます。また、パワーアップフォーラムで学んできた点も、自分なりにまとめて職員に配布して共有することで、さらなる意識改革も進みました。入塾時に立てた平均月額給料4万5,000円を達成するためになにが必要か。全職員が取り組む内容を明確し、ラスト1年間を頑張りたいと思っています。

■ 新堂塾4期生 2021年度実績 (2021年4月～2022年3月)

コロナ禍で厳しい状況が続いていますが、塾生たちはそれぞれに改善を進めています。

単位：円 (売上金額、平均給料) 単位：人 (支払人数)

		2021年4月	2021年5月	2021年6月	2021年7月	2021年8月	2021年9月	2021年10月	2021年11月	2021年12月	2022年1月	2022年2月	2022年3月
とびうめ ワークセンター	売上金額	3,841,749	4,702,212	3,259,440	2,597,058	3,349,487	3,055,127	1,958,026	2,618,246	3,386,211	3,446,945	3,507,586	3,457,160
	支払人数	30	30	28	29	29	31	32	32	32	34	32	30
	平均給料 (一人当たり)	30,958	30,803	32,425	35,515	34,422	31,017	30,086	30,758	31,639	29,754	29,667	36,403
とりはた玄海園 就労センター	売上金額	1,482,333	654,187	1,218,037	4,366,477	750,073	518,482	1,136,784	1,035,175	1,164,267	1,647,347	1,389,455	1,954,287
	支払人数	34	34	34	34	32	32	31	29	29	29	30	30
	平均給料 (一人当たり)	22,518	20,344	21,359	21,071	19,943	18,547	20,695	20,731	21,388	21,691	20,834	21,702
第2つくしの里	売上金額	824,478	677,699	822,870	1,101,802	730,710	749,550	808,587	870,392	901,933	1,126,335	687,384	1,241,985
	支払人数	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35
	平均給料 (一人当たり)	11,493	10,559	10,807	11,017	10,713	11,676	10,758	10,826	10,804	10,636	9,812	14,661
あんずの森	売上金額	286,032	266,302	264,664	303,680	770,985	638,436	1,042,283	1,330,911	772,544	1,280,353	1,033,745	1,339,588
	支払人数	19	18	20	19	18	19	19	18	19	19	18	17
	平均給料 (一人当たり)	14,092	13,244	11,813	14,605	13,117	11,346	10,695	14,836	14,112	14,324	14,963	17,076
八木園	売上金額	200,962	164,549	122,672	185,697	174,644	159,234	134,360	104,680	97,920	94,680	70,280	97,240
	支払人数	19	19	19	19	19	19	19	16	16	16	15	15
	平均給料 (一人当たり)	6,638	2,977	7,234	6,217	6,474	6,880	7,072	6,543	6,120	5,918	4,685	6,483
太陽の郷	売上金額	1,491,243	1,260,754	1,349,709	1,578,073	1,640,978	3,826,738	2,288,321	1,907,441	2,168,246	1,402,392	1,386,664	2,091,297
	支払人数	16	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17
	平均給料 (一人当たり)	35,798	33,780	33,406	32,314	32,745	32,203	34,990	32,190	33,745	33,670	28,469	58,138
ワークセンター Halle !	売上金額	1,667,580	1,321,997	1,423,822	1,707,958	2,046,284	2,244,839	2,046,700	2,249,191	2,843,149	1,717,246	1,139,025	1,502,590
	支払人数	33	32	31	32	33	33	32	33	33	32	32	33
	平均給料 (一人当たり)	23,706	20,944	24,642	21,978	41,270	22,388	24,753	23,855	67,964	21,688	21,713	99,897
東京都板橋 福祉工場	売上金額	777,732	609,505	728,482	742,372	607,272	656,157	900,218	1,097,210	1,028,101	677,199	550,026	1,637,851
	支払人数	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42
	平均給料 (一人当たり)	17,811	12,681	15,610	13,601	12,808	14,902	18,429	18,158	18,020	15,317	11,888	35,355
ワークイン関前	売上金額	587,300	1,207,010	935,376	758,432	543,954	1,104,593	982,037	510,199	1,280,990	621,894	736,006	1,177,923
	支払人数	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19
	平均給料 (一人当たり)	44,854	35,849	45,530	44,945	37,922	44,179	48,063	44,733	45,128	39,458	39,651	48,895

楠元塾 (第3期)



楠元塾は「弁当・配食サービス事業」を対象として給料増額を目指しています。塾長である(社福)キャンパスの会 楠元理事長は「自分たちのつくりたいものではなく、お客様が求める売れるメニューづくり。私たちが何のために仕事をするかといったら、利用者さんの工賃アップです。私も全力で応援します」と塾生に呼びかけました。

●塾長：(社福)キャンパスの会 理事長 楠元 洋子 氏

○略歴

2007年に(社福)キャンパスの会を立ち上げ、「障がいの重さに関係なく、一人でも多くの利用者さんに働く場とお給料を」のテーマで弁当・配食サービス事業を開始。現在1日2,000食以上を販売。その他にもリネン事業、レストランの運営など、幅広く障がいのある方の働く場を創出している。また、2017年には重症心身障がい児(者)と家族のために医療的ケアもできる福祉施設『はながしま診療所』を開設した。2014年9月～2016年9月『夢へのかけ橋実践塾 楠元塾(第1期)』塾長。2017年9月～2019年9月『楠元塾(第2期)』塾長。2019年9月～『楠元塾(第3期)』塾長。第13回ヤマト福祉財団 小倉昌男賞受賞(2012年度)。

「ウイズコロナでも利用者さんのため前向きな変化を」

塾長の 名言

「コロナ禍で動けなかった間も、お弁当のことを片時も忘れずに改善点を考え続けた塾生は、その成果が現れてきました。利用者さんのためになにができるのか。私たちは、どんなときも前向きに変化し続けなければなりません。ウイズコロナでも、それはずっと同じですよ」。

楠元塾塾生：9施設 (2022年3月現在)

【法人名】	【事業所名】	【事業所形態】	【事業内容(要旨)】	【今後の方向性(入塾時)】
(NPO) Joint Joy	Joint Joy	就労継続B型・就労移行	農業・弁当	弁当を中心とした事業、100食を目標
(NPO) コミュニティ益田	かまて	就労継続B型	ウエス製造・内職・電線の皮むき・弁当・惣菜	弁当事業の拡大
(社福) 敬和会	就労支援センター ハーモニー	就労継続B型・就労移行	きのこ栽培・キッチン事業 (カフェ・弁当)	弁当を中心とした事業
(NPO) にこにこ	にこにこ食堂	就労継続B型	飲食店	弁当・配食サービスの開始
(社福) あしたの会	どんぐり村福祉工場	就労継続A・B型	A型…弁当、 B型…パン・クッキー	現在260食を350食へ
(社福) 矢吹厚生事業所	わーくる矢吹	就労継続B型・生活訓練	弁当・衣類縫製 ほか	作業環境の改善による弁当数向上
(社福) くまもと障害者 労働センター	くまもと障害者労働センター おれんじカフェ	就労継続B型・生活介護	菓子製造・弁当・カフェテリア	現在80食を250食へ
(同) エルアクト	はたらく工房	就労継続B型	お弁当、おやき製造販売・農作業	弁当・配食サービスの開始
(NPO) ともいき	就労支援センター みらいず	就労継続B型	お惣菜、お弁当製造・店頭販売	弁当・配食サービスの開始

楠元塾（第3期）活動報告

> オンライン研修会（第4回）

- 日 時：2021年7月9日
- 開催方法：Zoomミーティング

7月9日、3年目に入った楠元塾の最初のオンライン研修会（第4回目）では、プロのカメラマンに「お弁当写真の撮り方テクニック」をレクチャーいただくことに。メニューの記録写真とチラシなどで使うイメージ写真の違いとは。照明、構図、道具を変えることで見た目はどう変化するのかなどを受講。塾生は撮影した写真をプロに見てもらいながら、カメラの素人でも実践できる具体的な撮影方法などのアドバイスを受けました。

画面越しでもみんなの元気な顔を見ることができてひと安心したと楠元塾長。「コロナ禍となり、社会も人々の生活も大きく変化し、私たちの仕事も利用者さんの働き方も変わってきました。でもそれがこれからの、ウイズコロナでの「普通、なのです。外食もテイクアウトが常識となり、私たちが作るお弁当もさまざまなターゲットに幅広く提供できる工夫が求められています。これをチャンスと捉えていくこと。急な注文でも一度断ってしまうとそこで終わってしまいますが、対応できれば次へと繋がります。スポット注文にも対応できるように、時間があるとき、材料が安いときに、おかずを作って真空パックに保存するなどの工夫も必要ですよ」と伝えました。



■ オンライン研修会（第4回）の内容

日 程	プログラム
7月9日	<ul style="list-style-type: none"> ■ プロカメラマンのお弁当写真の撮り方テクニック講座 ■ 楠元塾長講評

> オンライン中間報告

- 日 時：2021年11月4日
- 開催方法：Zoomミーティング

11月4日、塾生たちは、これまでの成果と今後の取り組みについて中間報告をオンラインで行いました。

「コロナ禍で主な販路の大学やJAでの販売が不安定になったが、高齢者配食などで挽回したい」「独り住まいの高齢者に配達する度にとっても感謝されて、利用者さんが仕事のやりがいを感じている」「お弁当の注文が土日も増えているので、休まず対応できるシフトを組んで販売数を入塾時の1.8倍に増やせた」。塾生の報告を聞きながら、楠元塾長と山内理事長が一人ひとりを講評し、新たな課題も伝えました。

「せっかく売上が伸びても、原価が高く利益が低いため、給料に反映できていない塾生もいます。売上が伸びれば仕入れ量も増えるので、仕入単価を下げる相談もできるはず。利用者さんのために、なにができるのか、仕入れ・献立・梱卸しを一生懸命に考えていきましょう」と楠元塾長。山内理事長は「衛生面、作業効率、そして



■ オンライン中間報告の内容

日 程	プログラム
11月4日	<ul style="list-style-type: none"> ■ 塾生中間報告 ■ 楠元塾長・山内理事長講評

原価率・利益と、それぞれにこだわり続けることが大事です。楠元塾長の教えをいつも忘れず、職員と共有して頑張ってください」と応援の言葉を贈りました。

最後は全員で「みんなで目標を達成しよう!」と誓いのポーズを決めて、次のステップに向かいました。

> 塾長視察

● 日時：2021年11月26日

● 場所：(社福) 矢吹厚生事業所
わーくる矢吹 お弁当和来(福島県西白河郡矢吹町)

「毎日300個のお弁当を製造できる新事業所の建設を計画中です。ぜひアドバイスを」と、楠元塾長は塾生「わーくる矢吹」からオンラインで相談を受けていました。

設計図の画面を見ながら、利用者さんが厨房に入るまでのルーティーンをイメージ。作ったお弁当をどこに置き、どう搬出していかなどスムーズな動線の作り方から、衛生管理を徹底するための洗い場での下処理、什器や食品庫、ゴミ箱の配置まで、細かく改善点を伝えました。

さらに、11月26日、福島県のわーくる矢吹を訪れることに。まずは、現在、お弁当を製造している「お弁当和来」の状況を視察。事業所に戻りお弁当を試食した楠元塾長は「とても美味しいお弁当だと思います。これからは、高齢者にもより喜ばれる煮物などのレパートリーも増やすと良いですね」と評価しました。

現場職員も交えたフリーディスカッションでは「作業中にもっと利用者さんに声をかけてください。あと何分で何個を仕上げますなど、どこの企業、弁当屋でも声に出して指示していますよ。先が見えずただ作業しているだけでは、モチベーションは上がりません」と指摘。さらに、できあがったおかずを広い器に入れることで素早く冷やすことができる、冷凍庫の中の整理の仕方を変えると棚卸しまでやりやすくなるなど、すぐ実践できるポイントも丁寧にアドバイスしました。

そのあと、建設中の新事業所も視察。「地元ならで食材も生かした料理を作ることで、ふるさと納税の返礼品などにも採用してもらえると可能性はより広がります。そのためにも商工会に入るなど、地域と一体となった事業を展開してほしいと思います」と話しました。



■ 塾長視察の内容

日程	プログラム
11月26日	<ul style="list-style-type: none">■ お弁当和来の視察■ 本部にて試食 フリーディスカッション (職員も参加)■ 新作業所の見学

● 日時：2021年12月13日

● 場所：(NPO) コミュニティ益田
総菜屋かまで(島根県益田市)

12月13日には、島根県益田市の塾生施設(NPO)コミュニティ益田の「惣菜屋かまで」を視察しました。

市街地から車で国道を走り惣菜屋かまでへと向かう途中で目についたのはコンビニくらい。お弁当屋はもちろんスーパーもあります。楠元塾長は「これなら近隣の方はもちろん、お店の前を通る営業車やトラックの運転手さんからの需要もありそうですが、



そんなお客さまに向けては、試食したお弁当では物足りないかもしれない」と指摘。「ボリュームある唐揚げ弁当なども定番メニューに加えた方が良いでしょう。若い人たちがコンビニでなにを買っているのかをチェックし、メニューを改善してください。一つひとつの総菜のレベルは高いのですから、盛りつけの彩りバランスも良くすることで、見た目から食欲をそそるお弁当となり、売上はもっと伸びていきますよ」と話しました。

さらに「周辺には、高齢の方も多く住んでいるのでは？」との問いかけに「実は、以前に市役所の高福祉課の方が来られて、高齢者の配食をやってみないかとお話をいただいたのですが、土日などの食数が多く人手が足りず対応できないからとお断りしました」と塾生が説明。楠元塾長は「それはもったいない、ぜひやるべきです。人手が足りないなら設備を強化するなど検討してほしい。先ほどの唐揚げ弁当を定番メニューにしていくのでも、フライヤーを導入すれば、利用者さんが調理に参加できます。自己資金での購入は無理だからとあきらめるのではなく、リースすることもできるし、NPOなのだから銀行の融資だって受けられるはずですよ。利用者さんのために始めた弁当事業なのだから、躊躇してはいけません」と叱咤激励しました。



■ 塾長視察の内容

日程	プログラム
12月13日	<ul style="list-style-type: none"> ■ 総菜屋かまでの視察 ■ お弁当試食 フリーディスカッション (職員も参加)

> オンライン研修会 (第5回)

- 日 時：2022年2月24日
- 開催方法：Zoomミーティング

実践塾の卒業まで約半年となった2月24日、第5回目のオンライン研修会を開催。3ヵ月前の研修会で楠元塾長から出された新たな課題に、各塾生はどのように取り組み、成果を得られているのか。さらなる疑問などは生まれていないかなどを報告しました。

「売上グラフを学校、企業などで分けて作成することで、それぞれの問題点がより明確になりました」「お弁当の内容に対して、値段が安いものがあると指摘を受け、値上げを実施しました。お客さまにも理解いただき、販売数を維持しながら売上を伸ばしています」「利用者さんが配達する際に、会計しやすいように配達する弁当は500円均一にしました」「高齢者にアンケートを取り、より食べやすく調理する工夫を始めています」。

塾生たちの報告にそれぞれ講評していった楠元塾長は最後に「価格ではなく、他にはない味付けやメニューでライバル店と競っていきましょう。おつきあいしている業者の方とも話し合い、たとえば唐揚げに醤油を使うと焦げやすいからニンニクと生姜で下味を付けてもらう、唐揚げは別容器のカップに入れることで食べやすくすると別売りができる。味はもちろん調理し終えたときの見栄えなどを変えていくと良いと思います。私は日本惣菜協会に入っていますが、そこで統計したデータを見ると、一番の売れ筋は弁当、2位がおにぎりです。このブームに乗って、いろいろなおにぎりを考案して、その入れ方も考えてみましょう」。まずは目で楽しませること、そんなお弁当づくりの基本を忘れずに、今後の改善に取り組むように伝えました。



■ オンライン研修会 (第5回)の内容

日程	プログラム
2月24日	<ul style="list-style-type: none"> ■ 塾生近況報告 ■ 楠元塾長講評

★卒業した塾生も一緒に「高齢者配食勉強会」 2022年1月28日・2月28日 Zoomミーティング

第1期楠元塾の卒業生より「高齢者配食の仕事を始めると相談したい」と連絡をもらった楠元塾長。「せっかくの機会だから、みんなに高齢者配食を学んでほしい」と、全卒業生・塾生を対象にオンライン勉強会を開きました。多くの教員たちを前に、楠元塾長は、高齢者食ではどんなメニューをどう作るべきか、容器選び、配食する際の注意点、さらに金額の設定など、一般の弁当とは異なる点をわかりやすく説明。実際に楠元塾が行っている高齢者配食の実績を見せ、各事業所で参考にできるようにしました。「高齢者配食を始めると、とろみ食とか勉強した方が良いでしょう。大切なのは、日々のお弁当を丁寧に作り、心を込めて配食すること。それが一番のPRです。公的なところから仕事を受けると、信用がどんどん広がっていきますよ」と伝えました。

■ 楠元塾3期生 2021年度実績 (2021年4月～2022年3月)

コロナ禍で厳しい状況が続いていますが、塾生たちはそれぞれに改善を進めています。

■ Joint Joy

項目	入塾時の状況 (2019年10月)	2019年度 1か月平均 (10月～3月)	2020年度 1か月平均 (4月～3月)	2021年度 1か月平均 (4月～3月)
売上 (円)	607,610	619,428	783,530	1,067,473
1日あたりの 個数(個)	41	45	60	83
利用者人数 (人)	21	23	26	25
平均給料 (円)	15,880	16,619	16,276	18,119

■ かまて

項目	入塾時の状況 (2019年10月)	2019年度 1か月平均 (10月～3月)	2020年度 1か月平均 (4月～3月)	2021年度 1か月平均 (4月～3月)
売上 (円)	299,710	310,868	456,632	514,315
1日あたりの 個数(個)	29	23	40	49
利用者人数 (人)	14	13	14	16
平均給料 (円)	19,151	20,089	20,347	17,881

■ 就労支援センター ハーモニー ※コロナで2020年3月～5月配食できず

項目	入塾時の状況 (2019年10月)	2019年度 1か月平均 (10月～3月)	2020年度 1か月平均 (4月～3月)	2021年度 1か月平均 (4月～3月)
売上 (円)	520,244	449,362	267,552	326,861
1日あたりの 個数(個)	68	62	29	27
利用者人数 (人)	26	29	29	28
平均給料 (円)	10,581	10,548	10,305	11,740

■ どんぐり村福祉工場

項目	入塾時の状況 (2019年10月)	2019年度 1か月平均 (10月～3月)	2020年度 1か月平均 (4月～3月)	2021年度 1か月平均 (4月～3月)
売上 (円)	2,103,585	2,069,512	2,383,980	2,525,680
1日あたりの 個数(個)	277	285	314	323
利用者人数 (人)	9	9	9	9
平均給料 (円)	35,929	37,885	39,496	40,745

■ わーくる矢吹

項目	入塾時の状況 (2019年10月)	2019年度 1か月平均 (10月～3月)	2020年度 1か月平均 (4月～3月)	2021年度 1か月平均 (4月～3月)
売上 (円)	1,270,340	1,321,622	1,355,257	1,617,737
1日あたりの 個数(個)	157	163	164	176
利用者人数 (人)	37	41	43	43
平均給料 (円)	20,167	22,576	35,153	36,798

■ くまもとと障害者労働センター

項目	入塾時の状況 (2019年10月)	2019年度 1か月平均 (10月～3月)	2020年度 1か月平均 (4月～3月)	2021年度 1か月平均 (4月～3月)
売上 (円)	596,550	589,555	741,280	1,076,407
1日あたりの 個数(個)	84	84	88	133
利用者人数 (人)	29	30	29	29
平均給料 (円)	34,052	31,572	30,803	29,609

■ はたらく工房 ※弁当・配食サービスは2020年4月から開始

項目	入塾時の状況 (2019年10月)	2019年度 1か月平均 (10月～3月)	2020年度 1か月平均 (4月～3月)	2021年度 1か月平均 (4月～3月)
売上 (円)	250,380	184,855	357,272	594,927
1日あたりの 個数(個)	0	0	29	50
利用者人数 (人)	23	22	23	29
平均給料 (円)	23,510	25,328	26,917	24,355

■ 就労支援センター みらいず ※弁当・配食サービスは2019年11月から開始

項目	入塾時の状況 (2019年10月)	2019年度 1か月平均 (10月～3月)	2020年度 1か月平均 (4月～3月)	2021年度 1か月平均 (4月～3月)
売上 (円)	839,090	848,970	946,603	1,044,056
1日あたりの 個数(個)	0	23	37	49
利用者人数 (人)	16	17	18	24
平均給料 (円)	25,136	23,273	25,590	23,206

2021年度 「農福連携実践塾」実施報告

1 農福連携実践塾とは

農福連携の事業のあり方は、地域によってもさまざまです。「どのように農業をやれば良いかわからない、野菜を栽培しても売れない、加工品開発もやってみたいがノウハウがない」など、いざ始めたいと考えても戸惑う福祉施設が多いのも実情です。

そこで福祉・農業・ブランディングのエキスパートを先生に迎え、農業を事業として給料を支払い、きちんとやっていくには、具体的にどうしたら良いか実践的に学ぶ「農福連携実践塾」を開講。日本全国から13の塾生が参加し、農業を福祉施設の事業の柱として利用者さんの仕事の拡大と給料増額を目指しています。当初は、2020年5月にスタートし2年間研修を行う予定でしたが、コロナ禍での影響を配慮し、2023年3月まで研修期間を延長することにしました。

2 研修内容

研修会、見学会、勉強会、塾生施設の視察などを開催し、一人ひとりの抱える問題を具体的に解決できる取り組みを目指します。また、塾生間での情報交換や事業の連携も行える機会を提供し、全員が給料増額の目標達成につながる効果も図っていきます。

- ・ 農業で就労、雇用して給料向上を目標とし、半年ごとに1泊2日の宿泊研修を6回程度開講予定。
- ・ 栽培や販売など農業に関する取り組み方や改善について、事業プランを作成。
- ・ 農産品の加工商品の開発と販売ノウハウ、ブランディングについて検討します。
- ・ 先行施設の紹介や現場見学会、グループディスカッションを行いながら、PDCAサイクルをかけて成果を出します。

3 スケジュール

- 農福連携実践塾 見学勉強会in東北 (2021年5月20・21日)
- 農福連携実践塾 見学勉強会in北信越 (2021年7月20～22日)
- 農福連携実践塾 見学勉強会in滋賀 (2021年10月25・26日)
- 農福連携実践塾 見学勉強会・早月農園 (2021年11月24・25日)
- ・ (社福) ころん (福島県)、(社福) 郡山コスモス会 (福島県)
- ・ (社福) ゆずりは会 (群馬県)、(社福) くりのみ園 (長野県)、(社福) フォーレスト八尾会 (富山県)
- ・ (NPO) 縁活 (滋賀県)、(社福) 八身福祉会 (滋賀県)
- ・ (社福) 有田つくし福祉会 (和歌山県)



●塾長：
(一社)空
代表理事 熊田 芳江 氏

精神保健福祉士、社会福祉士。2004年「こころん」設立。安心・安全な農作物を生産しながら養鶏場を経営。また、地元企業と6次産業化を目指す新商品の開発、地元の野菜や加工品を直売するカフェ「こころや」を運営するなど、農家・地域企業・福祉が連携できる新事業を創出し続けている。2021年(一社)空を設立、代表理事。農林水産省ディスカバー農山漁村(むら)の宝第4回選定アクティブ賞受賞。第14回ヤマト福祉財団 小倉昌男賞受賞(2013年度)。



●副塾長・講師：
(NPO)ピアファーム
理事長 林 博文 氏

2008年、農業で工賃給与向上を目指すことを事業目標にピアファームを設立。2011年にNPO法人として全国数少ない認定農業者になる。農林水産省ディスカバー農山漁村(むら)の宝第4回選定。第16回ヤマト福祉財団 小倉昌男賞受賞(2015年度)。



●アドバイザー：
(株)エススリーブランディング
代表取締役 川田 勝也 氏

2019年に地域の発信や企業などのCI、ブランディングを行うエススリーブランディングを設立。現在、全国の福祉施設などとともに、食品を通して環境・健康・文化などの地域の課題解決に貢献するJAPAN FOOD PROJECTも展開中です。

農福連携塾：13施設 (2022年3月現在)

【法人名】	【事業所名】	【事業所形態】	【事業内容(要旨)】	【今後の方向性】
(社福) ゆずりは会	菜の花	就労継続B型	野菜・米・土器洗浄・施設外就労	平均工賃 40,000円突破へ
(社福) 八身福祉会	葉菜屋(はなや)	就労継続B型	水耕栽培による葉物野菜・ハーブの栽培・内職	農業を中心にした事業展開と工賃向上
(NPO) なでらの森	楓	就労継続B型・就労移行・多機能型	弁当調理販売・農業・内職・食品乾燥製粉加工	販売力と設備を強化、コスト削減も図り利益率を向上
(社福) 有田つくし福祉会	早月農園	就労継続B型	果樹・野菜等栽培、加工品製造、訪問販売	安定した農業収入、加工品のギフトセット
(株) リーフエッチ	多機能型事業所あまみん	就労継続B型	近隣農家手伝い・食品加工・ホテル清掃など	加工品の生産性向上・島内外への販路拡大
(社福) 郡山コスモス会	多機能型事業所キッチンコスモス	多機能型	弁当事業・施設外就労・農作業ほか	農業を軸とした事業計画・営農計画
(社福) くりのみ園	NATURAL GARDEN くりのみ	多機能型	養鶏・有機栽培の稲作・畑加工販売	新たに有機JAS獲得、収益高い販路開拓
(社福) こころん	こころんファーム(ここたま養鶏場)	多機能型	野菜・卵生産、直売所・カフェ、菓子製造ほか	卵の生産量と販路の拡大
(NPO) 縁活	おもや	就労継続B型	農園・飲食店・食品加工	支援と生産性のバランス
(社福) みなと福祉会	わーくす昭和橋	多機能型	肉まん製造販売・自然栽培農業	国産小麦の自然栽培、農業と加工
(社福) 北九州市手をつなぐ育成会	北九州市手をつなぐ育成会	多機能型	野菜、流通会社・食品加工会社へ施設外就労	工賃向上、生産性向上の具体策
(社福) まつぼっくり	まつぼっくり事業所	就労継続B型	清掃業務・飲食物販売・干し芋ほか	農福連携の基礎から学び、収益向上
(社福) フォーレスト八尾会	おわらの里	就労継続B型	食品加工・農園・菓子製造ほか	桑畑再生事業、桑茶の活用

農福連携実践塾 活動報告

「形式にはまっては対応できない、なんでも臨機応変に」

塾長の名言

「コロナ禍での事業所の運営が続くなか、なんでも柔軟に考えることが必要だと、みなさんも実感されていますよね。形式にはまったことさえやっていたらなんとかなる、そんな時代ではもうありません。その場の変化に臨機応変に対応できる力を、一緒に培っていきましょう」

> 農福連携実践塾 見学勉強会 (in 東北)

- 日時：2021年5月20・21日
- 場所：(社福)ころん・ころんファーム(福島県泉崎村)／(社福)郡山コスモス会・キッチンコスモス(福島県郡山)

当初は、郡山・山形の各塾生施設を巡る予定でしたが、コロナ禍のため移動は福島県内だけにし、2塾生の農場見学に計画を変更しました。

初日は、「ころんファーム」へ。ここでは、無農薬で化学肥料も使わないオーガニック野菜を育て、自然栽培での稲作にも挑戦しています。塾生たちは、マルチを張り終わったズッキーニ畑で苗の植え付けを手伝い、利用者さんの働きぶりを間近で見学。近くの田んぼでは、田植機を颯爽と運転する利用者さんの姿も。

「周辺農家の高齢化が進み、ころんに農地を委託する方が増えています。農業の経験を積んだ利用者さんは育っていますが繁忙期は大変ですので、近所の元農家がパートとして参加する仕組みも作り『困ったときはお互い様』の精神で支え合っているんです」と熊田塾長が説明しました。

続いて、元梨園だった耕作放棄地を整備し、約1haの農場で2020年から本格的に農業をはじめた塾生施設「郡山コスモス会」を見学。「昨年ブルーベリーの苗木を180本植え、今年も100本植える予定です。ハウスではブドウの苗も育てています。北に安達太良山、南西に那須連峰を臨む絶好のロケーションを生かし、観光農園にしていきたい。販路・出荷・加工などの問題を塾生間で連携し解決できたらと考えています」と塾生は伝えました。

翌日は、森に囲まれた約3,000㎡の敷地に310㎡の鶏舎を有するころんファーム養鶏場へ。ここでは、通常の鶏舎で10㎡あたり10羽と言われるところ、10㎡あたり5羽を目安に約1,500羽が伸び伸びと平飼いされています。元気いっぱいのお鶏たちが生む卵は、美しいオレンジ色のしっかりとした黄身で1日600～800個。「最初は匂いや騒音で場所探しも難航しました。それでもあきらめないこと。柔軟に対応することで道を拓いていきます」と塾生は話しました。



ころんファーム



キッチンコスモス



ころんファーム (ここたま養鶏場)

■ 見学勉強会 in 東北の内容

日程	プログラム
5月20日	■ ころんファーム見学 ■ 郡山コスモス会見学
5月21日	■ ころんファーム養鶏場見学 ■ ころん勉強会

> 農福連携実践塾 見学勉強会〈in 北信越〉

- 日時：2021年7月20・21・22日
- 場所：(社福)ゆずりは会・菜の花(群馬県)／
(社福)くりのみ園(長野県)／
(社福)フォーレスト八尾会・おわらの里(富山県)

7月20～22日、延べ約250kmを移動して群馬・長野・富山県の三つの塾生施設を巡り見学勉強会を行いました。

最初に訪ねたのは、椿名山の山麓に約9haの農場と約3.5haの田んぼ(1/3が自然栽培)を持つ「菜の花」です。「作付面積を増やし生産量上げていくため、機械化を図り、利用者さんの働き方も工夫しました」と農場を案内しながら塾生が説明。以前は利用者さん自身で仕事を選んでいましたが、いまは職員が適材適所に配置することで、格段に作業効率が上がっています。「また、職員が利用者さんの働きぶりに評価ポイントを付け、給料に反映することで、利用者さんのやる気も増してきました」。その結果、玉ネギは地域の67%シェアを占めるまでに。2015年設立時の作付面積4haから2020年には約3倍の12.2ha。平均月額給料も2万7,000円から4万5,700円になっています。

「いつも講師の林さんがお話しされている`福祉力・経済力・事業、という福祉のなかで一番必要なことをきちんとできていますね」と熊田塾長。林さんは塾生に「ぜひGAP取得にも挑戦して、さらに収益を上げてほしい」と伝えました。

次は農福連携という言葉もなかった24年前から有機農園にシフトし、平飼養鶏を行っている長野県小布施町の「くりのみ園」です。「当時、有機栽培農家は全国で1%しかなく、販路からなにもまで試行錯誤の連続でした」とくりのみ園の島津理事長。現在は長野市の農場と合わせ計3,000羽の鶏を飼い「おぶせのたまご」として人気の地域ブランドに。鶏糞を使った自然循環農法で栽培する玉ネギ、伝統野菜の小布施丸なす、雪下になじんなどは、地域の給食センターにも販売。「ゼロから農福連携を実現した姿は、全国の福祉施設のお手本です」と熊田塾長は講評しました。

最終日は、富山県八尾町の塾生施設(社福)フォーレスト八尾会「おわらの里」へ。人里離れた山間部にある5haの桑畑で利用者さんが桑を育て、その葉を使ったお茶などを工場で加工しています。「八尾町は養蚕で栄えた町であり、伝統を継承する桑事業で町おこしに貢献することは、私たちの理念そのものです。売上はまだ全体の1/10ほどですが、地域と力を合わせさらに発展させていきたい」と塾生は話します。おわらの里で製造した商品を県の特産品として登録し、企業とともにファーマーズマーケットを開催。地元の店舗や福祉施設とも力を合わせ、桑畑体験ツアーなどとも共同企画しています。アドバイザーの川田さんは「地域のブランドを福祉が救う好事例であり、そこに大きな価値があります」と今後の期待を込めてコメントしました。



菜の花



くりのみ園



おわらの里

■ 見学勉強会 in 北信越の内容

日程	プログラム
7月20日	<ul style="list-style-type: none"> ■ 前橋市内ホテル集合 ■ ミーティング
7月21日	<ul style="list-style-type: none"> ■ 菜の花見学 ■ くりのみ園見学
7月22日	<ul style="list-style-type: none"> ■ おわらの里見学 ■ ミーティング

> 農福連携実践塾 見学勉強会〈in 滋賀〉

- 日時：2021年10月25・26日
- 場所：(NPO)縁活・おもや(滋賀県)／
(社福)八身福社会・華菜屋(滋賀県)

10月25・26日は滋賀県の二つの塾生施設へ。初日は、自然栽培パーティのメンバーでもある(NPO)縁活の「おもや」です。まずは利用者さんが育てた野菜やお米を使って料理を振る舞う「オモヤ★キッチン」に集合。あいにくの雨でしたが、農場や事業所で利用者さんの作業を見学したあと、約0.5haの広さに生食用・ワイン用のぶどうの木が植えられた新事業のぶどう園を見学。「利用者さんは、畑の専属が23名、加工・調理補助が2名、キッチンは、他と兼務で活躍してもらっています。売上は野菜と加工で約600万円、キッチンはコロナ禍で売上が減って1,000万円。主な加工品はこんにゃく、イチジク茶、ドライイチジクなどです」と塾生が説明。林さんは「農園・加工・キッチンと3部構成でこのまま伸ばしてほしい」と伝えました。

翌日向かった「華菜屋」は、雨の日でも作業ができるように、4年かけてハウスでの水耕栽培を整備してきました。「利用者さんはハウスでの仕事に慣れてきましたが、どうしても夏場は暑すぎて収穫量が減ってしまいます。ハーブなど売れ筋商品を取捨選択しながら、いまやりくりしています。基本は農業が柱ですが、さらにお弁当事業も視野に入れ、利用者さんの働く場の拡大と給料増額を目指していきたい」と、塾生はこれからの抱負を語りました。



おもや



華菜屋

■ 見学勉強会 in 滋賀の内容

日程	プログラム
10月25日	■ おもや 現地研修会・農作業
10月26日	■ 華菜屋 現地研修会・農作業 ■ ミーティング

> 農福連携実践塾 見学勉強会〈早月農園〉

- 日時：2021年11月24・25日
- 場所：(社福)有田つくし会(和歌山県)

11月24・25日の見学勉強会は、和歌山県有田市の早月農園です。早月農園は、廃校となった小学校を利用して2012年に開所。そこから軽自動車がやっと通れるような山中を15分ほど進んだ急斜面に、わずか5aのみかん畑を借りました。「地元農家を先生に手探りで始めたみかん栽培も段々と上達。利用者さんの頑張る姿を見た農家さんが、うちの畑も使ってみるかいと声がけいただき、農地は次第に拡大していきました。いまではみかだけでなく、山椒や梅、野菜畑と農地を広げ、約4.5haに増え、収穫量とともに平均月額給料も3万円を超えるようになりました」。



この時期、みかん生産量日本一の有田みかんは最盛期。
塾生たちは収穫を手伝い貴重な体験もできました。

いまの課題は、生産量の平準化と、みかん畑が山の急斜面に点在しているため、効率が上げにくいことです。

林さんは「できることを無理なくできるように、全体を見直しながら、各畑のチームでの取り組みを考えてみましょう。あくまで売上の柱はみかんに、他の畑でなにを作ると効果的かを計画するためにも、収益と給料の目標を明確

に立ててください」とアドバイス。熊田塾長は「以前訪ねたときよりもかなり充実してきましたね。こんな条件の厳しい場所で、頑張っているのは凄いことです。全国どこを見ても限界集落となっているところが増えていますが、それを福祉の力で魅力ある場所にどう変え、守っていくか。地元農家との連携がよりポイントになっていくと思います」と講評しました。他の塾生からは「観光客や小学生の収穫体験ツアーなどを企画することで、地域を巻き込み思わぬ広がりが見られるかも」など、今後に期待できる実りある見学勉強会となりました。

■ 見学勉強会・早月農園の内容

日程	プログラム
11月24日	■ 早月農園 現地研修会・田畑の見学
11月25日	■ 早月農園 現地研修会・みかん畑で収穫作業 ■ ミーティング

■ 農福連携実践塾 2021年度実績 (2021年4月~2022年3月)

コロナ禍で厳しい状況が続いていますが、塾生たちはそれぞれに改善を進めています。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	通期計		
菜の花	売上	計画	850,000	1,750,000	3,750,000	2,850,000	1,250,000	350,000	350,000	3,000,000	2,150,000	2,250,000	1,925,000	1,575,000	22,050,000	
		実績	668,873	1,559,402	2,890,201	4,400,811	1,155,778	1,356,792	648,154	2,161,036	4,744,348	1,815,335	1,651,117	2,030,147	25,081,994	
		計画差額	-181,127	-190,598	-859,799	1,550,811	-94,222	1,006,792	298,154	-838,964	2,594,348	-434,665	-273,883	455,147	3,031,994	
		計画対比	78.7%	89.1%	77.1%	154.4%	92.5%	387.7%	185.2%	62.0%	72.0%	80.7%	72.0%	85.8%	128.9%	113.8%
		前年対比	20.091	58.1935	406.783	865.983	-452.882	505.040	260.756	-319.517	2,523.378	177.979	-157.915	-1,524.469	2,887.162	
	前年対比	103.1%	159.5%	116.4%	124.5%	71.8%	159.3%	167.3%	87.1%	213.6%	110.9%	91.3%	57.1%	113.0%		
	人数	2020年実績	26	26	26	26	25	25	23	23	22	22	23	22	22	
		2021年実績	23	21	21	21	21	21	23	22	22	22	22	22	22	
		差額	-3	-5	-5	-5	-4	-4	0	-1	0	0	-1	0	0	
	平均給料	2020年実績	36,998	36,997	36,997	36,997	38,479	37,016	41,736	41,738	41,816	41,815	40,016	40,016	120,000	
2021年実績		43,064	47,141	47,141	47,139	47,142	47,142	45,044	47,045	47,043	47,045	47,045	47,045	127,044		
差額		6,066	10,144	10,144	10,142	8,663	10,126	3,308	5,307	5,227	5,230	7,029	7,044			
葉菜屋(はなや)	売上	計画	750,000	650,000	600,000	400,000	300,000	400,000	500,000	600,000	600,000	500,000	500,000	500,000	6,300,000	
		実績	687,268	715,696	520,896	472,524	400,674	438,099	607,869	709,233	675,757	311,262	528,678	685,712	6,753,668	
		計画差額	-62,732	65,696	-79,104	72,524	100,674	38,099	107,869	109,233	75,757	-188,738	28,678	185,712	453,668	
		計画対比	91.6%	110.1%	86.8%	118.1%	133.6%	109.5%	121.6%	118.2%	112.6%	62.3%	105.7%	137.1%	107.2%	
		前年対比	-18,991	123,141	-68,445	121,684	188,700	139,870	197,324	163,833	115,609	-86,599	6,938	44,458	927,522	
	前年対比	97.3%	120.8%	88.4%	134.7%	189.0%	146.9%	148.1%	130.0%	120.6%	78.2%	101.3%	106.9%	115.9%		
	人数	2020年実績	11	9	11	13	13	12	13	15	15	15	14	14	14	
		2021年実績	16	16	16	15	15	15	15	15	15	15	14	14	14	
		差額	5	7	5	2	2	3	2	0	0	0	0	0	0	
	平均給料	2020年実績	21,894	19,543	16,834	20,926	18,520	16,559	15,857	17,942	21,720	16,710	15,529	16,152	16,152	
2021年実績		17,804	16,253	26,708	19,474	18,418	14,408	16,683	17,000	27,645	17,672	14,585	13,715	13,715		
差額		-4,090	-3,290	9,874	-1,452	-1,02	-2,151	826	-942	5,925	962	-944	-2,437	-2,437		
楓	売上	計画	258,536	431,008	585,364	220,522	758,840	324,501	456,731	483,641	749,919	1,724,796	435,210	270,932	6,700,000	
		実績	266,326	297,576	307,169	444,302	326,300	265,835	375,023	516,530	613,592	-	-	-	3,412,653	
		計画差額	7,790	-133,432	-278,195	223,780	-432,540	-58,666	118,292	160,800	130,951	-1,724,796	-435,210	-270,932	-3,287,347	
		計画対比	103.0%	69.0%	52.5%	201.5%	43.0%	81.9%	82.1%	106.8%	81.8%	0.0%	0.0%	0.0%	50.9%	
		前年対比	53,760	-93,754	-224,382	268,418	-352,417	-28,407	-25,607	82,336	-64,812	-1,552,428	-364,289	-422,926	-2,724,508	
	前年対比	125.3%	76.0%	57.8%	252.6%	48.1%	90.3%	93.6%	119.0%	90.4%	0.0%	0.0%	0.0%	55.6%		
	人数	2020年実績	7	7	7	7	7	7	9	8	8	8	8	8	8	
		2021年実績	9	11	11	11	8	8	7	7	7	7	-	-	-	
		差額	2	4	4	4	1	1	-2	-1	-1	-1	-8	-8	-8	
	平均給料	2020年実績	18,810	17,820	21,780	18,480	17,820	20,114	20,533	16,225	22,275	18,425	17,820	20,240	20,240	
2021年実績		18,480	17,820	20,570	19,855	18,040	21,560	22,871	23,377	24,140	-	-	-	-		
差額		-330	0	-1,210	1,375	220	1,446	2,338	7,152	1,865	-18,425	-17,820	-20,240	-20,240		
早月農園	売上	計画	900,000	800,000	800,000	500,000	600,000	600,000	1,500,000	2,500,000	3,200,000	2,800,000	1,500,000	1,000,000	16,700,000	
		実績	470,053	410,890	940,438	798,442	682,563	863,643	945,208	1,858,434	4,105,924	2,911,310	1,833,585	1,140,003	16,960,493	
		計画差額	-429,947	-389,110	140,438	298,442	82,563	263,643	-554,792	-641,566	905,924	111,310	333,585	140,003	260,493	
		計画対比	52.2%	51.4%	117.6%	159.7%	113.8%	143.9%	63.0%	74.3%	128.3%	104.0%	122.2%	114.0%	101.6%	
		前年対比	-377,363	75,337	4,151	453,538	-58,217	336,224	-107,569	18,703	459,599	-109,090	434,911	-782,498	347,726	
	前年対比	55.5%	122.5%	100.4%	231.5%	92.1%	163.7%	89.8%	101.0%	112.6%	96.4%	131.1%	59.3%	102.1%		
	人数	2020年実績	18	18	18	18	18	19	19	18	18	17	16	19	19	
		2021年実績	18	19	18	18	17	17	17	18	17	17	16	17	17	
		差額	0	1	0	0	-1	-2	-2	0	-1	0	0	-2	-2	
	平均給料	2020年実績	30,426	27,504	30,234	26,440	26,411	29,075	31,882	26,743	29,879	26,911	26,836	70,022	70,022	
2021年実績		30,981	25,430	30,897	29,439	27,419	30,215	32,035	29,895	30,152	25,916	27,567	89,768	89,768		
差額		555	-2,074	663	2,999	1,008	1,140	1,153	3,152	273	-995	731	19,746	19,746		
あまみん	売上	計画	459,250	1,028,900	1,269,500	2,923,750	2,948,750	2,691,500	2,458,850	1,029,100	1,277,450	591,575	587,900	1,157,525	18,424,050	
		実績	1,113,644	584,929	1,285,226	1,455,425	1,876,426	1,437,640	1,705,314	1,750,431	3,281,260	578,202	277,067	903,776	16,249,340	
		計画差額	654,394	-443,971	15,726	-1,468,325	-1,072,324	-1,253,860	-753,536	721,331	2,003,810	-13,373	-310,833	-253,749	-2,174,710	
		計画対比	242.5%	56.8%	101.2%	49.8%	63.6%	53.4%	69.4%	170.1%	256.9%	97.7%	47.1%	78.1%	88.2%	
		前年対比	739,829	319,185	809,920	523,608	1,032,192	736,455	567,988	869,431	2,441,364	161,054	-58,196	239,578	8,382,408	
	前年対比	297.9%	220.1%	270.4%	156.2%	222.3%	205.0%	149.9%	198.7%	390.7%	138.6%	82.6%	136.1%	206.6%		
	人数	2020年実績	27	26	26	26	27	30	29	28	29	28	28	28	28	
		2021年実績	28	29	29	29	29	29	29	29	29	30	29	30	30	
		差額	1	3	3	3	2	-1	0	1	1	2	1	2	2	
	平均給料	2020年実績	20,113	18,473	19,694	22,799	22,280	22,425	24,825	22,922	22,058	19,777	20,254	32,791	22,368	
2021年実績		23,748	22,805	26,027	25,478	24,914	25,841	26,564	24,657	27,088	25,250	23,077	34,743	25,849		
差額		3,635	4,332	6,333	2,679	2,635	3,416	1,739	1,735	5,030	5,473	2,823	1,952	1,952		

農福連携実践塾 六次化事例集

加工作業グループ 六次化レポート01を発行

加工作業グループでは、当初「農福連携実践塾」ブランドで、加工品を製作することを模索していましたが、地域や取り組む内容、事業所の体制の違いなどで、塾生施設の足並みが揃わない状況がありました。そこで、塾生の中で六次化を先行している事業所の「六次化の考え方」、「ノウハウ」、「課題と解決策」、「六次化のメリット」など、共通項目をたてて、塾生施設の実践をインタビュー実施。これから六次化を考える事業所のヒントとなるように1冊にまとめました。

制作に向けては、【農福連携実践塾六次化プロジェクト】メンバーで、企画から取材、制作までオンラインによるミーティングを実施しました。

- 1回目 2021年 5月13日
- 2回目 2021年 6月11日
- 3回目 2021年 7月13日
- 4回目 2021年 8月20日
- 5回目 2021年 8月25日
- 6回目 2021年 9月 8日
- 7回目 2021年 9月22日
- 8回目 2021年10月22日
- 9回目 2021年11月22日
- 10回目 2022年 1月17日
- 11回目 2022年 1月21日
- 12回目 2022年 3月15日



■ 農福連携実践塾六次化プロジェクトメンバー ※敬称略

- ・一般社団法人日本農福連携協会理事／一般社団法人空代表理事 熊田芳江
- ・NPO法人ピアファーム 理事長 林 博文
- ・株式会社エススリーブランディング 代表取締役 川田勝也
- ・社会福祉法人ゆずりは会 菜の花 管理者 小淵久徳
- ・株式会社リーフエッジ 代表取締役 田中基次
- ・社会福祉法人みなと福祉会 わーくす昭和橋 副所長 岡本靖史
- ・社会福祉法人フォーレスト八尾会 おわらの里 支援員 杉山久美子
- ・株式会社プランニングハウスHARA 代表取締役 原 秀美
- ・公益財団法人ヤマト福祉財団 事務局長 渡辺 聡



規格：B5判 / 60ページ / カラー
部数：3,500部
発行：2022年4月21日

社員参加型「ヤマトグループ ボランティアプロジェクト」活動報告

2021年度、ヤマト福祉財団は、ヤマト運輸労働組合と連携し、社員参加型の地域と繋がる「ヤマトグループボランティアプロジェクト」を進めました。活動に参加いただく目的は「障がい者施設がどこにあるのか」「どんなことをしているのか」などを知っていただき、みなさんの身近にある福祉施設への理解と繋がりをより感じていただくことにあります。

実施したのは「ヤマト繋がるプロジェクト編」と「農業編」です。ヤマト繋がるプロジェクト編では、横浜の障がい者施設の利用者さんに楽しんでいただく各種イベントを、大学生たちと力を合わせオンラインで企画・実施。農業編は、三つの自然栽培パーティの施設で、じゃがいもやさつまいもの収穫など農作業をお手伝いしました。

> ヤマト繋がるプロジェクト編／横浜

● 期間：2021年10月～12月 ※オンライン参加

10月頭から11月末にかけ、ヤマト運輸労働組合青年部のみなさんが、大学生とともに、横浜の障がいのある方や子どもたちと楽しく遊ぶさまざまな企画をオンラインで進めました。

企画内容は「コロナで大忙し?! 慌てんぼうのサンタさんを救え! (提携先：障害児者サークル ラビッツ)」「作って・送って・繋がろう (提携先：磯子区障害者地域活動ホーム)」「つくってあ・そ・ほ (提携先：洋光台地域ケアプラザ)」の三つです。

企画チームごとにリモートでミーティングを重ね、クリスマスの飾りなどを制作し、福祉施設や子どもたちにプレゼント。他にもゲームパーツを創ったり、タップダンスの公演にもオンラインで参加し、地域の方とも一緒に楽しい時間を共有しました。

2022年2月7日にはプロジェクト報告会を横浜にぎわい座で行い、山内理事長も出席。青年部のみなさんはオンラインで参加し、体験した感想やボランティアへの思いを発表しました。

このヤマト繋がるプロジェクトは、(NPO)アクションポート横浜 (以下、APY) とのコラボ企画です。APYは、若い世代が地域社会づくりに参加する機会をさまざまな組織と連携して提供。「コロナ禍でも気軽に地域の福祉活動・町おこしに参加できるようにし、社会人と学生が協働することで多くの気づきを得てもらいたい」。そんな主旨に各団体や施設が賛同し、この企画が実現しました。



「コロナで大忙し?! 慌てんぼうのサンタさんを救え!」



「作って・送って・繋がろう」



「つくってあ・そ・ほ」

■ ヤマト繋がるプロジェクト(横浜)の内容 ※オンラインで参加

企画	プログラム
コロナで大忙し?! 慌てんぼうのサンタさんを救え!	■ 2021年10月30日～12月1日 ツリーの飾り制作、飾りつけ、ツリー展示 (場所: 障害者スポーツ文化センター横浜ラポール)
作って・送って・繋がる	■ 2021年10月27日～11月10日 おまじないグッズの作成・開封 (場所: 磯子区障害者地域活動ホーム)、 タップダンスワークショップ (場所: 横浜市磯子区民文化センター・杉田劇場)
つくってあ・そ・ぼ	■ 2021年11月13～21日 巨大なオセロ・ジエンガ・ 神経衰弱のゲームパーツを 制作、地域の子どもたちに 遊んでもらう (場所: 洋光台地域ケアプラザ)
報告会	■ 2022年2月7日 ヤマト繋がる プロジェクト報告会 (場所: 横浜にぎわい座)



> 農業編 / みりの彩園

- 日時: 2021年10月9日
- 場所: (NPO) 手と手 (北海道札幌市)

今回、ボランティア企画を実施する3施設は、自然栽培パーティのメンバーです。札幌市屯田町にある(NPO)手と手「みりの彩園」でも、農薬・肥料・除草剤も使わずに、じゃがいもやトマト、豆などの作物を育てています。

実りの秋の10月は、各作物の収穫の最盛期で猫の手も借りたいほど大忙しです。そこで10月9日、札幌支部を中心に、地元のヤマト運輸屯田営業所のみなさんも、ご家族と一緒にじゃがいもの収穫作業をお手伝いしました。

利用者さんに芋掘りの手ほどきを受けながら、早速、みんなで作業を開始。収穫するじゃがいもは「さやあかね」という品種です。昼食時、ピザ釜で焼いていただいたじゃがいもは、熱々のほくほく。青空の下で農作業しながらいただくと、また格別の味わいでした。

この日に収穫した成果は、いつもの約5倍! みりの彩園の柳瀬さんは「自分たちだけだと1週間かかる作業をたった1日で完了できました。おかげさまで、明日からは別の畑の豆の作業を始めることができます」と大喜びでした。

当財団は、ご協力いただく3施設で収穫する農作物を先に買い取り、施設の収入確保を支援し、ボランティアに参加したみなさんには、収穫物を持ち帰っていただきました。



> 農業編／無門福祉会

- 日時：2021年10月30日
- 場所：(社福) 無門福祉会 (愛知県豊田市)

10月30日、心地よい秋晴れの下「今日はいい汗をかくぞ」と三河支部からご家族を含めた23名が無門福祉会の畑に集合。さつまいもの収穫の前に、昼食用のしかく豆とにんじんの間引き作業を行いました。初めての農作業のお手伝いに、利用者さんから間引きのコツなどを教わる表情は、真剣そのものです。

そして本日のメイン作業であるさつまいもの収穫へ。みんなで畑を覆うビニールシートをはがし、さつまいもの蔓を切り、スコップで掘り起こしていくと、丸まると大きく育ったさつまいもがどんどん顔を出してきます。子どもたちは、その重さにびっくりしていました。

1日のお手伝いを終えたあと、三後副委員長より「大人も子どもも利用者さんも、一緒になって声をかけ合い、力を合わせて同じ作業をすることで、全員が笑顔になりました。支部としては、1回だけではなく今後もぜひ続けていきたいと思えます」と挨拶しました。なお、無門福祉会で採れた野菜は、ヤマト運輸中部ゲートウェイの食堂で提供しています。



> 農業編／おもや

- 日時：2021年6月22日・11月6日
- 場所：(NPO) 縁活 (滋賀県栗東市)

11月6日、労働組合滋賀支部のメンバーが滋賀県栗東市の(NPO)縁活「おもや」に集まり、利用者さんと一緒に農作業をお手伝いしました。

当初、おもやでは春のジャガイモの植え付けを予定していましたが、コロナ禍で断念。6月22日に労働組合滋賀支部を代表して委員長と執行委員がおもやを訪ね、田植えのお手伝いをしながら、今後の計画について相談しました。

11月6日の再訪では、田んぼでの稲刈りはできませんでしたが、それでもおもやの秋の実りは、さつまいも、里いも、枝豆(黒豆)と盛りだくさんです。参加者は、3～4人のチームに分かれ、長いさつまいも畑の畝で一斉にいも掘りを開始しました。湿気を帯びた土には、スコップがなかなか入りません。くじけそうになりながらも、頑張っておもや特製のイノシシ汁もふるまっていたいただき、お腹いっぱいになるまでいただきました。



全Aネット（就労継続支援A型）事業所全国協議会の報告

ヤマト福祉財団は全Aネットの活動を継続的に支援しています

全Aネットは「良きA型事業所拡大支援事業」として、2020年4月から3年間で100事業所を目標に優良A型事業所の認定取得をチャレンジする事業所を増やす活動をしています。また、地方でのA型事業所の拡大を目指し、認定事業の広報を目的に、就労支援セミナーを愛媛、京都の2ヵ所で行いました。

A型事業所認定制度に関する報告

申請資格は全Aネット会員とし、申請資料の精査とヒヤリング、必要に応じて事業所訪問を実施し情報を収集。第三者機関を審査委員会として公平・公正に認定を行いました。コロナ禍のため審査がはかどらず、8事業所の認定となりました。2021年10月16日就労支援セミナー in松山の中で第二回優良A型事業所認定式を行いました。

全Aネット 就労支援セミナー

● 就労支援セミナー in 松山／2021年10月16日

「どうする？どうなる？未来のA型」 ～新たな就労体系案から見えるA型のカタチ

松山で開催された就労支援セミナーは会場とオンラインのハイブリッドで約100名が参加しました。障がい者雇用を検討する超党派の国会議員連盟（インクルーシブ雇用議連）は、1年半をかけて、将来も含めたA型・B型の働き方について話し合ってきました。

新たな体系の提案など、市民側団体として長く議連に関わるきょうされん専務理事の藤井克徳氏と法政大学名誉教授の松井亮輔氏が、対談という形で、インクルーシブ雇用議連が提案する就労体系を解析。対談のナビゲーターである全Aネット理事長の久保寺一男氏A型事業では平均労働時間がスコア方式となり、活用をどうするかという段階に来ている」という投げかけから、雇用と福祉の縦割り行政の弊害、就労支援体系など、歴史的な背景を含め議論されました。



● 就労支援セミナー in 京都／2022年2月19日

京都で開催された就労支援セミナーでは、京都会場とオンラインで120名の参加。最初に「クロネコヤマトのサステナブル経営」と題したヤマト福祉財団の山内理事長の記念講演から始まりました。そのあとに第一回優良A型認定事業所の（株）スタジオニクロム・鬼塚氏、ENDEAVOREVOLUTION・松浦氏、（株）With You・小林氏が自身の取り組みを事例発表。続いて三者を交えたシンポジウムでは、生産活動と同時に福祉サービスを行うA型事業所についてそれぞれの実践が語られました。



「自然栽培パーティ」活動報告

「無農薬・無肥料・無除草剤で安心・安全な農作物を育て、付加価値の高い商品として売上を伸ばし利用者さんの給料増額を目指す」「福祉施設の利用者さんが「農福師」として、これからの農業を担う主役となる」。そんなテーマを掲げて全国的な活動を展開する自然栽培パーティ[※]を、ヤマト福祉財団は、さまざまな角度から支援しています。

※正式名称：(一社)農福連携自然栽培パーティ全国協議会

> 2021自然栽培パーティ感謝祭 in 埼玉

● 日時：2021年11月23日

● 場所：埼玉復興株式会社のオリーブ畑より(埼玉)

2021年11月23日、新嘗祭の日に埼玉復興のオリーブ畑をメイン会場として、全国の仲間をオンラインでつなぎ、自然栽培パーティ感謝祭がYouTubeで配信されました。昨年までの全国フォーラムから感謝祭に変えての開催です。

全国の福祉施設の畑からライブ中継、メイン会場からのプログラムと同時に、第2会場では一時間で1万本の玉ネギを植え付ける「玉ネギチャレンジ」が行われました。

農福師さんを讃える3回目の「自然栽培パーティアワード」では、18人の方が受賞されました。農福師の方と、奇跡のリングの木村秋則さんが自然栽培について語り合うコーナーでは、「水耕栽培の野菜が伸びないのはなぜか」という農福師の質問に木村さんは「種にも原因があるので、あなたが原因ではない。元気がないときには苗に話しかけてみてください」。草刈りの大好きな農福師は「青森の木村さんの畑で草刈りをしたい」という声に木村さんも大喜びです。

財団の山内理事長は「農業を通して社会課題を解決するために頑張ってください」と、ビデオメッセージを送りました。



「医療的ケア児者と家族を 社会につなぐネットワーク」が設立

「医療的ケアが必要な人々が、住み慣れた地域で安心して暮らせる社会をつくること」を基本理念として、2021年7月に「特定非営利活動法人医療的ケア児者と家族を社会につなぐネットワーク（英語名：Bridge Network）」が設立されました。

医療だけでも福祉だけでもない、支援に必要な社会的な仕組みや事業を立ち上げて、医的ケア児者・その家族へ持続的な支援体制を作っていきます。

ヤマト福祉財団は、「働く」をキーワードに活動してきました。重度の障がい者のご家族は、24時間続く自宅でのケアのため、「働きたい」という希望が叶えられません。多くの母親が「働きたい」「自分の時間を持ちたい」という思いを断念し、社会からの孤立を深めています。きょうだい児への支援、親亡き後の支援等、本人と家族の暮らしを支える問題は山積しています。

ヤマト福祉財団は、ご家族の支援、山積する課題を解決するために小倉昌男賞受賞者である、宮崎県のキャンパスの会理事長・楠元洋子氏を中心に立ち上げたこの活動を支援しています。

通販研究会の活動について

ヤマト福祉財団では実践塾などで、成功事例を水平展開できるような、ロールモデルを育てる活動をしています。福祉施設では、コロナ禍でイベントの中止、店頭販売の困難さや販路の拡大もままならない中、新たな販売チャネルを模索しています。その一つが通販であると考え、同じ志を持った事業所が集まり、議論を重ね課題を見つけるための研究会を発足しました。

■ 研究会メンバー ※敬称略

- ・(社福)共生シンフォニー
がんばカンパニー 中崎ひとみ、水野 武
- ・(社福)オリーブの樹 加藤裕二
- ・(NPO)麦の会 コッペ 飯嶋 茂
- ・企業組合エコネットみなまた 永野隆文
- ・(社福)平成会 あさひ 岩岡智之



■ ZoomMeeting

- ・第3回通販研究会 2021年12月14日
- ・第4回通販研究会 2022年 1月24日 ヤマト運輸らくうるカート営業担当から説明
- ・第5回通販研究会 2022年 2月22日 通販につなげるチラシ・カタログについて

障がい者のクロネコDM便配達事業 ・進捗状況・

〈取り組み経過〉

2021年2月～4月	クロネコDM便配達の一部を日本郵便株式会社に委託。 対象地域の障がい者施設については、ネコボスの配達業務等を検討する。 対象地域：山形県・福島県・富山県・福井県・奈良県・山口県・香川県・鹿児島県・北海道の一部・静岡県の一部
2019年11月～ 2020年2月	クロネコDM便配達本人特別報告会（地域開催の報告会）を開催。 全国4ヵ所の施設（東京都世田谷区・神奈川県横浜市港北区・愛知県豊橋市・奈良県北葛城郡広陵町）で開催。
2018年11月	クロネコDM便配達本人特別報告会（地域開催の報告会）を開催。 全国2ヵ所の施設（山口県周南市・長崎県長崎市）で開催。
2017年11月	クロネコDM便配達本人特別報告会（地域開催の報告会）を開催。 全国1ヵ所の施設（北海道帯広市）で開催。
2016年11月	クロネコDM便配達本人特別報告会（地域開催の報告会）を開催。 全国2ヵ所の施設（山形県鶴岡市・奈良県北葛城郡広陵町）で開催。
2016年8月	事業マニュアル、小冊子「参入の手引き」をリニューアル。 ヤマト運輸（株）品質向上推進部と連携をとり、社内に9,080部納品。
2015年10月～11月	クロネコDM便配達本人特別報告会（地域開催の報告会）を開催。 全国2ヵ所の施設（熊本県上益城郡益城町・神奈川県横浜市港北区）で開催。
2015年4月	新サービス「クロネコDM便」開始。 「障がい者のクロネコメール便配達事業」は「障がい者のクロネコDM便配達事業」へと変更。
2015年3月	「クロネコメール便」サービス廃止。
2014年10月～ 2015年2月	クロネコメール便配達本人特別報告会（地域開催の報告会）を開催。 全国3ヵ所の施設（東京都東村山市・長崎県佐世保市・栃木県小山市）で開催。
2013年10月～11月	クロネコメール便配達本人特別報告会（地域開催の報告会）を開催。 全国3ヵ所の施設（神奈川県横浜市戸塚区・熊本県上益城郡益城町・埼玉県鴻巣市）で開催。
2012年10月～11月	クロネコメール便配達本人特別報告会（地域開催の報告会）を開催。 全国4ヵ所の施設（岩手県紫波郡矢巾町・山梨県甲府市・東京都東村山市・兵庫県姫路市）で開催。
2011年10月～11月	クロネコメール便配達本人特別報告会（地域開催の報告会）を開催。 全国4ヵ所の施設（大阪市住吉区・新潟県長岡市・宮崎県都城市・山形県鶴岡市）で開催。

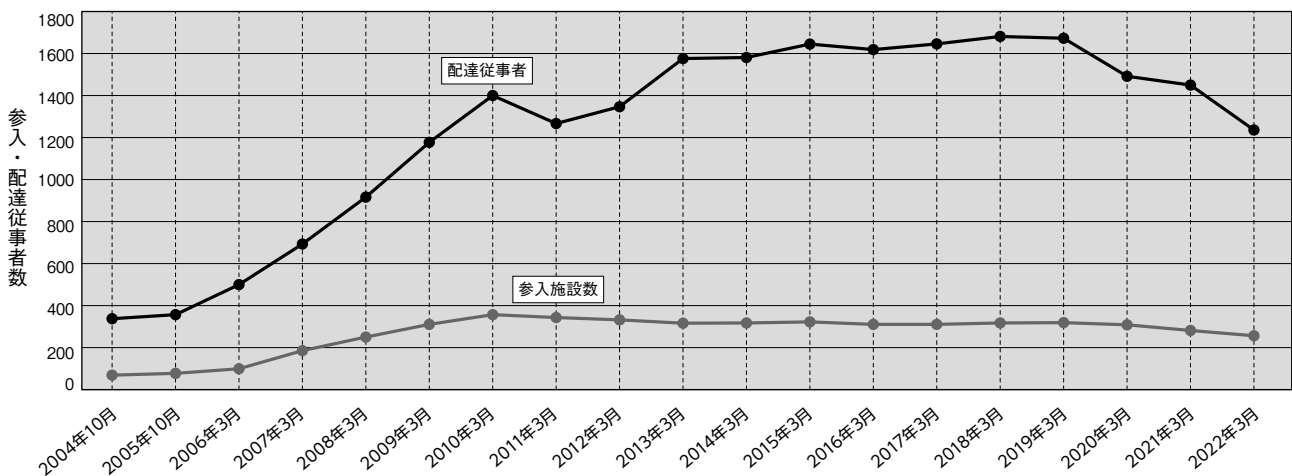
2010年12月12日	クロネコメール便配達 本人による特別報告会「私を、待っていてくれる人がいます。」を東北福祉大学で開催。約200名の参加者を前に、岩手県・山形県・宮城県・福島県の9施設23人が発表を行った。また実学臨床教育学生が、クロネコメール便配達施設でメール便配達を一日体験した様子を発表。
2010年10月～11月	クロネコメール便配達本人特別報告会（地域開催のミニ報告会）を開催。全国4カ所の施設（神奈川県横浜市磯子区・鹿児島県鹿屋市・福島県南相馬市・東京都江東区）で開催。
2010年7月	障がい者施設向けクロネコメール便配達実績報告システム立ち上げ。全国の事業参入施設から毎月の実績を報告してもらい、財団本部で集計するシステムを立ち上げる。
2010年6月19日	クロネコメール便配達 本人による特別報告会を大分で開催。大分県でメール便配達事業を行う9施設が参加。23人のクロネコメイトさんが、自分の工夫や、配達先での出来事を報告。
2009年12月12日	当事者33名と仙台北福祉大学実学臨床教育推進室の学生12名、一般参加者156名による第5回メール便配達特別報告会「私を、待っていてくれる人がいます。」を開催。
2009年8月22日	障がい者本人によるメール便配達特別報告会、関東地区「私を、待っていてくれる人がいます。」を開催。関東地区157名からなる参加者に、5都県10施設のクロネコメイトさん24名が、ありのままの声をお届けした。
2009年5月～6月	事業参入マニュアルブックレット、「参入の手引き・動画版DVD」の制作と社内外への配布（200枚）。本事業のさらなる啓発広報と標準化促進を図るため、障害者支援関連団体とヤマト運輸（株）全国支店長および主管支店長、ならびにメール便営業課長に向けて配布。
2009年3月16日	全国47都道府県全参入。
2008年12月3日	配達状況アンケート調査を実施。昨年に引きつづき参入施設278カ所・配達従事者1,012名を対象とした調査。結果、配達に携わった約16%の障がいのある人達が一般の会社に就職。
2008年11月1日	障がい者本人によるメール便配達特別報告会、仙台地区「私を、待っていてくれる人がいます。」を開催。東北福祉大学学園際で120名の参加者を前に、10施設21名のクロネコメイトさんが配達実践報告。さらに、実学臨床教育推進室の学生7名が「配達一日体験」で体感した働く大変さと達成感を実践報告した。
2008年9月19日	NPO法人ソーシャル・イノベーション・ジャパン主催によるソーシャル・ビジネス賞「優秀賞」受賞。社会性・事業性・革新性の観点から、社会的事業として本事業が高い評価を受ける。
2008年8月30日	障がい者本人によるメール便配達特別報告会、大分地区「私を、待っていてくれる人がいます。」を開催。130名の参加者が見守るなか、大分県内外から10カ所の施設・作業所のクロネコメイトさん27名が配達実践報告。
2008年4月	施設・作業所のクロネコメイトさんが「ヤマトファン賞」を受賞。福祉施設ドリームブイ（東京都北区）所属メイト酒井さんが、お客さまからお褒めの言葉をいただく。

2008年2月28日	(社団)日本フィランソロピー協会による第5回企業フィランソロピー大賞・特別賞「社会共生賞」を受賞。「共に生きる」意味を実感できる就業機会を提供し、また、障がい者と健常者を差別しない社会貢献のあるべき姿が本事業で取り組まれている活動として高い評価をうける。
2008年1月	ヤマト運輸(株)木川 眞社長が福祉施設を訪問。「現場で頑張っている皆さんの声を直接聞きたい」と、スワンカフェ&ベーカリー事業を展開している障がい者就労支援センター『らいむ』(町田市)を訪れ、メイトの皆さん(5名)との座談会参加と現場での配達状況を視察。
2008年1月	クロネコメール便配達事業〈個人別成長目標設定シート〉をテスト導入。潜在能力および顕在能力を開発し、自己実現するための育成支援ツールとして活用していただく。
2007年12月～ 2008年1月	12月26日時点での参入施設231カ所を対象に、各施設の配達状況アンケート調査を実施。
2007年12月	障害者週間事業イベントとして、(財)ナイスハート基金と東北福祉大学共催、宮城県仙台市後援によるクロネコメール便配達特別報告会(13名のメイトさんが発表)「私を、待っていてくれる人がいます。」を開催。報告会のお知らせが、11月28日朝刊・毎日新聞みやぎワイドに、河北新報12月12日朝刊に内容が掲載される。32カ所の施設・作業所(秋田・福島・宮城)から約100名が参加した。
2007年11月	「メール便配達リーフレット」リニューアル版発刊。沖縄、大阪、東京、青森の施設・作業所のメイトさん8名を紹介。
2007年8月	ヤマト運輸(株)が発刊するメイトさんの啓発広報誌「メイト通信」に障がいのあるメイトさんの配達状況を毎号紹介。
2007年8月	(社団)日本フィランソロピー協会より、ヤマト運輸の社会貢献活動とメール便配達事業の経緯と活動について取材を受ける。機関誌「10・11月合併号月刊フィランソロピー」に紹介される。
2007年7月	配達従事者1,004名。事業開始から34ヵ月で1,000名を達成。
2007年6月	事業マニュアル、小冊子「参入の手引き」作成。メール便営業部と連携をとり社内関係者に3,300部配布。
2007年4月	月刊誌「マリ・クレール」5月号特別付録(企業のCSR活動に焦点をあてた特集)にメール便配達事業が紹介される。
2007年3月	「配達事例集」リニューアル版発刊。全国11カ所の施設・作業所の配達状況を紹介。
2007年2月	イギリスのソーシャル・ファーム「リンケージ・コミュニティー・トラスト」で働く知的障がい者5名とディレクター8名の総勢13名が日本の障がい者の実情を知るために来日。クロネコメール便の配達現場を視察。
2006年12月	「障害者白書」別冊版、内閣府発行啓発広報誌「それぞれの願い」に本事業を紹介する。障害者週間(12月3日～12月9日)期間中に、各地で開催されたシンポジウム会場において配布された。(「障害者白書」テーマ、「共生する社会」について障がいのある方々ご本人や、その支援されている人々の声を取り纏めた冊子)
2006年 10月10日～12日	東京都福祉保健局・産業労働局との共催「東京の障がい者雇用・就労の新たな展開を考える」と題したシンポジウムおよび東京都第三セクター企業2社とのコラボ企画展示を開催。(ポスターパネル13点の展示と配達風景をビデオ上映)

2005年12月	<p>障害者週間事業として、「クロネコメール便配達ポスター展」をスワンカフェ赤坂店で開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フォトグラファー平間至氏撮影によるポスターパネル13点を展示し、障がいのある人達の前向きな働く姿を紹介。 ・施設・作業所のメイトさん8名のポートレートと、事業参入全国マップを掲載した「メール便リーフレット」を配布。 <p>(2008年12月現在 14,000部配布)</p>
2005年10月	<p>参入施設・作業所の“地域で働く人々の姿”を網羅した「配達カルテ」を作成。社内外に向けた事業推進のための効果的な啓発・広報資料として活用。</p>
2005年7月	<p>啓発広報資料として、各障がい種別全国7ヵ所の施設・作業所の配達状況を紹介した「配達事例集」を作成。</p> <p>(2008年12月現在 16,000部配布)</p>
2005年3月	<p>社内外からの事業問合わせ増加に伴い、事業案内を一元化するため、財団HPに事業案内を掲載。</p>
2005年2月	<p>軽四輪車で配達を希望する施設を対象に、ヤマトリースのご協力をいただき財団特別料率を設定し、軽商用リース車の斡旋をスタート。</p>
2004年10月	<p>民間支援四団体加盟の全施設・作業所(3,520ヵ所)に「クロネコメール便配達事業」マニュアルを配布。</p> <p>WIJメール便委員会発足(日本セルフ・ゼンコロ・社会福祉協議会・きょうされんの四団体)</p>

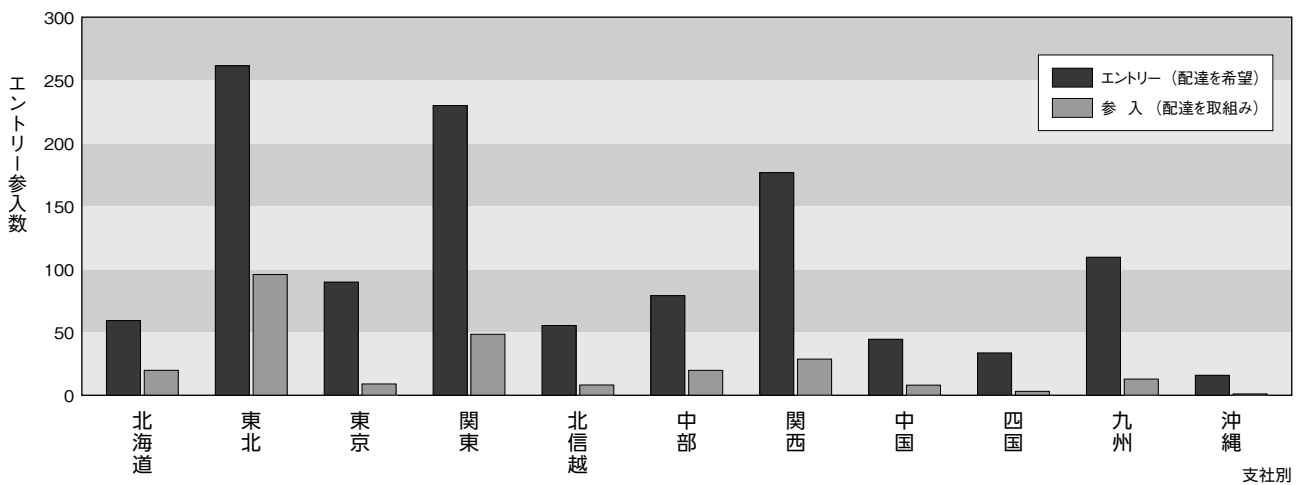
■ 進捗状況補足資料 2022年3月31日現在(図表1・2・3)

図表 1. 参入施設数/配達従事者数推移 257施設/1,237名

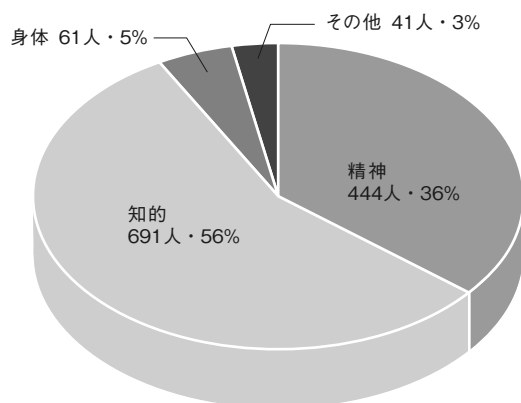


※2010年7月以降、集計方法を財団支部の報告から参入施設からの報告に変更したため実績に差が生じています。

図表 2. 全国支部別 エントリー/参入状況 1,170施設/257施設



図表 3. 障がい別配達従事者人数とその割合



『障がい者のクロネコDM便配達事業』 参入施設一覧 257施設

施設・事業所名	住所	施設・事業所名	住所
わーく・ひまわり	北海道札幌市豊平区	青森うとこの園	青森県青森市
はんど&はんど	北海道札幌市手稲区	田面木の家	青森県八戸市
自由工房	北海道札幌市手稲区	エンジェルハウス	青森県八戸市
ヴォーグ	北海道札幌市清田区	あるふあ	青森県八戸市
いちもく神居	北海道旭川市	サポートセンターあさひ	青森県三戸郡南部町
ワークステーション輝	北海道虻田郡倶知安町	NPO 法人 team.Step by step NEXT	青森県弘前市
前田の家	北海道岩内郡共和町	NPO 法人 team.Step by step NEXT2	青森県弘前市
オフィスきらり	北海道釧路市	みなくる	青森県つがる市
はばたき	北海道釧路市	REPLAY	青森県西津軽郡鱒ヶ沢町
やまびこ	北海道恵庭市	NPO 法人太陽の園	秋田県横手市
ハートフルネットワークほほえみ	北海道千歳市	ひまわり社	秋田県横手市
ゆうび	北海道千歳市	出発の家	秋田県鹿角市
きずな	北海道帯広市	いなほ作業所	秋田県秋田市
クローバー	北海道帯広市	ドリームカンパニーあゆみ	秋田県秋田市
クローバーベリー	北海道河東郡音更町	アポロン	秋田県秋田市
就労継続支援事業所大作 本別町	北海道中川郡本別町	Biobentos Laundry Sarvice	秋田県鹿角市
コミュニティハウスしずない	北海道日高郡新ひだか町	サンあんぐる	秋田県仙北郡美郷町
夕陽が丘	北海道函館市	愛仙	秋田県仙北市
おはよう	北海道函館市	工房JOYさあくる	秋田県大館市
美幌地域就労支援センター	北海道網走郡美幌町	長岡事業所	秋田県大館市
ワークセンターつばき	青森県五所川原市	ふれあい作業所	秋田県大仙市
創	青森県五所川原市	ほっぺ	秋田県大仙市
ワークハウスとわだ	青森県十和田市	サンワーク大曲	秋田県大仙市
ベア・ハウス	青森県上北郡おいらせ町	しみず	秋田県大仙市
ほっとワークはびくる	青森県上北郡野辺地町	男鹿浜辺の里	秋田県男鹿市
ゆみと就労支援事業所	青森県上北郡六戸町	コスモス	秋田県能代市
夢香房すてっぷ	青森県青森市	根分け会	秋田県由利本荘市
ふうあの家	青森県青森市	飯田川つくし苑	秋田県潟上市

施設・事業所名	住所	施設・事業所名	住所
千厩ワークプラザ	岩手県一関市	めだかのたいよう	宮城県石巻市
つくし共同作業所	岩手県釜石市	就労サポートセンターべてるの風	宮城県石巻市
りんりん舎	岩手県岩手郡滝沢村	ワークつるがや	宮城県仙台市宮城野区
さくら製作所	岩手県紫波郡紫波町	わ・は・わ若林	宮城県仙台市若林区
あさあけの園	岩手県紫波郡矢巾町	わ・は・わ沖野	宮城県仙台市若林区
杜の家	岩手県盛岡市	L i n k s 五橋	宮城県仙台市若林区
盛岡杉生園	岩手県盛岡市	こころや	宮城県仙台市青葉区
となんカナン	岩手県盛岡市	わ・は・わ広瀬	宮城県仙台市青葉区
生生学舎アダージョ	岩手県盛岡市	つながっこ	宮城県仙台市青葉区
太田の園	岩手県盛岡市	ぱーとなー	宮城県仙台市青葉区
ベアー岩手	岩手県盛岡市	みんなの広場・工房きまち	宮城県仙台市青葉区
ぼえむの森 もとみや	岩手県盛岡市	ほっとスペース歩歩	宮城県仙台市泉区
福祉バンクグッドウィルセンター	岩手県盛岡市	アトリエ・ソキウス	宮城県仙台市泉区
ファーム神明町 杜のカフェ	岩手県盛岡市	ポッケの森	宮城県仙台市太白区
ファーム神明町 カフェラウンジフィールド	岩手県盛岡市	わらしべ舎西多賀工房	宮城県仙台市太白区
笑光安庭事業所	岩手県盛岡市	工房けやき	宮城県仙台市太白区
ゆうき社	岩手県大船渡市	スミールステッド就労支援事業所	宮城県仙台市太白区
ポパイの家	岩手県八幡平市	工房パルコ	宮城県大崎市
いわて共生会あけぼの	岩手県北上市	わ・は・わ美里	宮城県遠田郡美里町
ワークハウス アトリエ Sun	岩手県宮古市	ビッグちゃお	山形県山形市
ワークス洋野	岩手県九戸郡洋野町	手づくりクッキーおからや	山形県鶴岡市
ぼるた	岩手県滝沢市	大けやきの家	山形県東根市
ノリノリ農林	岩手県滝沢市	フラワーコート米沢	山形県米沢市
やまだ共生作業所	岩手県下閉伊郡	チャオ	福島県いわき市
HOPE GARDEN 気仙沼	宮城県気仙沼市	ゆうゆうハウス	福島県河沼郡会津坂下町
とれいん	宮城県気仙沼市	ほっとハウスやすらぎ	福島県会津若松市
七ヶ浜町あさひ園	宮城県宮城郡七ヶ浜町	ひまわりの家	福島県相馬市
みんなの夢広場	宮城県石巻市	みはる工房	福島県田村郡三春町
パーラー山と田んぼ	宮城県石巻市	ほっと悠 Ms	福島県南相馬市原町区
くじらのしっぽ	宮城県石巻市	きぼうのあさがお	福島県南相馬市鹿島区

施設・事業所名	住所	施設・事業所名	住所
自立研究所ビーンズ	福島県南相馬市鹿島区	鶴ヶ島ゆめの園	埼玉県鶴ヶ島市
来夢	東京都北区	まあぶるひろ	千葉県千葉市花見川区
N a v i o けやき	東京都世田谷区	ワークセンター明日へのかけはし	千葉県千葉市中央区
しごとも	東京都世田谷区	フロンティア	千葉県千葉市中央区
すまいる・フォレスト	東京都練馬区	ワークス未来千葉	千葉県千葉市美浜区
すきっぷ	東京都三鷹市	たけの子工房	千葉県千葉市緑区
結の会	東京都八王子市	就労サポートリープ	千葉県袖ヶ浦市
千川作業所	東京都武蔵野市	hana	千葉県木更津市
MEIMI・CLUB	東京都東久留米市	イエローハート	千葉県我孫子市
飛翔クラブ	東京都東村山市	i工房	千葉県我孫子市
共同作業所ふれあい	茨城県ひたちなか市	アーモ	千葉県船橋市
はあとぼっぼ	茨城県坂東市	第2こだま	千葉県柏市
らしん盤	茨城県取手市	すずらん	千葉県八千代市
ゆきわりそう	茨城県水戸市	ハンディジャンプ	神奈川県横浜市磯子区
第2けやき作業所	栃木県芳賀郡芳賀町	いぶきの風	神奈川県横浜市戸塚区
いっすんぼうし	栃木県小山市	いろえんぴつ	神奈川県横浜市港北区
県東ライフサポートセンター・真岡	栃木県真岡市	ひとつの芽	神奈川県横浜市泉区
伊勢崎市桑の実福祉作業所	群馬県伊勢崎市	エアリアル	神奈川県海老名市
若草作業所	群馬県館林市	青い麦の家	神奈川県鎌倉市
つばさ共同作業所	埼玉県さいたま市中央区	茅ヶ崎第二ワーキングハウス	神奈川県茅ヶ崎市
生活支援センターこしがや	埼玉県越谷市	トライフィールドわーくあーつ	神奈川県厚木市
ライトハウス	埼玉県ふじみ野市	セルブきたかせ	神奈川県川崎市幸区
熊谷たんぼぼ	埼玉県熊谷市	つばさ	神奈川県川崎市高津区
ひなたぼっこ	埼玉県熊谷市	ありのまま舎	神奈川県相模原市緑区
コスモス共同作業所	埼玉県鴻巣市	ハートピア湘南	神奈川県藤沢市
ぼてと工房芦山	埼玉県坂戸市	るる湘南	神奈川県藤沢市
ジョブサポートはぶたえ	埼玉県深谷市	スイートベリー KATUYAMA	山梨県南都留郡
フレンドリー	埼玉県深谷市	南アルプス市松の実作業所	山梨県南アルプス市
ワークセンターせんば	埼玉県川越市	すみよし生活支援センター	山梨県甲府市
サルース	埼玉県川越市	阿賀野市さくらの会作業所	新潟県阿賀野市

施設・事業所名	住所	施設・事業所名	住所
手楽来家	新潟県新潟市江南区	のぞみ共同作業所	大阪府吹田市
和工房	新潟県新潟市西区	ドルフィンハート・ドルフィンアイ	大阪府堺市堺区
豆の木	新潟県新潟市西区	高槻ワーク工房	大阪府高槻市
希望の家	新潟県長岡市	ステラ守口	大阪府守口市
希望の里つばさ	長野県岡谷市	オレンジの会	京都府京都市東山区
ワンステップ	長野県松本市	S A P ふっとぷりんつ	京都府京田辺市
エコーンファミリー	長野県長野市	かがやきの杜	京都府京丹後市
ネットワークひこばえ	静岡県静岡市葵区	もりの実事業所	奈良県北葛城郡広陵町
ウィン作業所	静岡県静岡市葵区	たんぼぼ作業所	和歌山県紀の川市
ライフクリエイター + S	静岡県浜松市西区	岩出サンワーク	和歌山県岩出市
さくらんぼ	愛知県名古屋市中川区	すまいる・フレンズ	兵庫県神戸市須磨区
ファンタジスタ名古屋	愛知県名古屋市中区	たすけあい	兵庫県神戸市須磨区
サポートセンター being 吹上	愛知県名古屋市昭和区	E n T r y	兵庫県神戸市垂水区
のぞみ	愛知県名古屋市守山区	ひまわり作業所	兵庫県淡路市
TUTTI	愛知県名古屋市東区	アミアミ	兵庫県洲本市
くうねる・イマーゴ	愛知県名古屋市千種区	ぐろ〜りあ	兵庫県尼崎市
アーム	愛知県豊田市	共同作業所ふるーる	兵庫県尼崎市
ワーキングスペースおおぶ	愛知県大府市	雑居工房	兵庫県尼崎市
やすらぎの家	愛知県新城市	しらさぎ作業所	兵庫県姫路市
笑い太鼓岡崎	愛知県岡崎市	自立の家きらら	兵庫県宝塚市
輝望	愛知県豊岡市	かるべの郷ドリームワークス	兵庫県養父市
ほまれの家尾張旭店	愛知県尾張旭市	T O D A Y	兵庫県三木市
株式会社ハートリフォーレ 心暖	愛知県尾張旭市	西宮作業所クローバー	兵庫県西宮市
三都橋たくみワークス	愛知県北設楽郡設楽町	てんとうか	兵庫県西宮市
垂坂山ブルーミング	三重県四日市市	アミル甲子園口	兵庫県西宮市
サポートセンターあいぶろ	三重県四日市市	元気アップみのり作業所	兵庫県相生市
グリーンリーフ	岐阜県岐阜市	ゆめの木・わかば	広島県福山市
ワークセンターひびき	大阪府東大阪市	三次共同作業所	広島県三次市
オリーブ	大阪府大阪市平野区	しまなみ瀬戸田夢工房	広島県尾道市
ニコサービス	大阪府大阪市城東区	オレンジ作業所	広島県尾道市

施設・事業所名	住所
さわやか工房	山口県周南市
ボン・チャンス	鳥取県倉吉市
コミュニティーハウス楽	鳥取県倉吉市
川本ワークス	島根県邑智郡川本町
ワークセンタースマイル	徳島県阿波市
第2あおぞら	高知県高知市
ワークハウス陸美	愛媛県伊予市
さるびあ作業所	福岡県筑紫野市
ケアポートがんだん	福岡県福岡市西区
夢ぼけっと	福岡県福岡市南区
はあもにい	福岡県柳川市
コリアンダーの家	長崎県長崎市
どんぐり村	熊本県上天草市
らぷらんどカフェ	熊本県熊本市中央区
ピープルステーション	大分県大分市
どんぐりの家	大分県大分市
ワーク大分すみれ会	大分県大分市
べっふ優ゆう	大分県別府市
メロディー	大分県別府市
SUNはぁと	宮崎県宮崎市
キャンプグリーンヒル	沖縄県うるま市

■ 2021年度 支部別「障がい者のクロネコDM便配達実績」時系列集計表

	報告年月	事業参入 施設数	月次報告入 力済施設数	入力率			クロネコDM 便配達従事者人数			クロネコDM 便配達冊数			1施設1日当り配達冊数		
				実績	前年	前年差	合計	前年	前年差	実績	前年	前年比	実績	前年	前年差
北海道	2021年4月	21	21	100.0%	100.0%	0.0%	96	110	-14	23,563	21,922	107.5%	58.9	50.5	8.4
	5月	21	21	100.0%	100.0%	0.0%	86	103	-17	22,711	19,180	118.4%	64.3	47.1	17.2
	6月	20	20	100.0%	100.0%	0.0%	83	102	-19	19,551	20,719	94.4%	53.4	44.5	8.9
	7月	20	20	100.0%	100.0%	0.0%	76	112	-36	18,405	19,920	92.4%	53.8	43.3	10.5
	8月	20	20	100.0%	100.0%	0.0%	82	107	-25	15,725	19,671	79.9%	43.8	48.2	-4.4
	9月	20	20	100.0%	100.0%	0.0%	79	105	-26	20,601	22,896	90.0%	55.5	53.5	2.0
	10月	20	20	100.0%	100.0%	0.0%	81	98	-17	21,696	25,334	85.6%	58.3	53.3	5.0
	11月	20	20	100.0%	100.0%	0.0%	83	98	-15	20,995	23,351	89.9%	56.4	57.4	-1.0
	12月	20	20	100.0%	100.0%	0.0%	79	96	-17	17,053	18,557	91.9%	48.3	45.9	2.4
	2022年1月	20	20	100.0%	100.0%	0.0%	82	96	-14	17,509	19,565	89.5%	53.9	51.4	2.5
	2月	20	20	100.0%	100.0%	0.0%	78	86	-8	17,607	20,980	83.9%	56.8	55.1	1.7
	3月	20	20	100.0%	100.0%	0.0%	76	99	-23	21,837	21,450	101.8%	57.6	46.7	10.9
東北	2021年4月	93	93	100.0%	100.0%	0.0%	575	603	-28	101,747	101,229	100.5%	68.1	57.0	11.1
	5月	93	93	100.0%	100.0%	0.0%	572	609	-37	97,292	91,642	106.2%	72.4	58.6	13.8
	6月	93	93	100.0%	100.0%	0.0%	566	615	-49	102,290	106,622	95.9%	66.0	55.3	10.7
	7月	92	92	100.0%	100.0%	0.0%	530	615	-85	86,631	97,598	88.8%	61.9	53.7	8.2
	8月	92	92	100.0%	100.0%	0.0%	545	642	-97	78,903	92,979	84.9%	59.3	55.4	3.9
	9月	91	91	100.0%	100.0%	0.0%	517	657	-140	99,707	107,357	92.9%	67.8	58.5	9.3
	10月	93	93	100.0%	100.0%	0.0%	529	657	-128	100,931	121,144	83.3%	57.3	60.9	-3.6
	11月	95	95	100.0%	100.0%	0.0%	579	693	-114	99,697	115,585	86.3%	65.3	64.8	0.5
	12月	95	95	100.0%	100.0%	0.0%	572	636	-64	81,792	102,681	79.7%	56.3	59.2	-2.9
	2022年1月	95	95	100.0%	100.0%	0.0%	526	623	-97	86,055	101,372	84.9%	62.5	61.5	1.0
	2月	97	97	100.0%	100.0%	0.0%	562	563	-1	83,562	94,868	88.1%	63.1	62.5	0.6
	3月	97	97	100.0%	100.0%	0.0%	566	584	-18	96,608	117,267	82.4%	59.0	63.8	-4.8
東京都	2021年4月	9	9	100.0%	80.0%	20.0%	45	37	8	18,974	7,553	251.2%	120.9	103.5	17.4
	5月	9	8	88.9%	90.0%	-1.1%	43	50	-7	17,965	4,946	363.2%	139.3	57.5	81.8
	6月	9	9	100.0%	70.0%	30.0%	45	33	12	21,263	4,054	524.5%	135.4	36.5	98.9
	7月	9	9	100.0%	80.0%	20.0%	40	39	1	17,226	16,013	107.6%	129.5	132.3	-2.8
	8月	9	9	100.0%	80.0%	20.0%	39	39	0	15,890	15,678	101.4%	121.3	146.5	-25.2
	9月	9	8	88.9%	90.0%	-1.1%	42	46	-4	19,145	19,220	99.6%	138.7	126.4	12.3
	10月	9	8	88.9%	90.0%	-1.1%	42	46	-4	19,950	22,481	88.7%	138.5	133.8	4.7
	11月	9	9	100.0%	100.0%	0.0%	45	48	-3	21,138	22,507	93.9%	137.3	142.4	-5.1
	12月	9	9	100.0%	100.0%	0.0%	46	48	-2	20,721	20,450	101.3%	133.7	132.8	0.9
	2022年1月	9	9	100.0%	88.9%	11.1%	45	41	4	18,513	17,069	108.5%	127.7	155.2	-27.5
	2月	9	9	100.0%	100.0%	0.0%	42	42	0	17,504	16,493	106.1%	129.7	125.9	3.8
	3月	9	9	100.0%	100.0%	0.0%	47	42	5	20,704	19,729	104.9%	131.0	132.4	-1.4
南関東	2021年4月	28	28	100.0%	83.3%	16.7%	187	158	29	26,569	22,779	116.6%	55.8	56.8	-1.0
	5月	28	28	100.0%	85.7%	14.3%	187	150	37	25,465	15,655	162.7%	60.2	43.4	16.8
	6月	28	28	100.0%	82.9%	17.1%	187	152	35	26,310	25,260	104.2%	53.6	55.2	-1.6
	7月	28	28	100.0%	90.6%	9.4%	190	148	42	25,535	19,482	131.1%	55.9	43.6	12.3
	8月	28	28	100.0%	97.4%	2.6%	189	147	42	26,252	18,409	142.6%	59.4	44.1	15.3
	9月	28	28	100.0%	96.9%	3.1%	185	189	-4	27,267	24,560	111.0%	60.3	52.4	7.9
	10月	27	27	100.0%	100.0%	0.0%	162	196	-34	25,297	29,384	86.1%	61.7	55.8	5.9
	11月	26	26	100.0%	100.0%	0.0%	168	197	-29	26,571	29,351	90.5%	61.9	64.5	-2.6
	12月	26	26	100.0%	100.0%	0.0%	172	194	-22	24,288	27,653	87.8%	58.4	60.0	-1.6
	2022年1月	26	26	100.0%	100.0%	0.0%	168	171	-3	21,728	23,816	91.2%	56.7	55.8	0.9
	2月	25	25	100.0%	100.0%	0.0%	164	189	-25	20,841	23,278	89.5%	58.7	58.0	0.7
	3月	25	25	100.0%	100.0%	0.0%	164	190	-26	24,387	28,953	84.2%	57.5	56.7	0.8
北関東	2021年4月	26	24	92.3%	92.9%	-0.5%	156	174	-18	22,019	15,517	141.9%	57.9	40.4	17.5
	5月	25	24	96.0%	96.4%	-0.4%	149	178	-29	17,386	16,472	105.5%	51.1	46.0	5.1
	6月	25	23	92.0%	100.0%	-8.0%	162	180	-18	20,680	21,226	97.4%	56.2	46.5	9.7
	7月	25	23	92.0%	100.0%	-8.0%	162	169	-7	20,022	21,007	95.3%	58.0	46.1	11.9
	8月	25	22	88.0%	100.0%	-12.0%	110	170	-60	16,806	20,199	83.2%	59.4	49.1	10.3
	9月	24	23	95.8%	92.6%	3.2%	135	162	-27	21,379	20,850	102.5%	60.1	53.5	6.6
	10月	24	23	95.8%	88.9%	6.9%	131	160	-29	21,526	23,017	93.5%	58.8	54.8	4.0
	11月	24	23	95.8%	92.6%	3.2%	132	180	-48	22,995	21,960	104.7%	62.5	56.7	5.8
	12月	24	23	95.8%	92.6%	3.2%	106	177	-71	20,505	21,492	95.4%	61.0	59.9	1.1
	2022年1月	24	22	91.7%	92.6%	-0.9%	127	178	-51	17,344	18,907	91.7%	60.2	53.3	6.9
	2月	24	22	91.7%	96.3%	-4.6%	109	178	-69	16,604	20,169	82.3%	61.7	54.4	7.3
	3月	24	23	95.8%	96.3%	-0.5%	128	181	-53	20,106	24,342	82.6%	56.0	52.1	3.9

■ 2021年度 支部別「障がい者のクロネコDM便配達実績」時系列集計表

	報告年月	事業参入 施設数	月次報告入 力済施設数	入力率			クロネコDM 便配達従事者人数			クロネコDM 便配達冊数			1施設1日当り配達冊数		
				実績	前年	前年差	合計	前年	前年差	実績	前年	前年比	実績	前年	前年差
北 信 越	2021年4月	9	7	77.8%	100.0%	-22.2%	20	46	-26	12,705	15,189	83.6%	117.6	79.9	37.7
	5月	9	7	77.8%	100.0%	-22.2%	21	46	-25	13,743	11,738	117.1%	141.7	71.1	70.6
	6月	9	7	77.8%	100.0%	-22.2%	19	46	-27	12,505	13,748	91.0%	118.0	72.0	46.0
	7月	8	7	87.5%	100.0%	-12.5%	21	46	-25	12,616	12,823	98.4%	108.8	70.8	38.0
	8月	8	7	87.5%	90.0%	-2.5%	22	29	-7	12,184	13,106	93.0%	113.9	102.4	11.5
	9月	8	7	87.5%	90.0%	-2.5%	35	31	4	13,963	14,789	94.4%	114.5	107.9	6.6
	10月	8	6	75.0%	80.0%	-5.0%	21	25	-4	13,779	17,160	80.3%	140.6	134.1	6.5
	11月	8	6	75.0%	80.0%	-5.0%	19	25	-6	13,559	14,563	93.1%	138.4	117.4	21.0
	12月	8	5	62.5%	70.0%	-7.5%	13	18	-5	13,049	11,573	112.8%	169.5	108.2	61.3
	2022年1月	8	5	62.5%	70.0%	-7.5%	12	22	-10	11,141	12,567	88.7%	148.5	141.2	7.3
	2月	8	5	62.5%	80.0%	-17.5%	12	22	-10	10,379	11,849	87.6%	154.9	122.2	32.7
	3月	8	5	62.5%	77.8%	-15.3%	13	21	-8	9,567	13,073	73.2%	122.7	121.0	1.7
中 部	2021年4月	23	17	73.9%	71.4%	2.5%	66	44	22	14,125	8,637	163.5%	59.9	37.1	22.8
	5月	22	15	68.2%	71.4%	-3.2%	61	59	2	13,213	10,412	126.9%	63.2	47.5	15.7
	6月	22	15	68.2%	71.4%	-3.2%	58	59	-1	14,009	12,400	113.0%	62.8	49.2	13.6
	7月	22	15	68.2%	71.4%	-3.2%	61	58	3	12,070	10,536	114.6%	55.1	45.4	9.7
	8月	22	14	63.6%	77.3%	-13.6%	58	60	-2	11,605	11,192	103.7%	60.8	49.5	11.3
	9月	22	14	63.6%	72.7%	-9.1%	57	61	-4	13,719	12,492	109.8%	68.6	51.4	17.2
	10月	22	14	63.6%	60.9%	2.8%	57	39	18	14,382	9,380	153.3%	68.5	38.9	29.6
	11月	22	14	63.6%	69.6%	-5.9%	57	44	13	14,930	9,104	164.0%	72.8	43.8	29.0
	12月	22	13	59.1%	69.6%	-10.5%	57	43	14	12,482	8,500	146.8%	64.7	41.3	23.4
	2022年1月	22	14	63.6%	73.9%	-10.3%	55	78	-23	13,205	11,140	118.5%	78.6	47.2	31.4
	2月	22	14	63.6%	69.6%	-5.9%	57	84	-27	12,561	11,195	112.2%	76.1	49.5	26.6
	3月	20	15	75.0%	73.9%	1.1%	58	85	-27	13,825	14,026	98.6%	67.1	52.5	14.6
関 西	2021年4月	32	17	53.1%	65.7%	-12.6%	126	164	-38	13,210	15,747	83.9%	42.2	40.3	1.9
	5月	32	17	53.1%	61.8%	-8.6%	93	138	-45	11,851	11,602	102.1%	42.9	38.9	4.0
	6月	31	17	54.8%	61.8%	-6.9%	104	141	-37	11,132	14,830	75.1%	36.1	38.5	-2.4
	7月	31	17	54.8%	61.8%	-6.9%	129	143	-14	10,920	14,270	76.5%	39.6	37.9	1.7
	8月	31	16	51.6%	58.8%	-7.2%	120	141	-21	10,674	13,334	80.1%	42.0	41.7	0.3
	9月	31	16	51.6%	58.8%	-7.2%	119	140	-21	11,867	14,305	83.0%	43.6	40.6	3.0
	10月	31	16	51.6%	58.8%	-7.2%	123	153	-30	12,351	16,432	75.2%	43.8	43.5	0.3
	11月	31	16	51.6%	55.9%	-4.3%	94	149	-55	12,579	15,211	82.7%	45.6	47.4	-1.8
	12月	31	15	48.4%	55.9%	-7.5%	80	122	-42	10,945	14,458	75.7%	43.1	45.3	-2.2
	2022年1月	30	15	50.0%	57.6%	-7.6%	114	143	-29	10,957	13,868	79.0%	47.4	46.7	0.7
	2月	30	15	50.0%	54.5%	-4.5%	91	115	-24	10,695	11,980	89.3%	48.4	42.6	5.8
	3月	29	15	51.7%	57.6%	-5.9%	76	136	-60	11,401	17,004	67.0%	44.2	46.2	-2.0
中 国	2021年4月	9	9	100.0%	100.0%	0.0%	27	51	-24	5,357	17,294	31.0%	42.5	93.0	-50.5
	5月	9	9	100.0%	100.0%	0.0%	27	50	-23	5,389	14,456	37.3%	48.1	90.4	-42.3
	6月	9	9	100.0%	100.0%	0.0%	27	49	-22	5,080	16,829	30.2%	39.4	93.0	-53.6
	7月	9	9	100.0%	100.0%	0.0%	27	49	-22	4,121	18,674	22.1%	20.7	104.3	-83.6
	8月	9	9	100.0%	100.0%	0.0%	27	51	-24	4,041	16,430	24.6%	41.2	51.5	-10.3
	9月	9	9	100.0%	100.0%	0.0%	27	53	-26	5,397	19,473	27.7%	46.5	120.2	-73.7
	10月	9	9	100.0%	100.0%	0.0%	27	49	-22	5,425	19,446	27.9%	45.2	105.7	-60.5
	11月	9	9	100.0%	100.0%	0.0%	27	56	-29	6,166	20,743	29.7%	51.4	121.3	-69.9
	12月	9	9	100.0%	100.0%	0.0%	26	53	-27	4,381	16,691	26.2%	40.6	103.7	-63.1
	2022年1月	9	9	100.0%	91.7%	8.3%	27	43	-16	5,448	13,207	41.3%	50.0	95.7	-45.7
	2月	8	8	100.0%	100.0%	0.0%	24	49	-25	4,077	18,979	21.5%	44.3	126.5	-82.2
	3月	8	8	100.0%	100.0%	0.0%	24	27	-3	4,258	4,967	85.7%	38.0	41.0	-3.0
四 国	2021年4月	5	1	20.0%	33.3%	-13.3%	3	4	-1	71	661	10.7%	6.5	18.4	-11.9
	5月	5	2	40.0%	33.3%	6.7%	4	3	1	655	585	112.0%	21.8	18.3	3.5
	6月	5	2	40.0%	33.3%	6.7%	4	3	1	683	802	85.2%	22.0	22.9	-0.9
	7月	5	1	20.0%	33.3%	-13.3%	3	2	1	73	597	12.2%	7.3	18.7	-11.4
	8月	5	2	40.0%	33.3%	6.7%	3	3	0	565	503	112.3%	18.2	20.1	-1.9
	9月	5	2	40.0%	16.7%	23.3%	4	1	3	586	551	106.4%	17.8	25.0	-7.2
	10月	5	2	40.0%	16.7%	23.3%	4	1	3	583	81	719.8%	17.1	6.8	10.3
	11月	5	2	40.0%	33.3%	6.7%	4	2	2	742	707	105.0%	22.5	21.4	1.1
	12月	5	2	40.0%	40.0%	0.0%	4	2	2	701	700	100.1%	21.2	21.9	-0.7
	2022年1月	5	2	40.0%	20.0%	20.0%	4	3	1	647	72	898.6%	22.3	9.0	13.3
	2月	5	2	40.0%	20.0%	20.0%	3	3	0	580	54	1074.1%	20.7	7.7	13.0
	3月	3	2	66.7%	20.0%	46.7%	4	3	1	625	54	1157.4%	18.9	7.7	11.2

■ 2021年度 支部別「障がい者のクロネコDM便配達実績」時系列集計表

報告年月	事業参加施設数	月次報告入力済施設数	入力率			クロネコDM 便配達従事者人数			クロネコDM 便配達冊数			1施設1日当り配達冊数			
			実績	前年	前年差	合計	前年	前年差	実績	前年	前年比	実績	前年	前年差	
九州	2021年4月	14	14	100.0%	92.9%	7.1%	86	83	3	26,365	21,140	124.7%	90.6	76.3	14.3
	5月	14	14	100.0%	92.9%	7.1%	84	83	1	26,927	19,428	138.6%	106.9	78.7	28.2
	6月	14	13	92.9%	100.0%	-7.1%	86	89	-3	30,006	25,262	118.8%	106.0	79.4	26.6
	7月	14	14	100.0%	100.0%	0.0%	84	89	-5	23,664	19,924	118.8%	91.0	67.3	23.7
	8月	14	13	92.9%	100.0%	-7.1%	81	88	-7	22,665	22,883	99.0%	102.6	85.1	17.5
	9月	14	14	100.0%	100.0%	0.0%	84	88	-4	26,581	23,620	112.5%	104.2	89.1	15.1
	10月	13	13	100.0%	100.0%	0.0%	80	86	-6	28,141	27,565	102.1%	103.5	87.2	16.3
	11月	13	13	100.0%	100.0%	0.0%	85	86	-1	27,787	30,215	92.0%	104.9	104.6	0.3
	12月	13	13	100.0%	100.0%	0.0%	81	87	-6	26,100	25,572	102.1%	101.6	87.0	14.6
	2022年1月	13	13	100.0%	100.0%	0.0%	84	86	-2	23,048	17,489	131.8%	93.7	70.5	23.2
	2月	13	13	100.0%	92.9%	7.1%	83	79	4	23,287	22,124	105.3%	100.4	98.3	2.1
	3月	13	13	100.0%	100.0%	0.0%	81	85	-4	25,320	28,372	89.2%	91.1	89.8	1.3
沖縄	2021年4月	1	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0	0	0				
	5月	1	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0	0	0				
	6月	1	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0	0	0				
	7月	1	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0	0	0				
	8月	1	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0	0	0				
	9月	1	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0	0	0				
	10月	1	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0	0	0				
	11月	1	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0	0	0				
	12月	1	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0	0	0				
	2022年1月	1	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0	0	0				
	2月	1	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0	0	0				
	3月	1	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0	0	0				

報告年月	事業参加施設数	月次報告入力済施設数	入力率			クロネコDM 便配達従事者人数			クロネコDM 便配達冊数			1施設1日当り配達冊数			
			実績	前年	前年差	合計	前年	前年差	実績	前年	前年比	実績	前年	前年差	
全国	2021年4月	270	240	88.9%	88.9%	0.0%	1,387	1,474	-87	264,705	247,668	106.9%	66.3	56.5	9.8
	5月	268	238	88.8%	89.5%	-0.7%	1,327	1,469	-142	252,597	216,116	116.9%	70.9	55.5	15.4
	6月	266	236	88.7%	89.2%	-0.5%	1,341	1,469	-128	263,509	261,752	100.7%	65.7	54.7	11.0
	7月	264	235	89.0%	90.4%	-1.4%	1,323	1,470	-147	231,283	250,844	92.2%	61.6	54.5	7.1
	8月	264	232	87.9%	90.5%	-2.6%	1,276	1,477	-201	215,310	244,384	88.1%	62.5	56.7	5.8
	9月	262	232	88.5%	89.8%	-1.3%	1,284	1,533	-249	260,212	280,113	92.9%	68.7	62.9	5.8
	10月	262	231	88.2%	88.4%	-0.2%	1,257	1,510	-253	264,061	311,424	84.8%	64.9	64.4	0.5
	11月	263	233	88.6%	89.7%	-1.1%	1,293	1,578	-285	267,159	303,297	88.1%	69.4	69.9	-0.5
	12月	263	230	87.5%	89.6%	-2.1%	1,236	1,476	-240	232,017	268,327	86.5%	63.8	63.4	0.4
	2022年1月	262	230	87.8%	89.2%	-1.4%	1,244	1,484	-240	225,595	249,072	90.6%	66.8	63.3	3.5
	2月	262	230	87.8%	89.2%	-1.4%	1,225	1,410	-185	217,697	251,969	86.4%	68.1	66.5	1.6
	3月	257	232	90.3%	90.1%	0.2%	1,237	1,453	-216	248,638	289,237	86.0%	63.4	62.7	0.7

2. 2021 年度収支決算報告書

貸借対照表

2022年3月31日現在
(2021年度)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	46,169,678	122,777,257	-76,607,579
現金	321,063	519,502	-198,439
普通預金	45,848,615	122,257,755	-76,409,140
未収金	113,400	0	113,400
流動資産合計	46,283,078	122,777,257	-76,494,179
2 固定資産			
基本財産			
投資有価証券	6,031,986,500	6,031,986,500	0
基本財産合計	6,031,986,500	6,031,986,500	0
特定資産			
復興・再生支援事業資金	10,000,000	0	10,000,000
2022年度研修育成事業資金	36,000,000	0	36,000,000
特定資産合計	46,000,000	0	46,000,000
固定資産合計	6,077,986,500	6,031,986,500	46,000,000
資産合計	6,124,269,578	6,154,763,757	-30,494,179
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	1,025,797	13,683,479	-12,657,682
預り金	57,987	51,165	6,822
流動負債合計	1,083,784	13,734,644	-12,650,860
負債合計	1,083,784	13,734,644	-12,650,860
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
指定正味財産合計	5,430,400,000	5,430,400,000	0
(うち基本財産への充当額)	(5,430,400,000)	(5,430,400,000)	0
(うち特定財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2 一般正味財産			
一般正味財産合計	692,785,794	710,629,113	-17,843,319
(うち基本財産への充当額)	(601,586,500)	(601,586,500)	(0)
(うち特定財産への充当額)	(46,000,000)	(0)	(46,000,000)
正味財産合計	6,123,185,794	6,141,029,113	-17,843,319
負債及び正味財産合計	6,124,269,578	6,154,763,757	-30,494,179

2021年度正味財産増減計算書

2021年4月1日～2022年3月31日

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	188,388,500	149,289,000	39,099,500
基本財産株式配当	188,388,500	149,289,000	39,099,500
受取会費	106,518,500	106,835,000	-316,500
賛助会費収入	106,518,500	106,835,000	-316,500
受取寄付金	83,360,040	73,435,280	9,924,760
寄付金収入	83,360,040	73,435,280	9,924,760
雑収益	1,513,809	20,931	1,492,878
雑収入	1,513,809	20,931	1,492,878
経常収益計	379,780,849	329,580,211	50,200,638
(2) 経常費用			
事業費	380,333,024	249,133,018	131,200,006
奨学金支給	23,400,000	27,000,000	-3,600,000
助成金支給	205,702,013	74,420,000	131,282,013
震災支援費	0	5,000,000	-5,000,000
会場費	2,707,860	2,346,730	361,130
運営費	8,691,850	5,318,951	3,372,899
講師諸費	2,497,866	977,273	1,520,593
ビデオ・パンフ作成費	3,181,617	710,533	2,471,084
システム費用	5,057,198	3,416,886	1,640,312
就労支援費	4,000,000	4,000,000	0
委託費	29,444,220	30,840,803	-1,396,583
ホームページ運営費	1,090,100	6,424,000	-5,333,900
贈呈費	29,977,257	29,900,743	76,514
給料手当	15,808,222	15,709,961	98,261
旅費交通費	6,780,236	3,673,482	3,106,754
通信運搬費	28,866,465	20,011,720	8,854,745
備品消耗品費	162,408	709,522	-547,114
図書印刷費	10,513,269	12,192,798	-1,679,529
事務室維持費	1,746,675	4,746,156	-2,999,481
会議費	420,428	488,968	-68,540
支払手数料	285,340	737,592	-452,252
雑費	0	506,900	-506,900

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費	17,291,144	16,512,666	778,478
給料手当	6,597,608	6,508,149	89,459
福利厚生費	748,074	424,398	323,676
会議費	1,106,133	746,938	359,195
旅費交通費	408,559	64,821	343,738
通信運搬費	1,424,730	1,819,029	-394,299
消耗什器備品費	463,022	238,619	224,403
図書印刷費	4,192,773	3,657,016	535,757
事務室維持費	942,904	1,930,753	-987,849
事務機器賃借料	938,882	783,010	155,872
賦課金	378,790	254,040	124,750
支払手数料	89,669	30,893	58,776
雑費	0	55,000	-55,000
経常費用計	397,624,168	265,645,684	131,978,484
評価損益等調整前当期経常増減額	-17,843,319	63,934,527	-81,777,846
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	-17,843,319	63,934,527	-81,777,846
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
前期経費振替	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
有価証券償還差損	0	0	0
什器備品除却損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-17,843,319	63,934,527	-81,777,846
一般正味財産期首残高	710,629,113	646,694,586	63,934,527
一般正味財産期末残高	692,785,794	710,629,113	-17,843,319
II 指定正味財産増減の部			
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	5,430,400,000	5,430,400,000	0
指定正味財産期末残高	5,430,400,000	5,430,400,000	0
III 正味財産期末残高	6,123,185,794	6,141,029,113	-17,843,319

正味財産増減計算書 内訳表

2021年4月1日～2022年3月31日

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計							法人会計	合計
	公1 助成事業	公2 研修・育成	公3 表彰事業	公4 広報啓発等	公5 震災助成	共通	小計		
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
基本財産運用益	0	0	0	0	0	150,710,800	150,710,800	37,677,700	188,388,500
基本財産株式配当	0	0	0	0	0	150,710,800	150,710,800	37,677,700	188,388,500
受取会費	0	0	0	0	0	85,214,800	85,214,800	21,303,700	106,518,500
賛助会費収入	0	0	0	0	0	85,214,800	85,214,800	21,303,700	106,518,500
受取寄付金	0	0	0	0	0	66,688,032	66,688,032	16,672,008	83,360,040
寄付金収入	0	0	0	0	0	66,688,032	66,688,032	16,672,008	83,360,040
雑収益	0	0	0	0	0	1,211,047	1,211,047	302,762	1,513,809
雑収入	0	0	0	0	0	1,211,047	1,211,047	302,762	1,513,809
経常収益計	0	0	0	0	0	303,824,679	303,824,679	75,956,170	379,780,849
(2) 経常費用									
事業費	237,830,806	55,773,854	12,246,766	72,665,899	0	1,815,699	380,333,024		380,333,024
奨学金支給	23,400,000	0	0	0	0	0	23,400,000		23,400,000
助成金支給	205,702,013	0	0	0	0	0	205,702,013		205,702,013
震災支援費	0	0	0	0	0	0	0		0
会場費	0	2,115,080	592,780	0	0	0	2,707,860		2,707,860
運営費	0	3,360,169	1,604,413	3,727,268	0	0	8,691,850		8,691,850
講師諸費	222,740	2,021,249	167,055	86,822	0	0	2,497,866		2,497,866
ビデオ/パンフ作成費	0	2,161,890	1,019,727	0	0	0	3,181,617		3,181,617
システム費用	86,012	4,909,586	0	61,600	0	0	5,057,198		5,057,198
就労支援費	0	4,000,000	0	0	0	0	4,000,000		4,000,000
委託費	1,426,700	11,812,960	473,000	15,731,560	0	0	29,444,220		29,444,220
ホームページ運営費	0	0	0	1,090,100	0	0	1,090,100		1,090,100
贈呈費	0	13,361,842	3,000,000	13,615,415	0	0	29,977,257		29,977,257
給料手当	5,528,666	5,677,347	3,047,908	1,554,301	0	0	15,808,222		15,808,222
旅費交通費	233,573	4,070,873	856,393	1,618,389	0	1,008	6,780,236		6,780,236
通信運搬費	448,531	2,005,060	272,677	26,099,443	0	40,754	28,866,465		28,866,465
備品消耗品費	3,003	3,680	46,713	81,750	0	27,262	162,408		162,408
図書印刷費	443,828	143,000	1,080,120	8,846,321	0	0	10,513,269		10,513,269
事務室維持費	0	0	0	0	0	1,746,675	1,746,675		1,746,675
会議費	156,220	63,808	76,250	124,150	0	0	420,428		420,428
支払手数料	179,520	67,310	9,730	28,780	0	0	285,340		285,340
管理費								17,291,144	17,291,144
給料手当								6,597,608	6,597,608
福利厚生費								748,074	748,074
会議費								1,106,133	1,106,133
旅費交通費								408,559	408,559
通信運搬費								1,424,730	1,424,730
賦課金								377,990	377,990
消耗什器備品費								463,022	463,022
図書印刷費								4,192,773	4,192,773
事務室維持費								942,904	942,904
事務機器賃借料								938,882	938,882
支払手数料								89,669	89,669
雑費								800	800
経常費用計	237,830,806	55,773,854	12,246,766	72,665,899	0	1,815,699	380,333,024	17,291,144	397,624,168

科 目	公益目的事業会計							法人会計	合計
	公1 助成事業	公2 研修・育成	公3 表彰事業	公4 広報啓発等	公5 震災助成	共通	小計		
評価損益等調整前当期経常増減額	-237,830,806	-55,773,854	-12,246,766	-72,665,899	0	302,008,980	-76,508,345	58,665,026	-17,843,319
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	-237,830,806	-55,773,854	-12,246,766	-72,665,899	0	302,008,980	-76,508,345	58,665,026	-17,843,319
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
前期経費振替	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用									
有価証券償還差損	0	0	0	0	0	0	0	0	0
什器備品除却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-237,830,806	-55,773,854	-12,246,766	-72,665,899	0	302,008,980	-76,508,345	58,665,026	-17,843,319
一般正味財産期首残高	-220,012,986	-101,806,297	-23,670,599	-152,676,253	-13,219,628	1,067,840,448	556,454,685	154,174,428	710,629,113
一般正味財産期末残高	-457,843,792	-157,580,151	-35,917,365	-225,342,152	-13,219,628	1,369,849,428	479,946,340	212,839,454	692,785,794
II 指定正味財産増減の部									
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	4,344,320,000	4,344,320,000	1,086,080,000	5,430,400,000
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	4,344,320,000	4,344,320,000	1,086,080,000	5,430,400,000
III 正味財産期末残高	-457,843,792	-157,580,151	-35,917,365	-225,342,152	-13,219,628	5,714,169,428	4,824,266,340	1,298,919,454	6,123,185,794

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 計算書類は公益法人会計基準（平成 20 年 4 月 11 日、改正平成 21 年 10 月 16 日 改正平成 30 年 6 月 15 日 内閣府公益認定等委員会）を適用している。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産……定率法
- (3) 消費税の会計処理
税込み方式

2. 会計方針の変更 該当なし

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。 (単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券（指定）	5,430,400,000	0	0	5,430,400,000
投資有価証券（一般）	601,586,500	0	0	601,586,500
小 計	6,031,986,500	0	0	6,031,986,500
特定資産				
復興・再生支援事業資金	0	10,000,000	0	10,000,000
2022 年度研修育成事業資金	0	36,000,000	0	36,000,000
小 計	0	46,000,000	0	46,000,000
合 計	6,031,986,500	46,000,000	0	6,077,986,500

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。 (単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財) (産からの充当額)	(うち一般正味財) (産からの充当額)	(うち負債に対応) する額
基本財産				
投資有価証券（指定）	5,430,400,000	5,430,400,000	0	0
投資有価証券（一般）	601,586,500	0	601,586,500	0
小 計	6,031,986,500	5,430,400,000	601,586,500	0
特定資産				
復興・再生支援事業資金	10,000,000	0	10,000,000	0
2022 年度研修育成事業資金	36,000,000	0	36,000,000	0
小 計	46,000,000	0	46,000,000	0
合 計	6,077,986,500	5,430,400,000	647,586,500	0

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし 重要性が希薄なため経費処理

6. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 保証債務等の偶発債務

該当なし

9. 関連当事者との取引の内容

該当なし

10. 重要な後発事象

該当なし

財 産 目 録

2022年3月31日 現在
(2021年度)

(単位：円)

科 目	金 額	使用目的等
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	46,169,678	
現金	321,063	運転資金
普通預金	45,848,615	
みずほ銀行銀座中央支店1	41,848,615	運転資金
みずほ銀行銀座中央支店2	4,000,000	運転資金
未収金	113,400	
流動資産合計	46,283,078	
2 固定資産		
(1) 基本財産		
投資有価証券	3,554,500 株	共有財産であり
ヤマトホールディングス株式会社(株式)		うち80%を公益保有財産として運用益を公益目的事業に使用し、20%を管理業務のための財産として運用益を法人会計に使用している。
株数 取得価額		
3,200,000 株 5,568,000,000 円	5,430,400,000	
354,500 株 776,195,475 円	601,586,500	
(2) 特定資産	46,000,000	
復興・再生支援事業資金	10,000,000	(普通預金：みずほ銀行銀座中央支店) 大災害発生時の助成資金に充当
2022年度研修育成事業資金	36,000,000	(普通預金：みずほ銀行銀座中央支店) リアル開催する研修育成事業に充当
固定資産合計	6,077,986,500	
資産合計	6,124,269,578	
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金	1,025,797	3月費用等未払分
預り金	57,987	謝礼金に対する源泉所得税
流動負債合計	1,083,784	
負債合計	1,083,784	
正味財産	6,123,185,794	

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。
2. 引当金の明細 該当なし

以 上

2022年5月
公益財団法人ヤマト福祉財団

2021 年度事業報告 附属明細書

2021 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

2022 年 5 月
公益財団法人ヤマト福祉財団

2021 年度収支決算書

(2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日)

(単位：円)

科 目	予算額			決算額	差額
	事業費会計	法人会計	総合計		
I 事業活動収支の部					
1. 事業活動収入					
(1) 基本財産運用収入	108,056,800	27,014,200	135,071,000	188,388,500	-53,317,500
①基本財産株式配当	108,056,800	27,014,200	135,071,000	188,388,500	-53,317,500
(2) 寄付金収入	57,760,000	14,440,000	72,200,000	83,360,040	-11,160,040
①運用財産	57,760,000	14,440,000	72,200,000	83,360,040	-11,160,040
(3) 会費収入	94,400,000	23,600,000	118,000,000	106,518,500	11,481,500
①賛助会費収入	94,400,000	23,600,000	118,000,000	106,518,500	11,481,500
(4) 雑収入	0	0	0	1,513,809	-1,513,809
①雑収入	0	0	0	1,513,809	-1,513,809
事業活動収入計	260,216,800	65,054,200	325,271,000	379,780,849	-54,509,849
2. 事業活動支出					
事業費支出	367,697,000	—	367,697,000	426,333,024	-58,636,024
(公1) 助成事業	182,000,000	—	182,000,000	237,830,806	-55,830,806
①奨学金支給	24,000,000	—	24,000,000	23,400,000	600,000
②助成金	150,000,000	—	150,000,000	205,702,013	-55,702,013
i 福祉助成金	20,000,000	—	20,000,000	15,107,054	4,892,946
ii 給料増額支援助成金	130,000,000	—	130,000,000	124,940,000	5,060,000
iii コロナ臨時助成金	0	—	0	65,654,959	-65,654,959
③諸経費	8,000,000	—	8,000,000	8,728,793	-728,793
(公2) 研修・育成事業	52,000,000	—	52,000,000	55,773,854	-3,773,854
①セミナー事業	20,000,000	—	20,000,000	21,212,148	-1,212,148
i 会場費	2,000,000	—	2,000,000	2,115,080	-115,080
ii 運営費	5,000,000	—	5,000,000	3,280,169	1,719,831
iii ビデオ作成費	2,500,000	—	2,500,000	2,161,890	338,110
iv 諸経費	10,500,000	—	10,500,000	13,655,009	-3,155,009
②雇用促進事業	7,000,000	—	7,000,000	7,433,943	-433,943
i システム費	420,000	—	420,000	672,100	-252,100
ii 就労支援費	4,000,000	—	4,000,000	4,000,000	0
iii 諸経費	2,580,000	—	2,580,000	2,761,843	-181,843
③育成プロジェクト	25,000,000	—	25,000,000	27,127,763	-2,127,763
i 会場費	3,000,000	—	3,000,000	0	3,000,000
ii 講師諸費	1,000,000	—	1,000,000	1,715,098	-715,098
iii 事業改革モデル化資金	0	—	0	0	0
iv 管理会計ソフト運用費	2,800,000	—	2,800,000	2,858,086	-58,086
v 諸経費	8,200,000	—	8,200,000	9,533,797	-1,333,797
vi 自然栽培パーティ支援	10,000,000	—	10,000,000	13,020,782	-3,020,782
(公3) 表彰事業	12,000,000	—	12,000,000	12,246,766	-246,766
①贈呈費	3,000,000	—	3,000,000	3,000,000	0
②会場費	1,950,000	—	1,950,000	592,780	1,357,220
③運営費	800,000	—	800,000	1,604,413	-804,413
④経費	6,250,000	—	6,250,000	7,049,573	-799,573

科 目	予算額			決算額	差額
	事業費会計	法人会計	総合計		
(公4) 広報・啓発等事業	106,000,000	—	106,000,000	72,665,899	33,334,101
① 広報事業	60,000,000	—	60,000,000	44,488,326	15,511,674
i ホームページ運営費	2,000,000	—	2,000,000	1,090,100	909,900
ii 委託費	21,000,000	—	21,000,000	6,761,190	14,238,810
iii 諸経費	37,000,000	—	37,000,000	36,637,036	362,964
② 啓発事業	1,000,000	—	1,000,000	0	1,000,000
i 会場費	300,000	—	300,000	0	300,000
ii 運営費	150,000	—	150,000	0	150,000
iii 諸経費	550,000	—	550,000	0	550,000
③ その他事業	45,000,000	—	45,000,000	28,177,573	16,822,427
i 他団体等への活動支援	6,000,000	—	6,000,000	7,502,970	-1,502,970
ii パラリンピック関連	15,000,000	—	15,000,000	3,757,333	11,242,667
iii ネパール小児白内障治療プロジェクト	5,000,000	—	5,000,000	11,008	4,988,992
iv 医療的ケア児者プロジェクト	8,000,000	—	8,000,000	3,254,880	4,745,120
v ボランティアプロジェクト	7,000,000	—	7,000,000	4,338,038	2,661,962
vi 東日本大震災10年プロジェクト	4,000,000	—	4,000,000	9,313,344	-5,313,344
(公5) 復興・再生支援事業	10,000,000	—	10,000,000	0	10,000,000
① 震災支援費	9,900,000	—	9,900,000	0	9,900,000
② 諸経費	100,000	—	100,000	0	100,000
共通	5,697,000	—	5,697,000	47,815,699	-42,118,699
① 諸経費	5,697,000	—	5,697,000	47,815,699	-42,118,699
管理費支出	—	17,000,000	17,000,000	17,291,144	-291,144
① 人件費	—	6,000,000	6,000,000	6,597,608	-597,608
② 福利厚生費	—	300,000	300,000	748,074	-448,074
③ 旅費	—	900,000	900,000	408,559	491,441
④ 通信運搬費	—	1,600,000	1,600,000	1,424,730	175,270
⑤ 備品消耗品費	—	300,000	300,000	463,022	-163,022
⑥ 図書印刷費	—	3,500,000	3,500,000	4,192,773	-692,773
⑦ 事務室維持費	—	2,000,000	2,000,000	942,904	1,057,096
⑧ 事務機器賃借料	—	800,000	800,000	938,882	-138,882
⑨ 会議費	—	900,000	900,000	1,106,133	-206,133
⑩ 賦課金	—	200,000	200,000	377,990	-177,990
⑪ 支払手数料	—	100,000	100,000	89,669	10,331
⑫ 雑費	—	400,000	400,000	800	399,200
事業活動支出計	367,697,000	17,000,000	384,697,000	443,624,168	-58,927,168
I 事業活動収支の部	-107,480,200	48,054,200	-59,426,000	-63,843,319	4,417,319
II 投資活動収支の部					
III 財務活動収支の部					
IV 予備費支出					
当期収支差額	-107,480,200	48,054,200	-59,426,000	-63,843,319	4,417,319

監査報告書

2022年 5月 25日

公益財団法人 ヤマト福祉財団
理事長 山内 雅喜 殿

監事 新里 智弘

監事 小川 悦男

私たち監事は、2021年4月1日から2022年3月31日までの2021年度事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事、職員と意思の疎通を図り、情報の収集に努めるとともに、理事会その他の重要な会議に出席し、理事及び職員からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。また、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその付属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 計算書類及びその付属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその付属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべて重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

3. 補 足

寄付金寄贈者名簿

(敬称略：順不同)

寄付者名	寄付者名	寄付者名
原 永 一	町 田 武	大 川 清 一
ケ ナ フ の 会		

夏季カンパ

寄 付 者 名
ヤマトグループ企業労働組合連合会

賛助会員数一覧

2022年3月31日現在

会社名	会員数	会社名	会員数
ヤマトホールディングス株式会社	36	ヤマト運輸株式会社 (旧ヤマトシステム開発(株))	192
ヤマト運輸株式会社	65,133	ヤマト運輸株式会社 (旧ヤマトフィナンシャル(株))	179
沖縄ヤマト運輸株式会社	537	ヤマトリース株式会社	81
ヤマト運輸株式会社 (旧ヤマトグローバルエクスプレス(株))	823	ヤマトクレジットファイナンス株式会社	95
エクスプレスネットワーク株式会社	7	ヤマトオートワークス株式会社	1,499
ヤマトダイアログ&メディア株式会社	10	ヤマトオートワークス北信越株式会社	10
ヤマトコンタクトサービス株式会社	213	ヤマトオートワークス岩手株式会社	25
ヤマト・スタッフ・サプライ株式会社	562	ヤマトオートワークス沖縄株式会社	4
ヤマト運輸株式会社 (旧ヤマトロジスティクス(株))	920	ボックスチャーター株式会社	20
ヤマト運輸株式会社 (旧ヤマトグローバルロジスティクスジャパン(株))	609	ヤマトボックスチャーター株式会社	1,113
ヤマト運輸株式会社 (旧ヤマトパッキングサービス(株))	57	ヤマト運輸株式会社 (旧ヤマトマネジメントサービス(株))	126
ヤマト運輸株式会社 (旧ヤマト包装技術研究所(株))	24	ヤマトマルチチャーター株式会社	375
湖南工業株式会社	330	神戸ヤマト運輸株式会社	36
ヤマトホームコンビニエンス株式会社	1,205	株式会社スワン	7
ヤマトシステム開発株式会社	1,684	ヤマトグループ健康保険組合	23
ヤマト Web ソリューションズ株式会社	14	社会福祉法人ヤマト自立センター	9
		ヤマト運輸労働組合	46
		合 計	76,004

役員名簿

理事

2022年4月1日現在

NO	役職名	氏名	役職
1	理事長	山内 雅喜	ヤマトホールディングス株式会社 取締役会長
2	理事	蒲原 基道	日本社会事業大学専門職大学院客員教授、元厚生労働事務次官
3	同	町田 武	元三郷市教育委員会 教育委員長
4	同	西堀 利	みずほフィナンシャルグループ 名誉顧問
5	同	藤掛 稔子	
6	同	森下 明利	ヤマトグループ企業労働組合連合会 会長
7	同	日浦美智江	社会福祉法人訪問の家 顧問
8	同	柴崎 憲二	元ヤマト運輸株式会社 監査役
9	同	早川 雅人	ヤマト福祉財団 常務理事

監事

NO	役職名	氏名	役職
1	監事	新里 智弘	公認会計士
2	同	小川 悦男	元ヤマトホールディングス株式会社 監査役

評議員

2022年4月1日現在

NO	役職名	氏名	役職
1	評議員	今野 由梨	ダイヤル・サービス株式会社 代表取締役社長
2	同	藤井 克徳	きょうされん 専務理事
3	同	内田 五郎	元ヤマトシステム開発株式会社 代表取締役社長
4	同	吉井 毅	元新日本製鉄（現日本製鉄）株式会社 代表取締役副社長
5	同	小野崎貴志	ヤマト運輸労働組合 副中央執行委員長
6	同	川田 博	元ヤマトホールディングス株式会社 監査役
7	同	上林 孝典	元伊藤忠商事取締役副社長
8	同	玉川 雅浩	元ヤマトシステム開発株式会社 代表取締役常務執行役員

福祉助成金選考委員

2022年4月1日現在

NO	役職名	氏名	役職
1	選考委員	朝日 雅也	埼玉県立大学 保健医療福祉学部社会福祉子ども学科教授
2	同	小野崎貴志	ヤマト運輸労働組合 副中央執行委員長
3	同	柴崎 憲二	元ヤマト運輸株式会社 監査役
4	同	大谷 友樹	ヤマトホールディングス株式会社 専務執行役員
5	同	山内 雅喜	ヤマトホールディングス株式会社 取締役会長

ヤマト福祉財団小倉昌男賞選考委員

2022年4月1日現在

NO	役職名	氏名	役職
1	選考委員	藤井 克徳	きょうされん 専務理事
2	同	蒲原 基道	日本社会事業大学専門職大学院客員教授、元厚生労働事務次官
3	同	今野 由梨	ダイヤル・サービス（株） 代表取締役社長
4	同	森下 明利	ヤマトグループ企業労働組合連合会 会長
5	同	山内 雅喜	ヤマトホールディングス株式会社 取締役会長

4. 2022 年度事業計画書

同 収支予算書

資金調達及び設備投資の見込みについて

2022年度 事業計画書

(自・2022年4月1日～至・2023年3月31日)

はじめに

ヤマト福祉財団は、2020年より『「自立して生活することで幸せを感じられる」を大切に』をテーマとして活動してまいりました。コロナ禍の下、オンラインでの会議やビデオ配信を新たな手法として事業や業務に取り入れて、影響を最低限に抑えながら贈呈式やパワーアップフォーラムの開催、実践塾の実施、給料増額助成金・奨学金の贈呈などの活動を行っています。本年もコロナウイルスの状況と向き合いながらも、各事業を積極的に推進いたします。

(公1) 助成事業 (172,000千円)

① 奨学金 (24,000千円)

40名の障がいのある大学生に対して奨学金を給付します。

② 助成金 (140,000千円)

i. 給料増額支援助成金 (120,000千円)

障がい者の給料増額につながる設備・備品購入として、障がい者施設を対象に助成します。

ii. 障がい者福祉助成金 (20,000千円)

障がい者の福祉に資する活動（講演会・研修・文化・スポーツ等）について、障がい者団体並びにボランティア団体を対象に助成します。

③ 諸経費（調査費・贈呈式他費用） (8,000千円)

(公2) 研修・育成事業 (62,000千円)

① セミナー事業 (18,000千円)

「障がい者の働く場パワーアップフォーラム」の会場開催を1箇所（開催場所は未定）、さらに障がい者の働く場としてロールモデルにふさわしい福祉事業所2箇所（開催時期は別）からオンラインで開催します。

② 雇用促進事業 (7,000千円)

DM便配達事業の支援やヤマト自立センターの活動支援など、障がい者就労の拡大を図ります。

③ 育成プロジェクト (37,000千円)

i. 実践塾 (22,000千円)

より高い工賃を達成することに特に強い意欲のある施設職員を集め、ヤマト福祉財団小倉昌男賞受賞者による実践塾を3塾開講しています。集合研修が難しいため、塾長による現地視察指導を中心に小規模分散型を基本に活動します。また、コロナ禍で店頭販売が不振となった事業所における通販事業のロールモデルを立上げるため、有志による研究会を発足し、検討・検証を実施します。

ii. 「自然栽培パーティ」プロジェクト (10,000千円)

休耕田・耕作放棄地を利用した無農薬・無肥料による自然栽培を推進する「自然栽培パーティ」の活動も引き続き支援していきます。

iii. ゆいジョブ！プロジェクト（5,000千円）

昨年まで3年間分科会活動をしていた沖縄県内の地元メンバーによって、福祉事業所と障がい者雇用を実践する企業をつなぐビジネスマッチングサイトを立ち上げました。マルシェや合同相談会等も実施して障がい者の働く場を豊かにする当プロジェクトを支援していきます。

(公3) 表彰事業 (12,000千円)

① ヤマト福祉財団小倉昌男賞の贈呈 (12,000千円)

障がい者就労施設や一般企業等において、障がい者の就労支援、職業指導、処遇改善などの面で功労著しく、広く敬愛の的となっている個人を対象に本年も「ヤマト福祉財団小倉昌男賞」を贈呈します。昨年度に引き続き YouTube 配信も行います。

(公4) 広報・啓発等事業 (89,500千円)

① 広報事業 (58,000千円)

財団ニュースを年4回発行し、ヤマトグループ賛助会員の家庭に直接送付することで活動の浸透を図ります。また、リニューアルしたホームページを通じて広く一般に啓発広報を行ないます。

② 啓発事業 (1,000千円)

障がい者本人によるクロネコDM便配達報告会の開催や障がい者団体の主催する大会の共催・後援等によって、障がい者の能力の浸透啓発を図ります。

③ その他事業 (30,500千円)

i. 他団体等への活動支援（6,000千円）

イ) 全Aネットによる良質なA型事業所認定事業（5,000千円）

前年度より始動した、A型事業所認定制度を活用し初年度20事業所、3年間で100事業所を認定する、また毎年3か所就労支援セミナーを開催するという全Aネット新3カ年計画「良きA型事業所拡大支援事業」の最終年として支援します。

ロ) 日本障害フォーラムによる「障害者の権利条約」に関する事（1,000千円）

「障害者の権利条約」について国連障害者権利委員会に提出するNGOパラレルレポートの準備活動と国内啓発活動に対し公益財団法人助成財団センターを窓口として、他の福祉系財団とともに共同助成を行いサポートします。

ii. ネパール小児白内障眼科医療に対する協力事業（2,000千円）

第17回ヤマト福祉財団小倉昌男賞を受賞した竹内昌彦氏が立ち上げたヒカリカナタ基金と共同でネパールの小児白内障患者の治療支援を試みました。今期は現地患者数の状況、医療体制の調査を行っています。

iii. その他（22,500千円）

イ) 医療ケア児者と家族を支える団体の活動支援（10,000千円）

医療的ケア児者本人とその家族の医療、教育、福祉の各場面を支える団体「特定非営利活動法人 医療的ケア児者と家族を社会につなぐネットワーク」の活動支援を行います。

ロ) ヤマトグループ社員参加型の障がい者施設支援施策事業（4,500千円）

ヤマトグループの社会貢献の一つとして、労働組合と連携しグループ社員に障がい者施設の利用者、職員との共有の場を提供することにより、これを機会として福祉施設との地域連携を深めるための

事業を行っていきます。

ハ) その他 予備費として(8,000千円)

(公5) 復興・再生支援事業 (10,000千円)

① 復興・再生支援事業 (10,000千円)

大規模災害等で被災した障がい者就労施設の再生支援のための資金枠を確保します。

以 上

2022 年度収支予算書

(2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日)

(単位：千円)

科 目	事業費会計	法人会計	総合計	前年計画
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
(1) 基本財産運用収入	130,806	32,701	163,507	135,071
①基本財産株式配当	130,806	32,701	163,507	135,071
(2) 寄付金収入	59,200	14,800	74,000	72,200
①運用財産	59,200	14,800	74,000	72,200
(3) 賛助会費収入	83,840	20,960	104,800	118,000
①賛助会費収入	83,840	20,960	104,800	118,000
(4) 雑収入	0	0	0	0
①雑収入	0	0	0	0
事業活動収入計	273,846	68,461	342,307	325,271
2. 事業活動支出				
事業費支出	350,307	—	350,307	367,697
(公1) 助成事業	172,000	—	172,000	182,000
①奨学金支給	24,000	—	24,000	24,000
②助成金	140,000	—	140,000	150,000
i 福祉助成金	20,000	—	20,000	20,000
ii 給料増額支援助成金	120,000	—	120,000	130,000
③諸経費	8,000	—	8,000	8,000
(公2) 研修・育成事業	62,000	—	62,000	52,000
①セミナー事業	18,000	—	18,000	20,000
②雇用促進事業	7,000	—	7,000	7,000
③育成プロジェクト	37,000	—	37,000	25,000
i 塾	22,000	—	22,000	15,000
ii 自然栽培パーティープロジェクト	10,000	—	10,000	10,000
iii ゆいジョブ!プロジェクト	5,000	—	5,000	0
(公3) 表彰事業	12,000	—	12,000	12,000
(公4) 広報・啓発等事業	89,500	—	89,500	106,000
①広報事業	58,000	—	58,000	60,000
②啓発事業	1,000	—	1,000	1,000
③その他事業	30,500	—	30,500	45,000
i 他団体等の事業支援	6,000	—	6,000	6,000
ii パラリンピック関連	0	—	0	15,000
iii ネパール小児白内障治療プロジェクト	2,000	—	2,000	5,000
iv その他	22,500	—	22,500	19,000
医療的ケア児者プロジェクト	10,000	—	10,000	8,000
ボランティアプロジェクト	4,500	—	4,500	7,000
東日本大震災から10年プロジェクト	0	—	0	4,000
その他(予備費)	8,000	—	8,000	0
(公5) 復興・再生支援事業	10,000	—	10,000	10,000
共通	4,807	—	4,807	5,697

(単位：千円)

科 目	事業費会計	法人会計	総合計	前年計画
管理費支出	—	17,000	17,000	17,000
①人件費	—	6,800	6,800	6,000
②福利厚生費	—	300	300	300
③旅費	—	500	500	900
④通信運搬費	—	1,500	1,500	1,600
⑤備品消耗品費	—	400	400	300
⑥図書印刷費	—	3,900	3,900	3,500
⑦事務室維持費	—	1,000	1,000	2,000
⑧事務機器賃借料	—	900	900	800
⑨会議費	—	1,000	1,000	900
⑩賦課金	—	200	200	200
⑪支払手数料	—	100	100	100
⑫雑費	—	400	400	400
事業活動支出計	350,307	17,000	367,307	384,697
I 事業活動収支の部	-76,461	51,461	-25,000	-59,426
II 投資活動収支の部	0	0	0	0
III 財務活動収支の部	0	0	0	0
IV 予備費支出	0	0	0	0
計画収支差額	-76,461	51,461	-25,000	-59,426
前期繰越金			25,000	59,426
当期収支差額			0	0

資金調達及び設備投資の見込みについて

(2022年4月1日から2023年3月31日まで)

(1) 資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定はありません。

(2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資（除却又は売却を含む。）の予定はありません。

以上